

# 行橋市老人いこいの家改修工事

改修工事			解体工事			電気設備			機械設備		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-00	表紙・図面リスト	NO SCALE	K-01	仕上表	NO SCALE	E-01	電気設備工事特記仕様書	NO SCALE	M-01	機械設備工事特記仕様書-1	NO SCALE
A-01	改修工事特記仕様書(1)	NO SCALE	K-02	平面図	1/100	E-02	改修後 附近見取図・配置図・通信系統図	1/300	M-02	機械設備工事特記仕様書-2	NO SCALE
A-02	改修工事特記仕様書(2)	NO SCALE	K-03	立面図	1/100	E-03	改修後 幹線コンセント設備 平面図	1/50	M-03	改修後(給排水設備)器具表、樹リスト、凡例	NO SCALE
A-03	改修工事特記仕様書(3)	NO SCALE	K-04	天井伏図	1/100	E-04	改修後 電灯設備 平面図	1/50	M-04	改修後(給排水設備)配置図	1/200
A-04	改修工事特記仕様書(4)	NO SCALE	K-05	矩計図	1/30	E-05	改修後 通信設備 平面図	1/50	M-05	改修後(給排水設備)平面詳細図	1/50
A-05	改修前後 工事概要・仕上表	NO SCALE	K-06	平面詳細図・断面図・展開図(1)	1/20 1/30 1/50	E-06	改修前 配置図	1/300	M-06	改修後(換気設備)機器表、凡例	NO SCALE
A-06	改修前 附近見取図・配置図・求積図	1/300	K-07	平面詳細図・断面図・展開図(2)	1/20 1/30 1/50	E-07	改修前 幹線・動力設備 平面図	1/100	M-07	改修後(換気設備)平面詳細図	1/50
A-07	改修後 附近見取図・配置図・求積図	1/300	K-08	展開図	1/100	E-08	改修前 電灯設備 平面図	1/100	M-08	改修前(機械設備)撤去概要、特記事項	NO SCALE
A-08	改修前 平面図	1/100	K-09	平面詳細図・断面図・展開図(3)	1/30 1/50 1/100	E-09	改修前 通信設備 平面図	1/100	M-09	改修前(給排水設備)撤去機器表-1	NO SCALE
A-09	改修後 平面図	1/100	K-10	建具表(1)	1/20 1/50				M-10	改修前(給排水設備)撤去機器表-2、撤去樹リスト	NO SCALE
A-10	改修前 立面図	1/100	K-11	建具表(2)	1/20 1/50				M-11	改修前(給排水設備)配置図	1/200
A-11	改修後 立面図	1/100	K-12	基礎伏図・梁伏図・配筋図	1/20 1/30 1/100				M-12	改修前(給排水設備)屋内機器撤去平面図	1/100
A-12	改修前 屋根伏図	1/100	K-13	駐輪場・浄化槽撤去図	1/50				M-13	改修前(給排水設備)屋外配管撤去平面図	1/100
A-13	改修後 屋根伏図	1/100	K-14	備品撤去配置図・一覧表	1/100				M-14	改修前(空調換気設備)撤去機器表	NO SCALE
A-14	改修前 平面詳細図	1/50							M-15	改修前(空調換気設備)屋内・屋外撤去平面図	1/100
A-15	改修後 平面詳細図	1/50							M-16	改修後(浄化槽設備)浄化槽本体図	1/50
A-16	改修前 矩計図	1/30							M-17	改修後(浄化槽設備)浄化槽据付図	1/50
A-17	改修後 矩計図	1/30									
A-18	改修前 断面詳細図	1/50									
A-19	改修後 断面詳細図	1/50									
A-20	改修前 天井・軒天伏図	1/100									
A-21	改修後 天井・軒天伏図	1/100									
A-22	改修前 展開図	1/50									
A-23	改修後 展開図(1)	1/50									
A-24	改修後 展開図(2)	1/50									
A-25	改修前 建具表(1)	1/50									
A-26	改修前 建具表(2)・KEYPLAN	1/50									
A-27	改修後 建具表・KEYPLAN	1/50									

特記事項

--	--

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号  
 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

工事名	行橋市老人いこいの家改修工事
図面名	表紙・図面リスト

No.	A-00
縮尺	NO SCALE

設計  
製図



① とい (3.8.2) 防水材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆のもの (3.8.3) 銅管製といの防露蒸きは「改修標準」表3.8.5による。 (3.8.3) 8. アルミニウム製壁木部材の種類 ・ 250形 ・ 300形 ・ 350形 ・ ( ) (3.9.2) 表面処理 ※ A-1種又はB-1種 ・ ( ) 棟上避雷導体システム ※ 無 ・ 有 次表のとおりとする。 (1) 延べ面積が500㎡以上の建築物 防水施工業者は、建設業法第3条の許可(防水工事業)を受けて (2) 特殊な用途等に係る建築物で、 (社)福岡県防水工事業協会会員又は、これと同等以上の 高度な防水技術を要するものと 監理員が承認する場合 (3) (1)・(2)以外の場合 防水施工業者は、建設業法第3条の許可(防水工事業)を受け ている者から選ぶこと。

10. 保証年限 防水保証年限は、引渡の日から次表のとおりとする。 保証については防水工業者が、(一社)福岡県防水工事業協会会員の場合は、請負 業者、防水工業者、(一社)福岡県防水工事業協会の連名保証とする。 その他の場合は、請負業者、防水工業者、製造メーカーの連名保証とする。 保証年限(年) 防水の種類

11. その他の防水 施工箇所 種類・工法 保証年限(年) 備考

1. 施工調査数量 調査範囲 ※図示 ・ (対象工区外壁全体) (1.5.2) 調査項目 ※ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の 挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 調査方法 ・ 図示 ※目視及び打診 ・ ( ) 調査報告書 ※ ( 1 ) 部を監理員に提出する。 (1.5.3) 補修方法 ・ 図示 ・ ( ) (1.5.3) 3. ひび割れ部改修方法 ・ 樹脂注入工法 (4.2.2)(4.3.4)

4. 欠損部改修方法 ・ 充填工法 (4.2.2)(4.3.7)

4. 欠損部改修方法 ・ Uカットシール材充填工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.3.5)

5. 浮き部改修方法 (4.1.4)(4.4.10~15)(表4.4.3.4)

1. 施工調査数量 調査範囲 ※図示 ・ (対象工区外壁全体) (1.5.2) 調査項目 ※ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、 漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 ※タイルの剥がれ及び剥落部の壁面に表示する。 ※浮き部分を壁面に表示する。 調査方法 ・ 図示 ※目視及び打診 ・ ( ) 調査報告書 ※ ( 1 ) 部を監理員に提出する。 (1.5.3) 補修方法 ・ 図示 ・ ( ) (1.5.3) 3. ひび割れ部改修方法 ・ 樹脂注入工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.5)

4. 欠損部改修方法 ・ 充填工法 (4.2.2)(4.3.7)

4. 欠損部改修方法 ・ Uカットシール材充填工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.6)

4. 欠損部改修方法 ・ タイル部分張替え工法 (4.5.7)

5. 浮き部改修方法 (4.1.4)(4.5.9~15)(表4.4.3.4)

6. 目地改修方法

1. 施工調査数量 調査範囲 ※図示 ・ (対象工区外壁全体) (1.5.2) 調査項目 ※仕上げ塗材等の劣化部分、剥落部分等を壁面に表示する。 ※既存塗膜と新規塗材との適合性を確認する。 調査方法 ・ 図示 ※目視及び打診 ・ ( ) 調査報告書 ※ ( 1 ) 部を監理員に提出する。 (1.5.3) 補修方法 ・ 図示 ・ ( ) (1.5.3) 3. 既存塗膜等の除去、 下地処理及び下地 調整 (4.6.3)(表4.6.2~4.6.5)

4. 外壁改修工事 4.3 外壁改修工事 4.3.1 外壁改修工事 4.3.2 外壁改修工事 4.3.3 外壁改修工事 4.3.4 外壁改修工事 4.3.5 外壁改修工事 4.3.6 外壁改修工事 4.3.7 外壁改修工事 4.3.8 外壁改修工事 4.3.9 外壁改修工事 4.3.10 外壁改修工事 4.3.11 外壁改修工事 4.3.12 外壁改修工事 4.3.13 外壁改修工事 4.3.14 外壁改修工事 4.3.15 外壁改修工事 4.3.16 外壁改修工事 4.3.17 外壁改修工事 4.3.18 外壁改修工事 4.3.19 外壁改修工事 4.3.20 外壁改修工事 4.3.21 外壁改修工事 4.3.22 外壁改修工事 4.3.23 外壁改修工事 4.3.24 外壁改修工事 4.3.25 外壁改修工事 4.3.26 外壁改修工事 4.3.27 外壁改修工事 4.3.28 外壁改修工事 4.3.29 外壁改修工事 4.3.30 外壁改修工事 4.3.31 外壁改修工事 4.3.32 外壁改修工事 4.3.33 外壁改修工事 4.3.34 外壁改修工事 4.3.35 外壁改修工事 4.3.36 外壁改修工事 4.3.37 外壁改修工事 4.3.38 外壁改修工事 4.3.39 外壁改修工事 4.3.40 外壁改修工事 4.3.41 外壁改修工事 4.3.42 外壁改修工事 4.3.43 外壁改修工事 4.3.44 外壁改修工事 4.3.45 外壁改修工事 4.3.46 外壁改修工事 4.3.47 外壁改修工事 4.3.48 外壁改修工事 4.3.49 外壁改修工事 4.3.50 外壁改修工事 4.3.51 外壁改修工事 4.3.52 外壁改修工事 4.3.53 外壁改修工事 4.3.54 外壁改修工事 4.3.55 外壁改修工事 4.3.56 外壁改修工事 4.3.57 外壁改修工事 4.3.58 外壁改修工事 4.3.59 外壁改修工事 4.3.60 外壁改修工事 4.3.61 外壁改修工事 4.3.62 外壁改修工事 4.3.63 外壁改修工事 4.3.64 外壁改修工事 4.3.65 外壁改修工事 4.3.66 外壁改修工事 4.3.67 外壁改修工事 4.3.68 外壁改修工事 4.3.69 外壁改修工事 4.3.70 外壁改修工事 4.3.71 外壁改修工事 4.3.72 外壁改修工事 4.3.73 外壁改修工事 4.3.74 外壁改修工事 4.3.75 外壁改修工事 4.3.76 外壁改修工事 4.3.77 外壁改修工事 4.3.78 外壁改修工事 4.3.79 外壁改修工事 4.3.80 外壁改修工事 4.3.81 外壁改修工事 4.3.82 外壁改修工事 4.3.83 外壁改修工事 4.3.84 外壁改修工事 4.3.85 外壁改修工事 4.3.86 外壁改修工事 4.3.87 外壁改修工事 4.3.88 外壁改修工事 4.3.89 外壁改修工事 4.3.90 外壁改修工事 4.3.91 外壁改修工事 4.3.92 外壁改修工事 4.3.93 外壁改修工事 4.3.94 外壁改修工事 4.3.95 外壁改修工事 4.3.96 外壁改修工事 4.3.97 外壁改修工事 4.3.98 外壁改修工事 4.3.99 外壁改修工事 4.3.100 外壁改修工事

④ 仕上塗材仕上げ (4.1.4)(4.2.2)(表4.2.3)

5. 建具改修工事 5.1 建具改修工事 5.1.1 建具改修工事 5.1.2 建具改修工事 5.1.3 建具改修工事 5.1.4 建具改修工事 5.1.5 建具改修工事 5.1.6 建具改修工事 5.1.7 建具改修工事 5.1.8 建具改修工事 5.1.9 建具改修工事 5.1.10 建具改修工事 5.1.11 建具改修工事 5.1.12 建具改修工事 5.1.13 建具改修工事 5.1.14 建具改修工事 5.1.15 建具改修工事 5.1.16 建具改修工事 5.1.17 建具改修工事 5.1.18 建具改修工事 5.1.19 建具改修工事 5.1.20 建具改修工事 5.1.21 建具改修工事 5.1.22 建具改修工事 5.1.23 建具改修工事 5.1.24 建具改修工事 5.1.25 建具改修工事 5.1.26 建具改修工事 5.1.27 建具改修工事 5.1.28 建具改修工事 5.1.29 建具改修工事 5.1.30 建具改修工事 5.1.31 建具改修工事 5.1.32 建具改修工事 5.1.33 建具改修工事 5.1.34 建具改修工事 5.1.35 建具改修工事 5.1.36 建具改修工事 5.1.37 建具改修工事 5.1.38 建具改修工事 5.1.39 建具改修工事 5.1.40 建具改修工事 5.1.41 建具改修工事 5.1.42 建具改修工事 5.1.43 建具改修工事 5.1.44 建具改修工事 5.1.45 建具改修工事 5.1.46 建具改修工事 5.1.47 建具改修工事 5.1.48 建具改修工事 5.1.49 建具改修工事 5.1.50 建具改修工事 5.1.51 建具改修工事 5.1.52 建具改修工事 5.1.53 建具改修工事 5.1.54 建具改修工事 5.1.55 建具改修工事 5.1.56 建具改修工事 5.1.57 建具改修工事 5.1.58 建具改修工事 5.1.59 建具改修工事 5.1.60 建具改修工事 5.1.61 建具改修工事 5.1.62 建具改修工事 5.1.63 建具改修工事 5.1.64 建具改修工事 5.1.65 建具改修工事 5.1.66 建具改修工事 5.1.67 建具改修工事 5.1.68 建具改修工事 5.1.69 建具改修工事 5.1.70 建具改修工事 5.1.71 建具改修工事 5.1.72 建具改修工事 5.1.73 建具改修工事 5.1.74 建具改修工事 5.1.75 建具改修工事 5.1.76 建具改修工事 5.1.77 建具改修工事 5.1.78 建具改修工事 5.1.79 建具改修工事 5.1.80 建具改修工事 5.1.81 建具改修工事 5.1.82 建具改修工事 5.1.83 建具改修工事 5.1.84 建具改修工事 5.1.85 建具改修工事 5.1.86 建具改修工事 5.1.87 建具改修工事 5.1.88 建具改修工事 5.1.89 建具改修工事 5.1.90 建具改修工事 5.1.91 建具改修工事 5.1.92 建具改修工事 5.1.93 建具改修工事 5.1.94 建具改修工事 5.1.95 建具改修工事 5.1.96 建具改修工事 5.1.97 建具改修工事 5.1.98 建具改修工事 5.1.99 建具改修工事 5.1.100 建具改修工事

5. 建具改修工事 5.2 建具改修工事 5.2.1 建具改修工事 5.2.2 建具改修工事 5.2.3 建具改修工事 5.2.4 建具改修工事 5.2.5 建具改修工事 5.2.6 建具改修工事 5.2.7 建具改修工事 5.2.8 建具改修工事 5.2.9 建具改修工事 5.2.10 建具改修工事 5.2.11 建具改修工事 5.2.12 建具改修工事 5.2.13 建具改修工事 5.2.14 建具改修工事 5.2.15 建具改修工事 5.2.16 建具改修工事 5.2.17 建具改修工事 5.2.18 建具改修工事 5.2.19 建具改修工事 5.2.20 建具改修工事 5.2.21 建具改修工事 5.2.22 建具改修工事 5.2.23 建具改修工事 5.2.24 建具改修工事 5.2.25 建具改修工事 5.2.26 建具改修工事 5.2.27 建具改修工事 5.2.28 建具改修工事 5.2.29 建具改修工事 5.2.30 建具改修工事 5.2.31 建具改修工事 5.2.32 建具改修工事 5.2.33 建具改修工事 5.2.34 建具改修工事 5.2.35 建具改修工事 5.2.36 建具改修工事 5.2.37 建具改修工事 5.2.38 建具改修工事 5.2.39 建具改修工事 5.2.40 建具改修工事 5.2.41 建具改修工事 5.2.42 建具改修工事 5.2.43 建具改修工事 5.2.44 建具改修工事 5.2.45 建具改修工事 5.2.46 建具改修工事 5.2.47 建具改修工事 5.2.48 建具改修工事 5.2.49 建具改修工事 5.2.50 建具改修工事 5.2.51 建具改修工事 5.2.52 建具改修工事 5.2.53 建具改修工事 5.2.54 建具改修工事 5.2.55 建具改修工事 5.2.56 建具改修工事 5.2.57 建具改修工事 5.2.58 建具改修工事 5.2.59 建具改修工事 5.2.60 建具改修工事 5.2.61 建具改修工事 5.2.62 建具改修工事 5.2.63 建具改修工事 5.2.64 建具改修工事 5.2.65 建具改修工事 5.2.66 建具改修工事 5.2.67 建具改修工事 5.2.68 建具改修工事 5.2.69 建具改修工事 5.2.70 建具改修工事 5.2.71 建具改修工事 5.2.72 建具改修工事 5.2.73 建具改修工事 5.2.74 建具改修工事 5.2.75 建具改修工事 5.2.76 建具改修工事 5.2.77 建具改修工事 5.2.78 建具改修工事 5.2.79 建具改修工事 5.2.80 建具改修工事 5.2.81 建具改修工事 5.2.82 建具改修工事 5.2.83 建具改修工事 5.2.84 建具改修工事 5.2.85 建具改修工事 5.2.86 建具改修工事 5.2.87 建具改修工事 5.2.88 建具改修工事 5.2.89 建具改修工事 5.2.90 建具改修工事 5.2.91 建具改修工事 5.2.92 建具改修工事 5.2.93 建具改修工事 5.2.94 建具改修工事 5.2.95 建具改修工事 5.2.96 建具改修工事 5.2.97 建具改修工事 5.2.98 建具改修工事 5.2.99 建具改修工事 5.2.100 建具改修工事

5. 建具改修工事 5.3 建具改修工事 5.3.1 建具改修工事 5.3.2 建具改修工事 5.3.3 建具改修工事 5.3.4 建具改修工事 5.3.5 建具改修工事 5.3.6 建具改修工事 5.3.7 建具改修工事 5.3.8 建具改修工事 5.3.9 建具改修工事 5.3.10 建具改修工事 5.3.11 建具改修工事 5.3.12 建具改修工事 5.3.13 建具改修工事 5.3.14 建具改修工事 5.3.15 建具改修工事 5.3.16 建具改修工事 5.3.17 建具改修工事 5.3.18 建具改修工事 5.3.19 建具改修工事 5.3.20 建具改修工事 5.3.21 建具改修工事 5.3.22 建具改修工事 5.3.23 建具改修工事 5.3.24 建具改修工事 5.3.25 建具改修工事 5.3.26 建具改修工事 5.3.27 建具改修工事 5.3.28 建具改修工事 5.3.29 建具改修工事 5.3.30 建具改修工事 5.3.31 建具改修工事 5.3.32 建具改修工事 5.3.33 建具改修工事 5.3.34 建具改修工事 5.3.35 建具改修工事 5.3.36 建具改修工事 5.3.37 建具改修工事 5.3.38 建具改修工事 5.3.39 建具改修工事 5.3.40 建具改修工事 5.3.41 建具改修工事 5.3.42 建具改修工事 5.3.43 建具改修工事 5.3.44 建具改修工事 5.3.45 建具改修工事 5.3.46 建具改修工事 5.3.47 建具改修工事 5.3.48 建具改修工事 5.3.49 建具改修工事 5.3.50 建具改修工事 5.3.51 建具改修工事 5.3.52 建具改修工事 5.3.53 建具改修工事 5.3.54 建具改修工事 5.3.55 建具改修工事 5.3.56 建具改修工事 5.3.57 建具改修工事 5.3.58 建具改修工事 5.3.59 建具改修工事 5.3.60 建具改修工事 5.3.61 建具改修工事 5.3.62 建具改修工事 5.3.63 建具改修工事 5.3.64 建具改修工事 5.3.65 建具改修工事 5.3.66 建具改修工事 5.3.67 建具改修工事 5.3.68 建具改修工事 5.3.69 建具改修工事 5.3.70 建具改修工事 5.3.71 建具改修工事 5.3.72 建具改修工事 5.3.73 建具改修工事 5.3.74 建具改修工事 5.3.75 建具改修工事 5.3.76 建具改修工事 5.3.77 建具改修工事 5.3.78 建具改修工事 5.3.79 建具改修工事 5.3.80 建具改修工事 5.3.81 建具改修工事 5.3.82 建具改修工事 5.3.83 建具改修工事 5.3.84 建具改修工事 5.3.85 建具改修工事 5.3.86 建具改修工事 5.3.87 建具改修工事 5.3.88 建具改修工事 5.3.89 建具改修工事 5.3.90 建具改修工事 5.3.91 建具改修工事 5.3.92 建具改修工事 5.3.93 建具改修工事 5.3.94 建具改修工事 5.3.95 建具改修工事 5.3.96 建具改修工事 5.3.97 建具改修工事 5.3.98 建具改修工事 5.3.99 建具改修工事 5.3.100 建具改修工事

9. 自動ドア開閉装置 開閉装置の性能値 (5.8.2~3)

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 10. 重量シャッター, 11. 軽量シャッター, 12. オートヘッド, 13. ガラス, 1. 既存床の撤去並びに下地補修, 2. 接着剤, 3. ビニルシート張り, 4. ビニル床材張り, 5. ビニル幅木, 6. カーペット敷き, 7. 合成樹脂塗床, 8. 防塵用塗料塗り, 9. フローリング張り, 10. 体育館用フローリング張り, 11. 量数き.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 12. セッコウボードその他ボード及び合板張り, 13. 壁紙張り, 14. タイル張り, 15. 断熱材, 16. 吸音材, 17. 断熱材, 1. スチールの表面仕上げ, 2. アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理, 3. 鉄鋼の垂鉛めり, 4. 軽量鉄骨天井下地, 5. 軽量鉄骨壁下地.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 6. 金属成形板張り, 7. 手すり及びつらつ, 1. フリーアクセス, 2. 可動間仕切(既製間仕切), 3. 移動式間仕切(スライディング), 4. トイレブース, 5. 階段消止め, 6. 階段手すり(スロープ), 7. 床目地棒, 8. 黒板及び約付板, 9. 鏡, 10. 表示, 11. 煙突ライニング, 12. ブラインド, 13. ロースクワン.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 14. カーテン及びカーテンレール, 15. プライントボックス及びカーテンボックス, 16. コーナービード, 17. 天井見切縁, 18. 点検口, 19. くつふきマット, 20. 鋼製書架及び物品棚, 21. 旗ざお, 22. 旗ざお受金物, 23. 流し台ユニット, 24. 視覚障害者用誘導床材, 25. 既製フェンス, 26. かざ箱, 27. 敷地境界線, 28. 屋外掲示板, 29. 車止め支柱, 30. 新聞受・郵便受, 31. 木製家具, 32. 収納・収納家具, 33. 施工中の安全管理, 1. 材料, 2. 塗装業者.

塗装 改修 工事	3. 下地調整 (表7.2.1)~(表7.2.7)	<table border="1"> <tr><th>素地</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種</td><td></td></tr> <tr><td>・鉄鋼面</td><td>・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種</td><td></td></tr> <tr><td>・垂れめっき鋼面</td><td>・RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種 ・RC種</td><td></td></tr> <tr><td>・モルタル面及び プラスチック面</td><td>・RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種 ・RC種</td><td></td></tr> <tr><td>・コンクリート面及び ALCパネル面</td><td>・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種</td><td></td></tr> <tr><td>・押出成形セメント板面</td><td>・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種</td><td></td></tr> <tr><td>・ボード面</td><td>・RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種 ・RC種</td><td></td></tr> </table>	素地	種別	備考	・木部	・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種		・鉄鋼面	・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種		・垂れめっき鋼面	・RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種 ・RC種		・モルタル面及び プラスチック面	・RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種 ・RC種		・コンクリート面及び ALCパネル面	・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種		・押出成形セメント板面	・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種		・ボード面	・RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種 ・RC種	
	素地	種別	備考																							
	・木部	・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種																								
	・鉄鋼面	・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種																								
	・垂れめっき鋼面	・RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種 ・RC種																								
	・モルタル面及び プラスチック面	・RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種 ・RC種																								
	・コンクリート面及び ALCパネル面	・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種																								
	・押出成形セメント板面	・RA種 (新規不透明塗料塗りの場合) ※RB種 ・RC種																								
	・ボード面	・RA種 (新規に塗装を行う場合) ※RB種 ・RC種																								
	4. 錆止め塗料塗り (表7.3.1)~(表7.3.2)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・鉄鋼面</td><td>※A種 (屋外) ※B種 (屋内) ・B種 (E P-Gの場合)</td><td></td></tr> <tr><td>・垂れめっき鋼面</td><td>・A種 ・B種 ・C種 (E P-Gの場合)</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・鉄鋼面	※A種 (屋外) ※B種 (屋内) ・B種 (E P-Gの場合)		・垂れめっき鋼面	・A種 ・B種 ・C種 (E P-Gの場合)																
	塗料種別	種別	備考																							
	・鉄鋼面	※A種 (屋外) ※B種 (屋内) ・B種 (E P-Gの場合)																								
	・垂れめっき鋼面	・A種 ・B種 ・C種 (E P-Gの場合)																								
	5. 合成樹脂調合 ペイント塗り (SOP)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>・A種 ・B種 ・C種</td><td></td></tr> <tr><td>・鉄鋼面</td><td>・A種 ・B種</td><td></td></tr> <tr><td>・垂れめっき鋼面</td><td>・A種 ・B種</td><td></td></tr> <tr><td>・新規鋼製建具等垂れめっき鋼面</td><td>※A種 ・B種 ・C種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・木部	・A種 ・B種 ・C種		・鉄鋼面	・A種 ・B種		・垂れめっき鋼面	・A種 ・B種		・新規鋼製建具等垂れめっき鋼面	※A種 ・B種 ・C種										
	塗料種別	種別	備考																							
	・木部	・A種 ・B種 ・C種																								
	・鉄鋼面	・A種 ・B種																								
・垂れめっき鋼面	・A種 ・B種																									
・新規鋼製建具等垂れめっき鋼面	※A種 ・B種 ・C種																									
6. クリヤラッカー塗り (C L)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>・A種 ※B種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・木部	・A種 ※B種																				
塗料種別	種別	備考																								
・木部	・A種 ※B種																									
7. フタル酸樹脂 エナメル塗り (F E)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種</td><td></td></tr> <tr><td>・鉄鋼面及び 垂れめっき鋼面</td><td>新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・木部	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種		・鉄鋼面及び 垂れめっき鋼面	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種																	
塗料種別	種別	備考																								
・木部	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種																									
・鉄鋼面及び 垂れめっき鋼面	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種																									
8. アクリル樹脂系 非水分散形塗料塗り (N A D)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・モルタル面</td><td>・A種 ※B種 ・A種 ※B種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・モルタル面	・A種 ※B種 ・A種 ※B種																				
塗料種別	種別	備考																								
・モルタル面	・A種 ※B種 ・A種 ※B種																									
9. 耐水性塗料塗り (D P)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>塗料の種類</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>・A種 ・B種 ・C種</td><td>※1級 ・2級 ・3級</td><td></td></tr> <tr><td>・鉄鋼面</td><td>・A種 ・B種 ・C種</td><td>※1級 ・2級 ・3級</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	塗料の種類	備考	・木部	・A種 ・B種 ・C種	※1級 ・2級 ・3級		・鉄鋼面	・A種 ・B種 ・C種	※1級 ・2級 ・3級														
塗料種別	種別	塗料の種類	備考																							
・木部	・A種 ・B種 ・C種	※1級 ・2級 ・3級																								
・鉄鋼面	・A種 ・B種 ・C種	※1級 ・2級 ・3級																								
10. つや有合成樹脂 エマルジョン ペイント塗り (E P-G)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>新規 ※A種 ・B種 ・C種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種</td><td></td></tr> <tr><td>・鉄鋼面</td><td>新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種</td><td></td></tr> <tr><td>・垂れめっき鋼面</td><td>新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種</td><td></td></tr> <tr><td>・コンクリート面</td><td>新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種</td><td></td></tr> <tr><td>その他 ( )</td><td>塗替 ※A種 ※B種 ・C種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・木部	新規 ※A種 ・B種 ・C種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種		・鉄鋼面	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種		・垂れめっき鋼面	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種		・コンクリート面	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種		その他 ( )	塗替 ※A種 ※B種 ・C種								
塗料種別	種別	備考																								
・木部	新規 ※A種 ・B種 ・C種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種																									
・鉄鋼面	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種																									
・垂れめっき鋼面	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種																									
・コンクリート面	新規 ※A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種																									
その他 ( )	塗替 ※A種 ※B種 ・C種																									
11. 合成樹脂 (E P)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>石膏ボード</td><td>新規 ・A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	石膏ボード	新規 ・A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種																				
塗料種別	種別	備考																								
石膏ボード	新規 ・A種 ・B種 塗替 ※A種 ※B種																									
12. 合成樹脂 エマルジョン 模様塗料塗り (E P-T)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>新規 ※A種 ・B種 ・C種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・木部	新規 ※A種 ・B種 ・C種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種																				
塗料種別	種別	備考																								
・木部	新規 ※A種 ・B種 ・C種 塗替 ※A種 ※B種 ・C種																									
13. ウレタン樹脂 ワニス塗り (U C)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>新規 ※A種 ※B種 塗替 ※A種 ※B種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・木部	新規 ※A種 ※B種 塗替 ※A種 ※B種																				
塗料種別	種別	備考																								
・木部	新規 ※A種 ※B種 塗替 ※A種 ※B種																									
14. ラッカーエナメル 塗り (L E)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>新規 ※A種 ※B種 塗替 ※A種 ※B種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・木部	新規 ※A種 ※B種 塗替 ※A種 ※B種																				
塗料種別	種別	備考																								
・木部	新規 ※A種 ※B種 塗替 ※A種 ※B種																									
15. オイルステイン 塗り (O S)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>新規 ※A種 ※B種 塗替 ※A種 ※B種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・木部	新規 ※A種 ※B種 塗替 ※A種 ※B種																				
塗料種別	種別	備考																								
・木部	新規 ※A種 ※B種 塗替 ※A種 ※B種																									
16. 木材保護塗装塗り (表7.15.1)	<table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>種別</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・木部</td><td>・A種 ※B種 ・A種 ※B種</td><td></td></tr> </table>	塗料種別	種別	備考	・木部	・A種 ※B種 ・A種 ※B種																				
塗料種別	種別	備考																								
・木部	・A種 ※B種 ・A種 ※B種																									
17. 屋内水系塗料塗り	屋内の木部、鉄鋼面及び垂れめっき鋼面のつや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りに適用する。																									

1. 鉄筋の種類	材質 ※JIS G 3112 ・建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けたもの (8.2.1)
2. 鉄筋の継手	種類 ※SD295A ・SD345 ・SD390 (8.3.4)
3. 溶接金網	※JIS G 3551規格品 (8.2.2)
4. 帯筋	形状 ( ) 寸法 ( ) 径 ( ) ( )
5. 壁の配筋	シヤコネクタ (8.3.7)
6. 圧接完了後の試験	※外観試験 ※超音波探傷試験 (8.3.8)
7. 特殊な鉄筋継ぎ手	・機械式継手の種類 ( ) ・溶接継手 (8.4.2)(8.4.3)
8. 割製補強筋	種類 ( ) 材料 ( ) 材種 ( ) 径 ( ) 本数・ピッチ ( ) 適用箇所 ( ) (8.21.6)(8.22.7)
9. コンクリートの強度	設計基準強度(Fc) N/mm <sup>2</sup> 類別 18 21 24 (8.1.3)
10. コンクリートの種類	※I類 ・II類 (8.1.3)
11. スランブ	打込み箇所 ( ) (8.1.4)
12. 普通コンクリートの割合	※単位水量の上限値 185 kg/m <sup>3</sup> ※単位セメント量の下限值 270 kg/m <sup>3</sup> ※水セメント比の上限値 65% (高炉セメントB種 60%) ※所要空気量の目標値 4.5% ※塩化物の含有量 0.30 kg/m <sup>3</sup> 以下 気温によるコンクリート強度の補正 ※監督員の指示による (8.1.4)
13. セメントの種類	※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・高炉セメントB種 ( ) (8.2.5)
14. 打合せ仕上げの種類	※合板せきを用いる場合 (表8.1.3)(8.2.7)
15. モルタル及び グラウト材	・構造体用モルタル (圧縮強度 ( ) ) (8.2.11) ・柱底均しモルタル (※無収縮モルタル ( ) ) ・グラウト材 (※無収縮グラウト材 ( ) )
16. 鉄骨製作工場	※監督員の承諾する工場 (8.1.5) ・Sグレード ・Hグレード ・Mグレード ・Rグレード ・Jグレード 加工能力条件 ( ) ・施工管理技術者 (※適用する ・適用しない)
17. 鋼材の種類	材質 ※JIS等の規格品 (8.2.8) ・建築基準法に基づき指定又は認定を受けた構造用鋼材及び鉄鋼 種類 ・SS400 ( ) ・ ( ) ・ ( ) 寸法 ※図示
18. 高力ボルト	※トルシア形高力ボルト指定、認定品セットの種類※2種 (S10T) 径 (※図示) (8.2.9) ・JIS形高力ボルトJIS B 1186 セットの種類 ※2種 (F10T) 径 (※図示) ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト指定、認定品セットの種類※1種 (F8T相当) 径 (※図示)
19. 溶接部の検査	試験の種類別 試験箇所 採取方法 (8.15.11)
20. スタッド溶接後の試験	※外観試験 ※仕上がり高さ及び傾きの試験 (8.16.5) ※打撃曲げ試験
21. 耐火被覆の種類及び性能	種別 性能 使用箇所 (8.12.5)
22. スリット	スリットの種類 (8.25.2) ・完全スリット ・部分スリット ・幅 ( 50 mm) 深さ (・図示 ( ) ) ・耐火材 (仕様 ( ) (仕様箇所 ※図示 ( ) ) ) ・遮音材 (仕様 ( ) (仕様箇所 ※図示 ( ) ) )
23. あと施工アンカー	種類 (8.2.4) ・金属系アンカー 引張耐力 ( ) セン断耐力 ( ) 径 ( ) 埋込み長さ (※図示 ( ) ) セット方式 (※本体打込み式 ( ) ) 接合筋 (種類 径 長さ ( ) ) ・接着系アンカー (※カプセル型 ( ) ) 引張耐力 ( ) セン断耐力 ( ) 径 ( ) 埋込み長さ (※図示 ( ) ) アンカー筋の種類 (※異形棒鋼 ( ) )
	性能確認試験 (8.12.2) ・適用する ※適用しない 穿孔前の埋込配管等の探査 範囲 ※全て ・図示 方法 ※鉄筋探査機 施工確認試験 (8.12.5) ※引張り試験 (確認強度 ( ) )

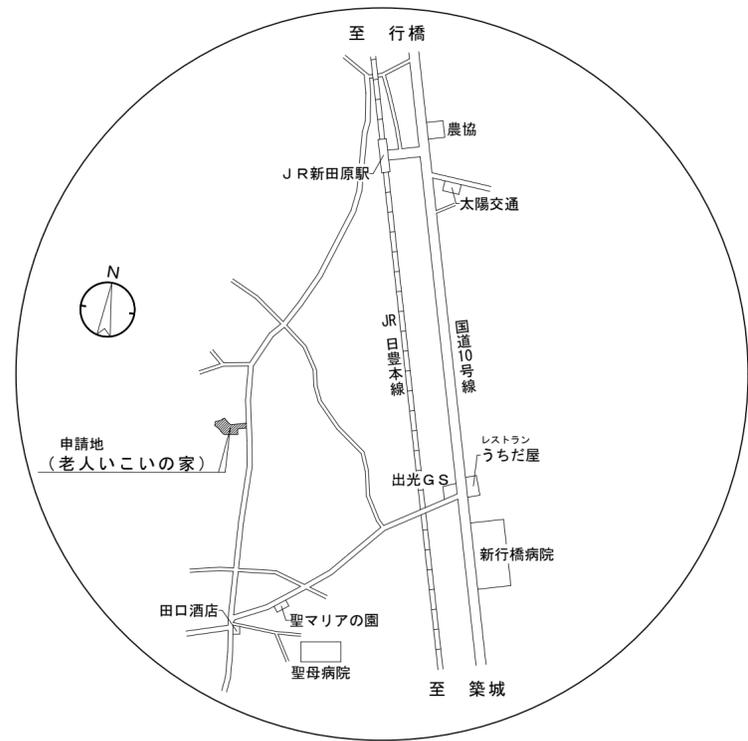
施工区分表 (●印を塗りつぶしたものを適用する)		●印を塗りつぶしたものを適用する											
工事内容		建築	外構	植栽	電気	電話	昇降	給衛	空調	ガス	黒板量	備考	
機器の基礎	電気関係 配電盤・制御盤の基礎 屋内 屋外 屋上 自家発電機の基礎 (アンカーボルトを除く) テレビアンテナの基礎 ( " ) 避雷針の基礎 ( " )	○	○		○							電気と十分協議すること	
		○	○		○								
		○	○		○								
		○	○		○								
開口部	特記した基礎 梁、床、壁 貫通スリーブ 補強を要するもの 補強を要しないもの 梁、床、壁 貫通部型枠 補強を要するもの 補強を要しないもの 軽量鉄骨下地、 壁・天井ボード類の切込み 補強を要するもの 補強を要しないもの 埋込型分電盤、 端子盤等の型枠 補強を要するもの 補強を要しないもの 上記開口部の補強 上記開口部の重出し スリーブの穴埋め (型枠の穴埋めを含む) ○Aフロア器具取付用				○	○	○	○	○	○			
					○	○	○	○	○	○			
					○	○	○	○	○	○	○		
					○	○	○	○	○	○	○		
点検口	床、壁、天井	○											
ガラリ	外壁面 (ダクト、チャンバーの接続用含む)	○											
	建具取付 空調用リターン	○										○	
排気フード	厨房 上記以外											○	
換気扇の取付枠及びアルミパネル		○										○	
換気扇	型換気扇 (ウェザーカバー含む) 天井換気扇 (ベントキャップ含む)											○	
流し台	排水トラップ含む	○										○	
防油堤	オイルサービスタンクの防油堤	○										○	
床下水槽のマンホール蓋		○										○	
屋外配水管	雨水 汚水、雑配水管	○										○	
雨水登陸		○											
身障者用便所手すり		○											
はみ込み形洗面器用カウンター (前板共)		○											
ガスボンベ転倒防止用の鎖												○	
電気配管配線	機械設備機器付属の制御盤以降の配管配線 (接地共)											○	
	機械設備機器付属の制御盤と電源供給及び配管配線	○											
	機械設備自動制御と電気設備との電源供給	○											
	機械設備自動制御と電気設備との制御回路の通り配管配線											○	
	天井吊り型F C U、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチとの通り配管	○											
	天井吊り型F C U、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチとの通り配線	○										○	
	天井吊り型F C U、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチ	○										○	
	天井吊り型F C U、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチ埋込ボックス	○											
	煙感知器から運動制御盤を経て防煙ダンパー及び接続口に至る配管配線	○											
	小便器用排水装置制御盤以降の配管配線											○	
自動ドア及び電動シャッターなどの制御部への電源供給	○												
自動ドア及び電動シャッターなどの制御部	○												
自動ドア及び電動シャッターなどの制御部配管配線及び操作スイッチ	○												
防火扉レリーズ											○		
電極棒											○		
配線ピット及び蓋	○												
別途機器などへの接続	○										○		
パッケージエアコンの配線	室外機・室内機間の伝送線											○	
	室外機・室内機間の電源送り線											○	
	室内機・リモコン間の配線											○	
	室内機・リモコン間の配管	○											
リモコン埋込ボックス	○												
室内機・集中リモコン間の送り伝送線											○		
ガス漏れ探知機											○		
○Aフロア用配線器具													
電気錠	電気錠及び通電金具 T E Nキー及び制御盤	○											
エレベーター出入口三方柱 (金属製)												○	
シャワーユニット (バスユニット)		○										○	
ガス給湯器リモコンケーブル												○	
ガス給湯器電線管及びボックス												○	
畳工事	下地補強	○										○	
黒板工事	黒板・白板・掲示板											○	
植栽工事												○	
備考	承認	工事名称 新田原老人いこいの家改修工事					図面名称 改修工事特記仕様書(4)						
		行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL : 0930-25-1111					尺度 日付		図面番号 A-04				

工 事 概 要		外 部 仕 上 表			
工 事 名 称	新田原老人いこいの家改修工事	現 況		改 修 後	
工 事 場 所	福岡県行橋市大字道場寺1446-25	屋 根	ガルバリウム塗装鋼板 厚0.5 瓦葺葺	屋 根	現況のまま
敷 地 面 積	2,569.93 m <sup>2</sup>	軒 裏	ケイ酸カルシウム板 厚6 目透し VP塗装	軒 裏	現況のまま
都 市 計 画 区 域	○区域内(・市街化区域・市街化調整区域 ○未線引)・準都市計画地域・区域外	外 壁	サイディングボード 厚12 横張 吹付タイル	外 壁	現況のまま (一部既設仕上げ撤去、窯業系サイディングボード 厚14 横張 複層塗材RE塗装 新設)
用 途 地 域	・1低・2低・1中・2中・1住・2住・準住 ・近商・商業・準工・工業・工専 ○指定なし	柱 型	サイディングボード 厚12 横張 吹付タイル	柱 型	現況のまま
防 火 地 域	・防火・準防火・法22条区域 ○指定なし	巾 木	モルタル金コテ	巾 木	現況のまま (一部、モルタル金コテ 新設)
指 定 建 ぺ い 率	70% +加算 0% < 70% >	軒 樋	硬質塩ビ管 120型 カラー	軒 樋	現況のまま (一部、硬質塩ビ管 120型 カラー 新設)
指 定 容 積 率	200% +加算 0% < 200% >	堅 樋	硬質塩ビ管 φ75 カラー	堅 樋	現況のまま (一部、塩ビ製 カラーVP管 φ75、鎖樋 ステンレス製 新設)
工 事 範 囲	図示による				
工 事 種 別	解体工事、外壁改修工事、防水改修工事、内装改修工事、設備改修工事、浄化槽改修工事				
延 べ 面 積	127.92 m <sup>2</sup>				
建 築 面 積	167.12 m <sup>2</sup>				

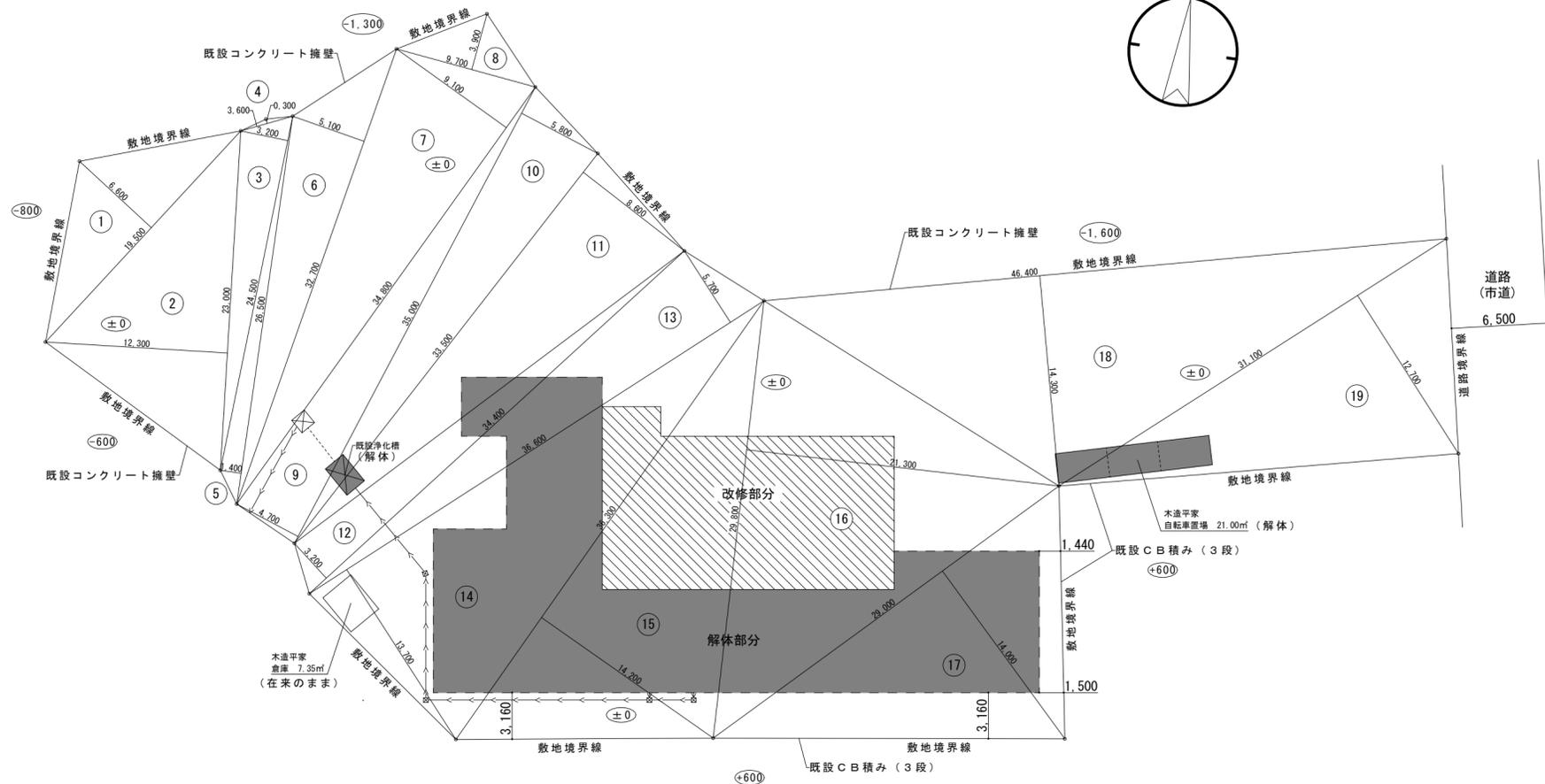
内 部 仕 上 表

棟	階	室 名	床	巾 木	腰 壁	壁	天 井	CH	備 考	室 名	階	棟
集 会 棟	1	玄 関	現況							現況	1	集 会 棟
			改修後	鋼製床組 合板下地 厚12+厚12 ビニル床シート張り 厚2.5 (一般部)	化粧幅木 H=60	軽量鉄骨壁下地 65形 石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼	軽量鉄骨壁下地 65形 石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼	軽量鉄骨天井下地 19形 石膏ボード 厚9.5 ビニルクロス貼	2.700	既設下足箱を再利用する (SOP塗装) 1,750×625×350 2段		
		ホ ー ル	現況	鋼製床組 合板下地 厚12 複合フローリング 厚15							現況	
			改修後	現況のまま	化粧幅木 H=60	軽量鉄骨壁下地 65形 石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼	軽量鉄骨壁下地 65形 石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼	現況のまま	2.700		改修後	
		事 務 室	現況								現況	
			改修後	鋼製床組 合板下地 厚12 複合フローリング 厚15	ビニル幅木 H=60	軽量鉄骨壁下地 65形 石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼	軽量鉄骨壁下地 65形 石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼	軽量鉄骨天井下地 19形 石膏ボード 厚9.5 ビニルクロス貼	2.400	天井点検口 アルミ製 600角 新設	改修後	
		=デイサービス室= 集 会 室	現況	鋼製床組 合板下地 厚12 複合フローリング 厚15、畳敷き	化粧幅木 H=60	合板下地 厚12 桧羽目板 (CL塗装品) H=900)	石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼	石膏ボード 厚9.5 ビニルクロス貼	2.700 4.050		現況	
			改修後	現況のまま (畳のみ撤去)	現況のまま (一部、化粧幅木 H=60)	現況のまま (一部、合板下地 厚12 桧羽目板 (CL塗装品) H=900)	現況のまま (一部、石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼)	現況のまま	2.700 4.050	カーペット (シングル) 新設	改修後	
		=食 堂= 集 会 室	現況	鋼製床組 合板下地 厚12 複合フローリング 厚15	化粧幅木 H=60	合板下地 厚12 桧羽目板 (CL塗装品) H=900)	石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼	石膏ボード 厚9.5 ビニルクロス貼	2.700 4.050	流し台、手洗器、アコーディオンドア	現況	
改修後	現況のまま (畳新設 880×880×30 18枚)		現況のまま (一部、化粧幅木 H=60)	現況のまま (一部、合板下地 厚12 桧羽目板 (CL塗装品) H=900)	現況のまま (一部、石膏ボード 厚12.5 ビニルクロス貼)	現況のまま	2.700 4.050	カーペット (シングル) 新設	改修後			
多 目 的 便 所	現況								現況			
	改修後	鋼製床組 合板下地 厚12+厚12 ビニル床シート張り 厚2.5 (多湿部)	ビニル幅木 H=60	軽量鉄骨壁下地 65形 ケイ酸カルシウム板下地 厚9 メラミン化粧板 厚3	軽量鉄骨壁下地 65形 ケイ酸カルシウム板下地 厚9 メラミン化粧板 厚3	軽量鉄骨天井下地 19形 石膏ボード 厚9.5 ビニルクロス貼	2.400		改修後			
女 子 便 所	現況								現況			
	改修後	鋼製床組 合板下地 厚12+厚12 ビニル床シート張り 厚2.5 (多湿部)	ビニル幅木 H=60	軽量鉄骨壁下地 65形 ケイ酸カルシウム板下地 厚9 メラミン化粧板 厚3	軽量鉄骨壁下地 65形 ケイ酸カルシウム板下地 厚9 メラミン化粧板 厚3	軽量鉄骨天井下地 19形 石膏ボード 厚9.5 ビニルクロス貼	2.400		改修後			
男 子 便 所	現況								現況			
	改修後	鋼製床組 合板下地 厚12+厚12 ビニル床シート張り 厚2.5 (多湿部)	ビニル幅木 H=60	軽量鉄骨壁下地 65形 ケイ酸カルシウム板下地 厚9 メラミン化粧板 厚3	軽量鉄骨壁下地 65形 ケイ酸カルシウム板下地 厚9 メラミン化粧板 厚3	軽量鉄骨天井下地 19形 石膏ボード 厚9.5 ビニルクロス貼	2.400	汚垂石	改修後			
									現況			
									改修後			

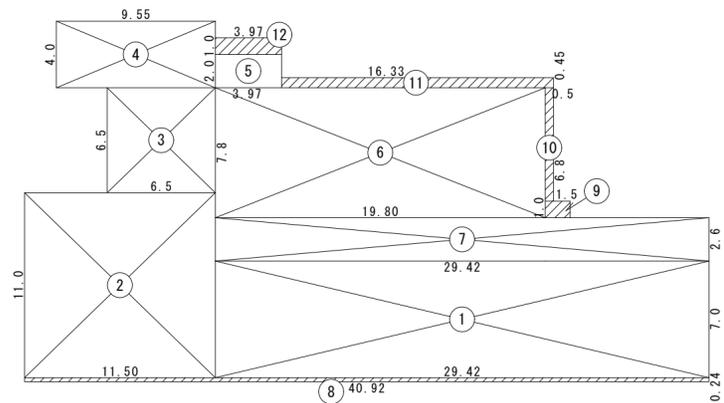
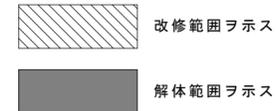
特 記 事 項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅸ0930-22-3117						工事名	新田原老人いこいの家改修工事		N o	設計
							図面名	改修前後 工事概要、仕上表		A - 0 5	製図
									縮尺		



附近見取図



配置図・求積図 s=1:300



求積図 s=1:300

床面積	
①	29.42 × 7.00=205.94
②	11.50 × 11.00= 126.50
③	6.50 × 6.50= 42.25
④	9.55 × 4.00= 38.20 既設 412.89㎡
⑤	3.97 × 2.00= 7.94
⑥	19.80 × 7.80= 154.44
⑦	29.42 × 2.60= 76.49 新設 238.87㎡
合計	412.89+238.87=651.76㎡
建築面積	
⑧	40.92 × 0.24= 9.82 既設 9.82㎡
⑨	1.50 × 1.00= 1.50
⑩	0.50 × 6.80= 3.40
⑪	16.33 × 0.45= 7.34
⑫	3.97 × 1.00= 3.97 新設 16.21㎡
小計	9.82+16.21=26.03㎡
合計	651.76㎡+26.03㎡=677.79㎡

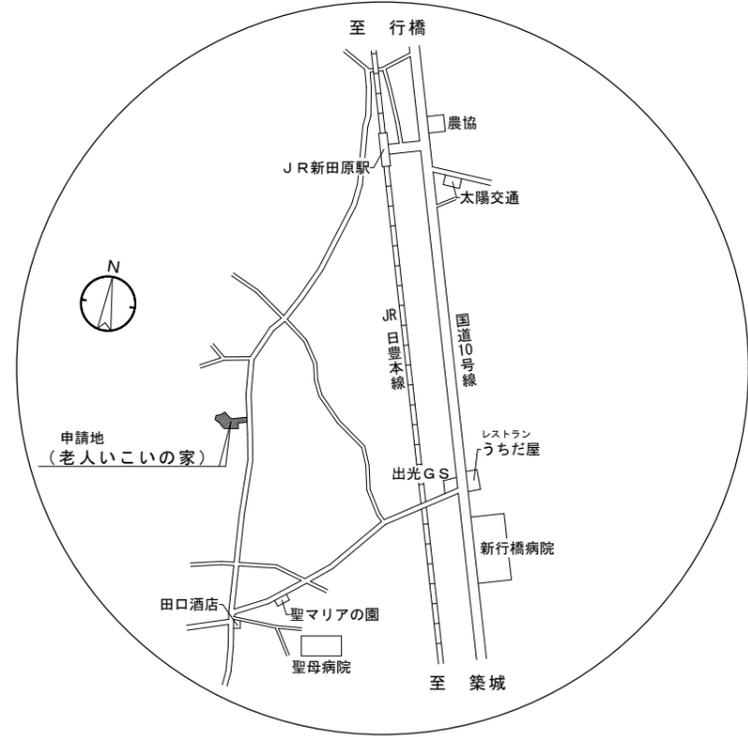
敷地面積			
①	19.50 × 6.60= 128.700	⑪	33.500 × 8.600= 288.100
②	23.000 × 12.300=282.900	⑫	34.400 × 3.200= 110.080
③	24.500 × 3.200= 78.400	⑬	36.600 × 5.700= 208.620
④	3.600 × 0.300= 1.080	⑭	36.600 × 13.700= 501.420
⑤	26.500 × 1.400= 37.100	⑮	36.300 × 14.200= 515.460
⑥	32.700 × 5.100= 166.770	⑯	29.800 × 21.300= 634.740
⑦	34.800 × 9.100= 316.680	⑰	29.000 × 14.000= 406.000
⑧	9.700 × 3.900= 37.830	⑱	46.400 × 14.300= 663.520
⑨	35.000 × 4.700= 164.500		
⑩	35.000 × 5.800= 203.000		
		合計	5,139.870㎡
		2 除	2,569.935㎡

特記事項

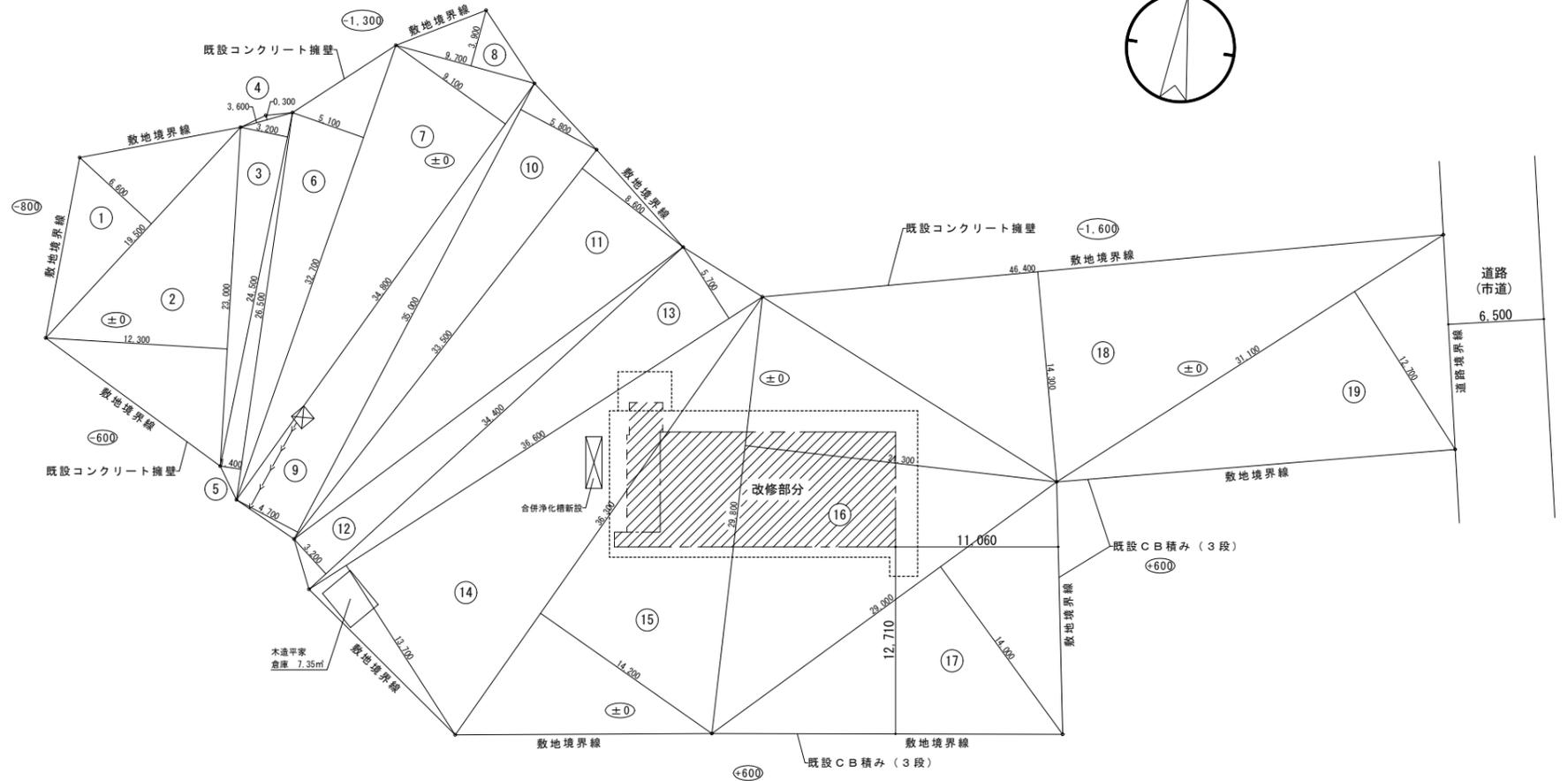
有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 改修前 附近見取図・配置図・求積図

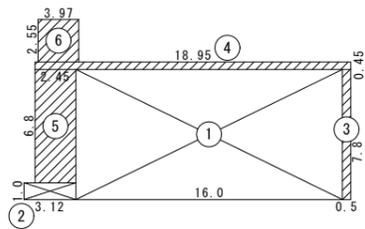
No. A-06  
 縮尺 s=1/300  
 設計 製図



附近見取図



配置図・求積図 s=1:300



求積図 s=1:300

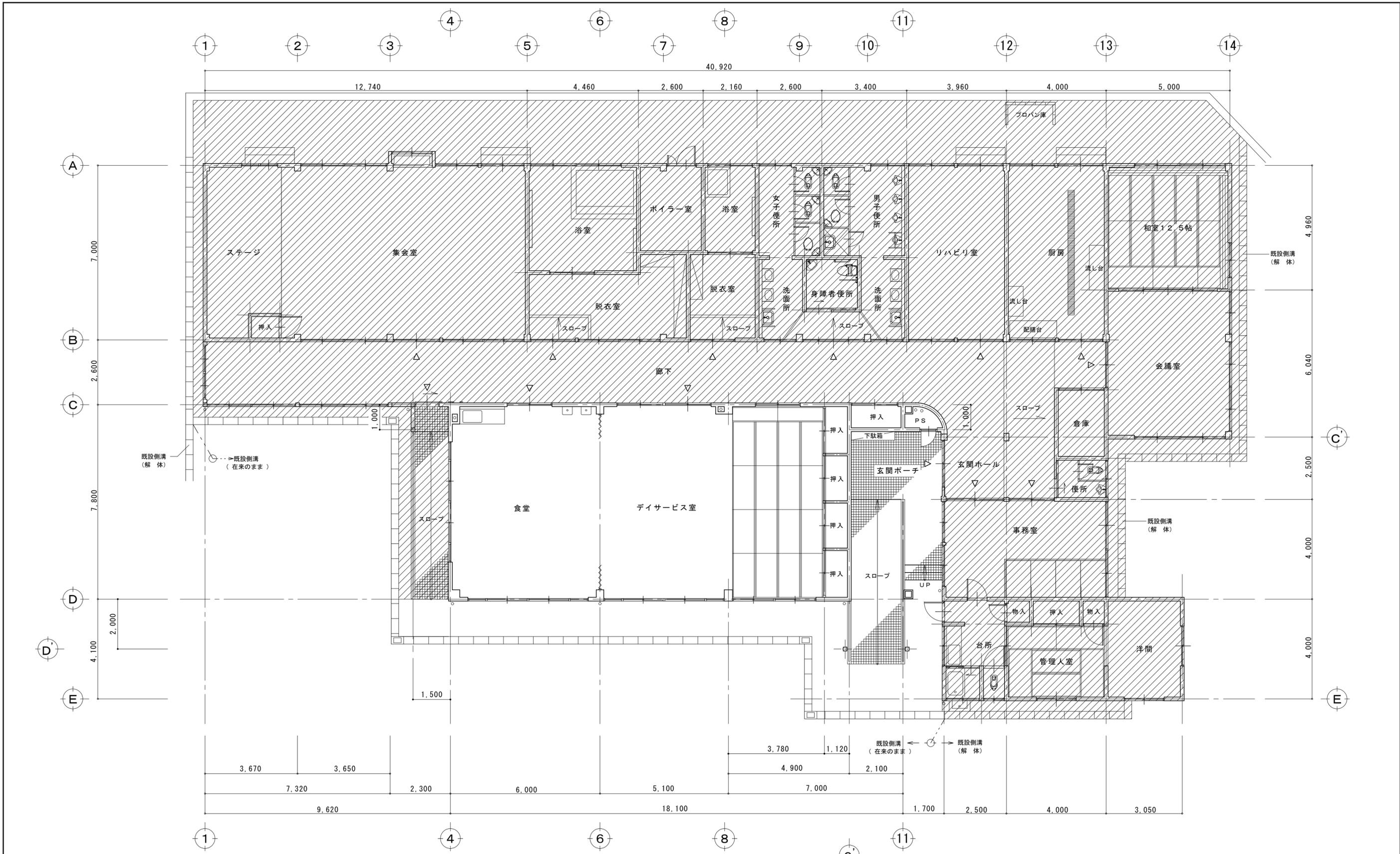
床面積	
①	16.00 × 7.80 = 124.80
②	3.12 × 1.00 = 3.12
合計	127.92 m <sup>2</sup>
建築面積	
③	0.50 × 7.80 = 3.90
④	18.95 × 0.45 = 8.52
⑤	2.45 × 6.80 = 16.66
⑥	3.97 × 2.55 = 10.12
小計	39.20 m <sup>2</sup>
合計	127.92m <sup>2</sup> + 39.20m <sup>2</sup> = 167.12m <sup>2</sup>

敷地面積			
①	19.500 × 6.600 = 128.700	⑪	33.500 × 8.600 = 288.100
②	23.000 × 12.300 = 282.900	⑫	34.400 × 3.200 = 110.080
③	24.500 × 3.200 = 78.400	⑬	36.600 × 5.700 = 208.620
④	3.600 × 0.300 = 1.080	⑭	36.600 × 13.700 = 501.420
⑤	26.500 × 1.400 = 37.100	⑮	36.300 × 14.200 = 515.460
⑥	32.700 × 5.100 = 166.770	⑯	29.800 × 21.300 = 634.740
⑦	34.800 × 9.100 = 316.680	⑰	29.000 × 14.000 = 406.000
⑧	9.700 × 3.900 = 37.830	⑱	46.400 × 14.300 = 663.520
⑨	35.000 × 4.700 = 164.500		
⑩	35.000 × 5.800 = 203.000		
		合計	5,139.870m <sup>2</sup>
		2 除	2,569.935m <sup>2</sup>

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

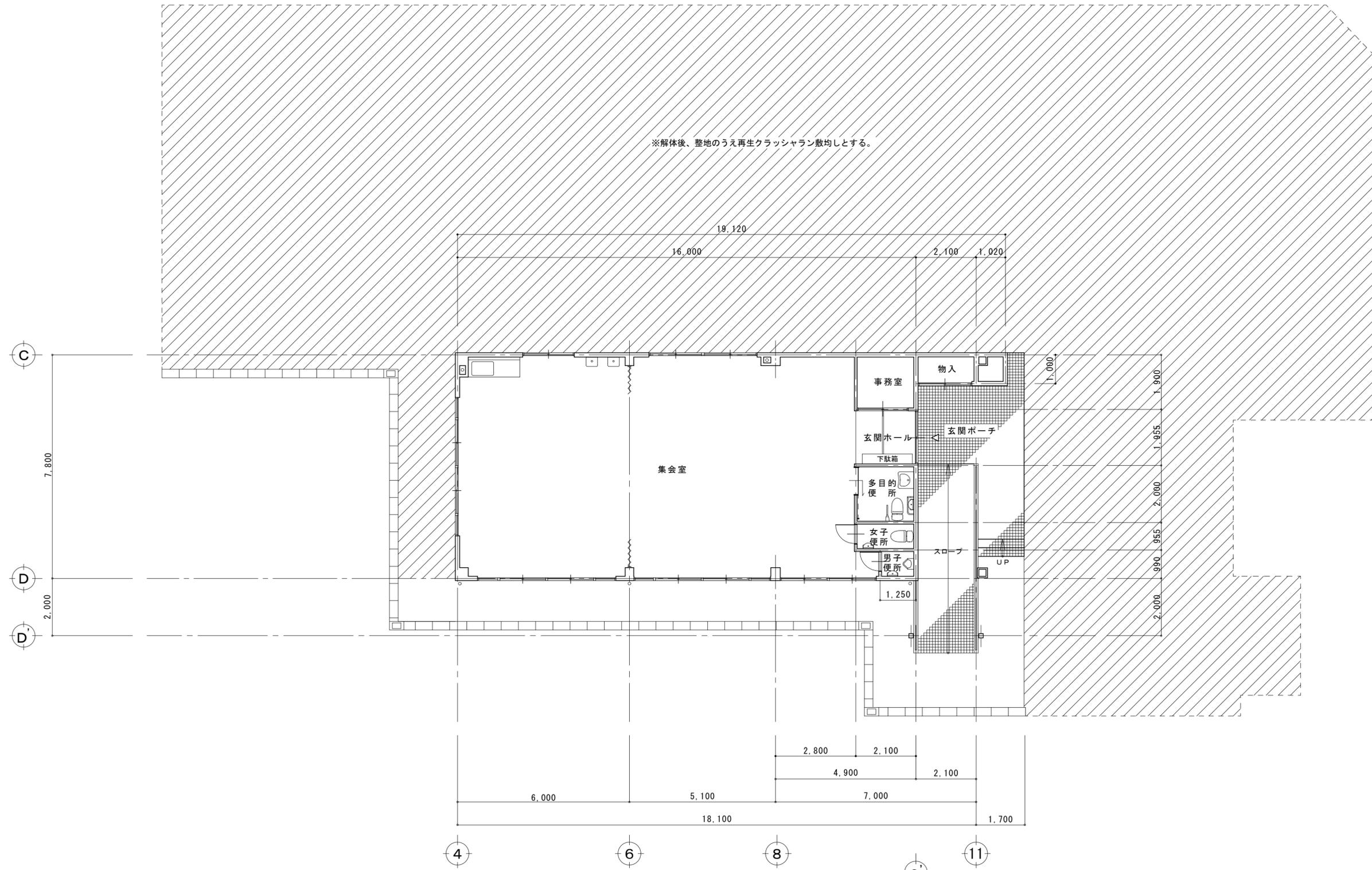
工事名	新田原老人いこいの家改修工事	N <sup>o</sup>	A-07	設計
図面名	改修後 附近見取図・配置図・求積図	縮尺	s=1/300	製図



解体範囲ヲ示ス

平面図 S=1/100

特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117	工事名 <b>新田原老人いこいの家改修工事</b>	No A-08	設計
	図面名 <b>改修前 平面図</b>	縮尺 S=1/100	製図	



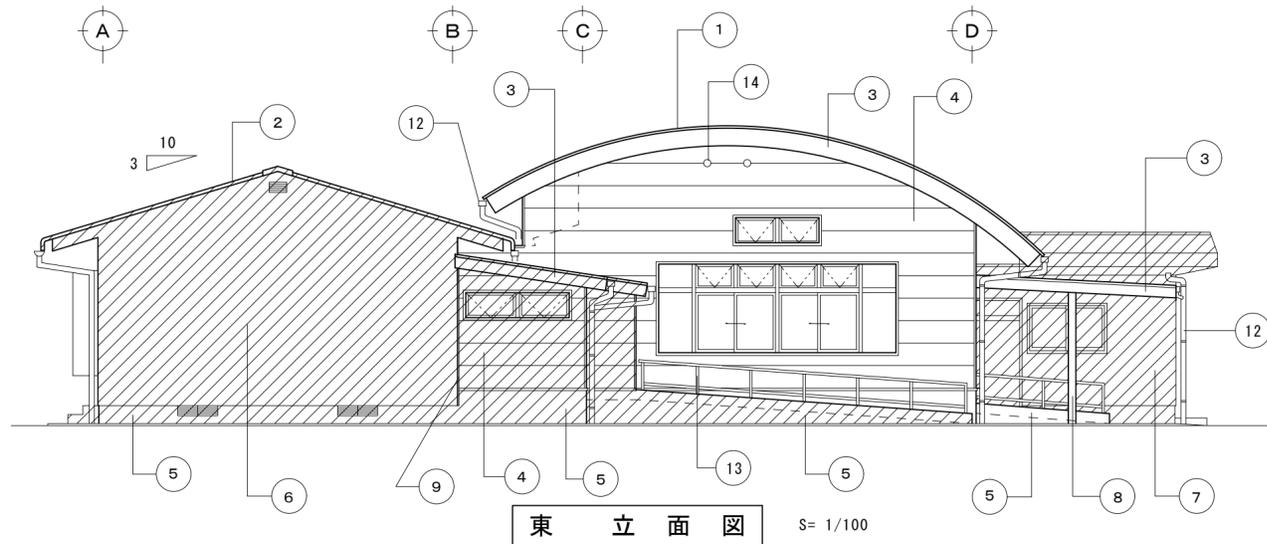
平面図 S= 1/100

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣一第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 ⅲ0930-22-3117

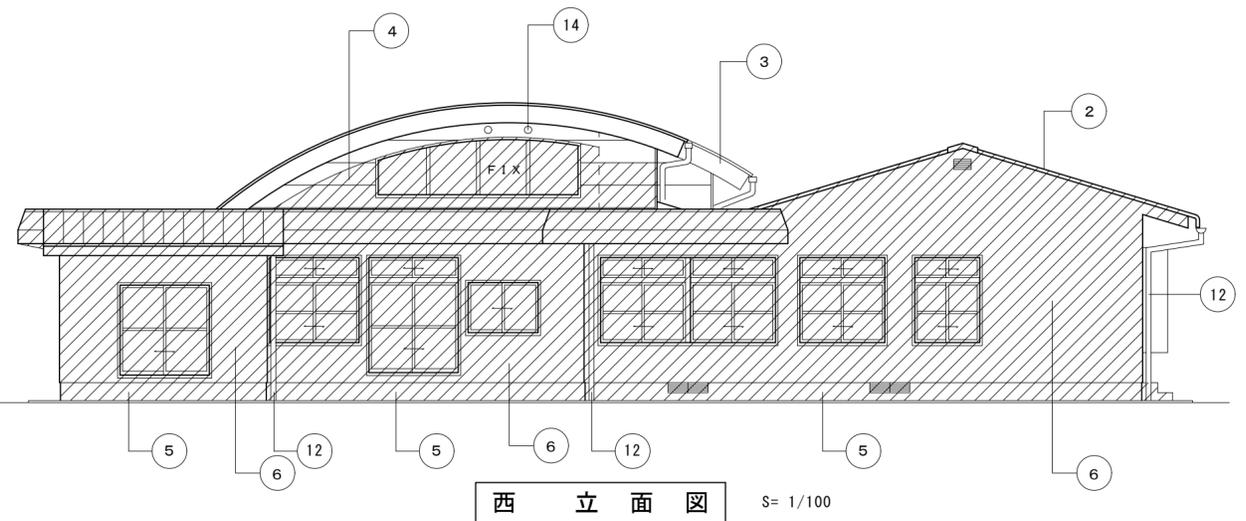
工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 改修後 平面図

No. A-09  
 縮尺 S=1/100  
 設計 製図



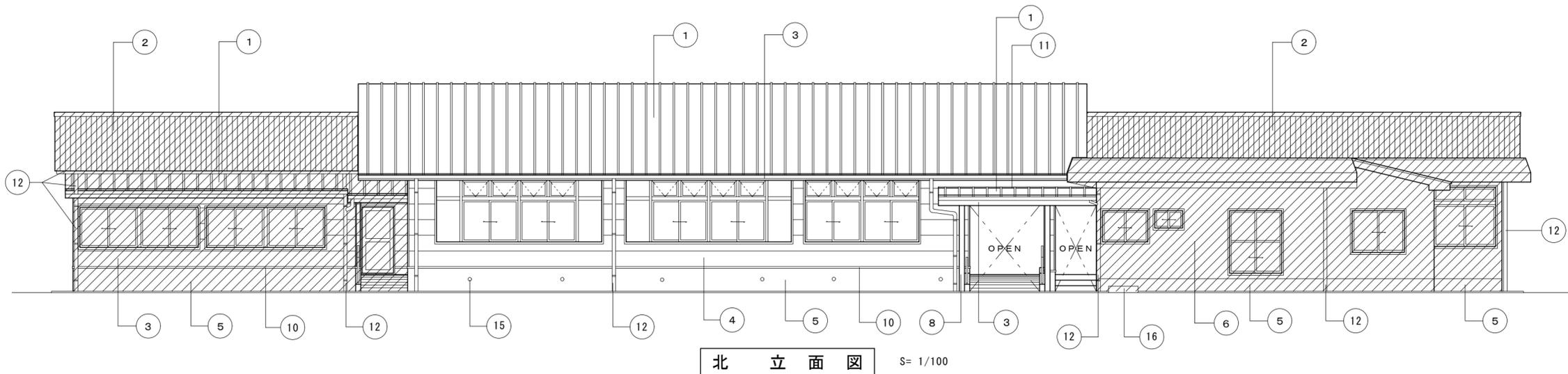
東立面図

S= 1/100



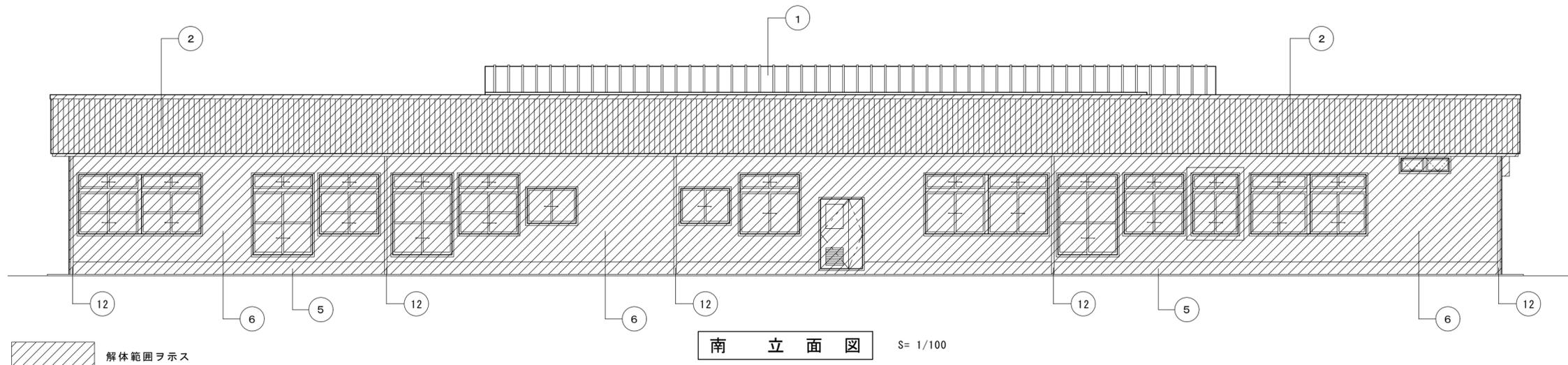
西立面図

S= 1/100



北立面図

S= 1/100



南立面図

S= 1/100

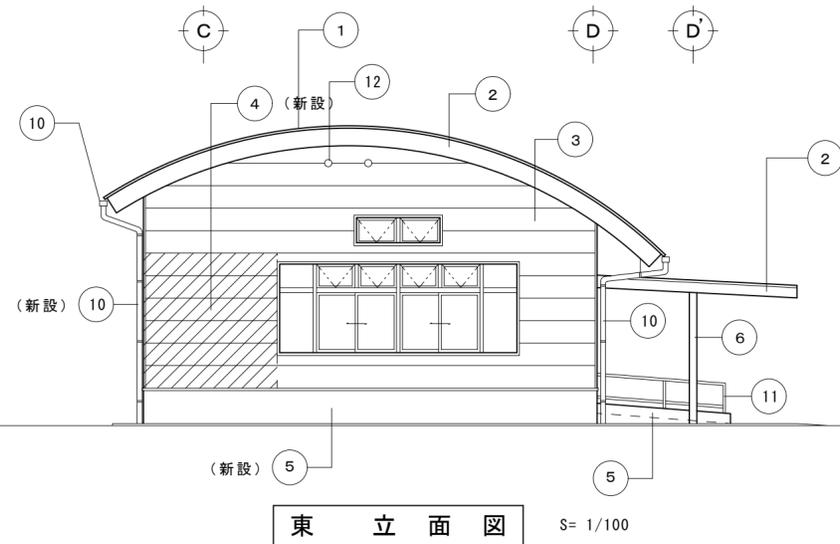
①	屋根 ガルバリウムカラー鋼板 ア0.5 瓦棒葺
②	屋根 大波スレート葺
③	幕板 ガルバリウムカラー鋼板 ア0.5 加工
④	サイディングボード張 ア12 吹付タイル
⑤	巾木 モルタル塗
⑥	モルタル刷毛引き リシン吹付
⑦	既設外壁 吹付タイル
⑧	柱型 熔融垂鉛メッキの上 フタル酸樹脂エナメル塗装
⑨	見切プレート カラー鋼板 ア0.4
⑩	水切プレート カラー鋼板 ア0.4
⑪	水切プレート ガルバリウムカラー鋼板 ア0.5 加工
⑫	軒樋 硬質塩ビ 120型 カラー 縦樋 硬質塩ビ Φ75 カラー
⑬	手摺 アルミ製 アルマイトシルバー
⑭	小屋裏換気パイプ アルミ製 Φ100 フード付 防虫網付
⑮	床下換気パイプ 樹脂製 丸型 Φ100 ガラリ防虫網付
⑯	足洗い場

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅸ0930-22-3117

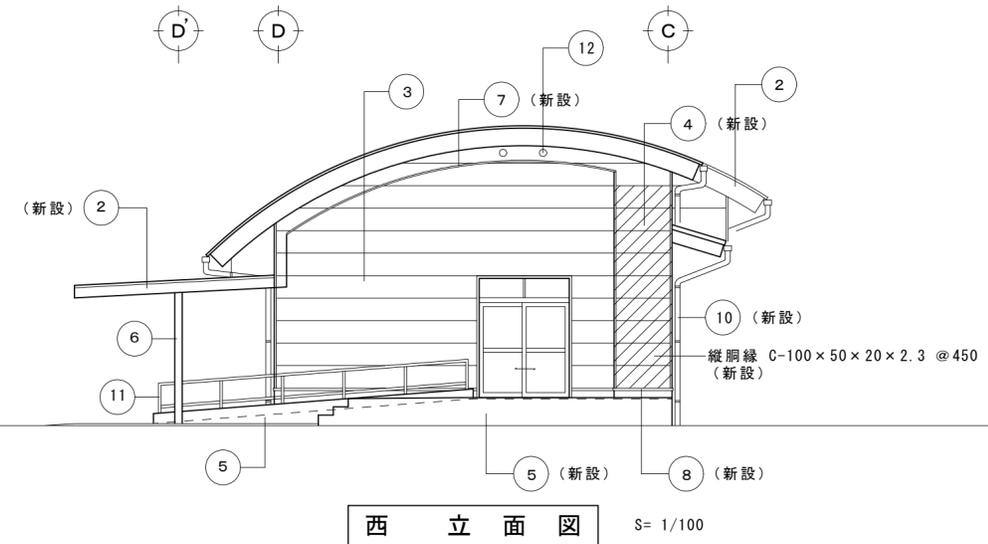
工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
図面名 改修前 立面図

No A-10  
縮尺 S=1/100  
設計 製図



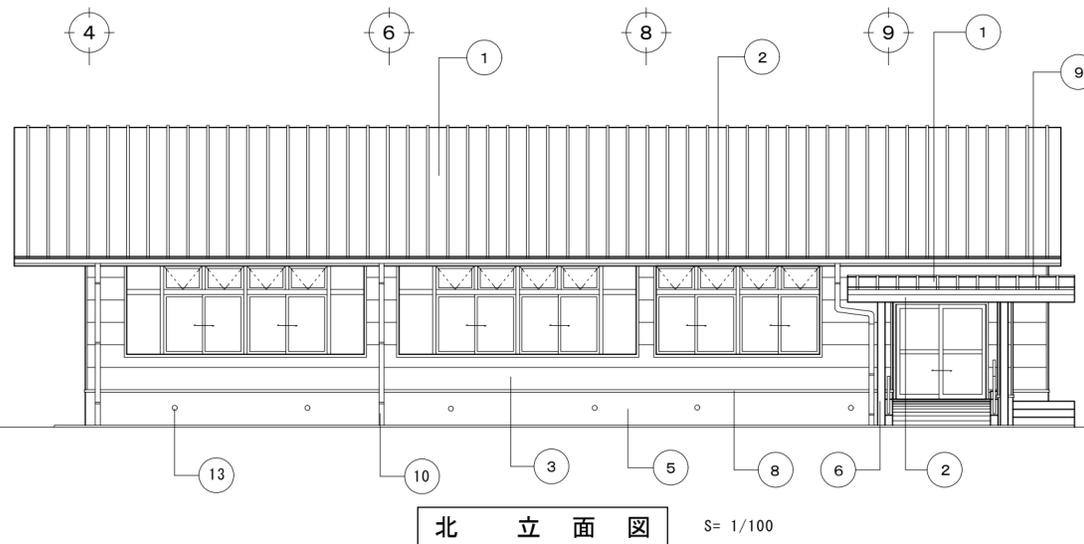
東立面図

S= 1/100



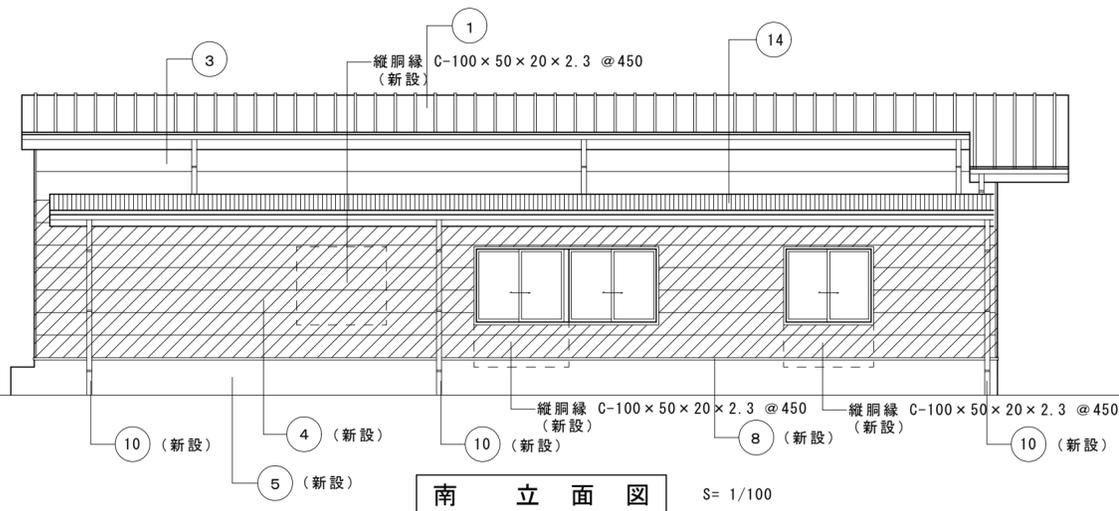
西立面図

S= 1/100



北立面図

S= 1/100



南立面図

S= 1/100

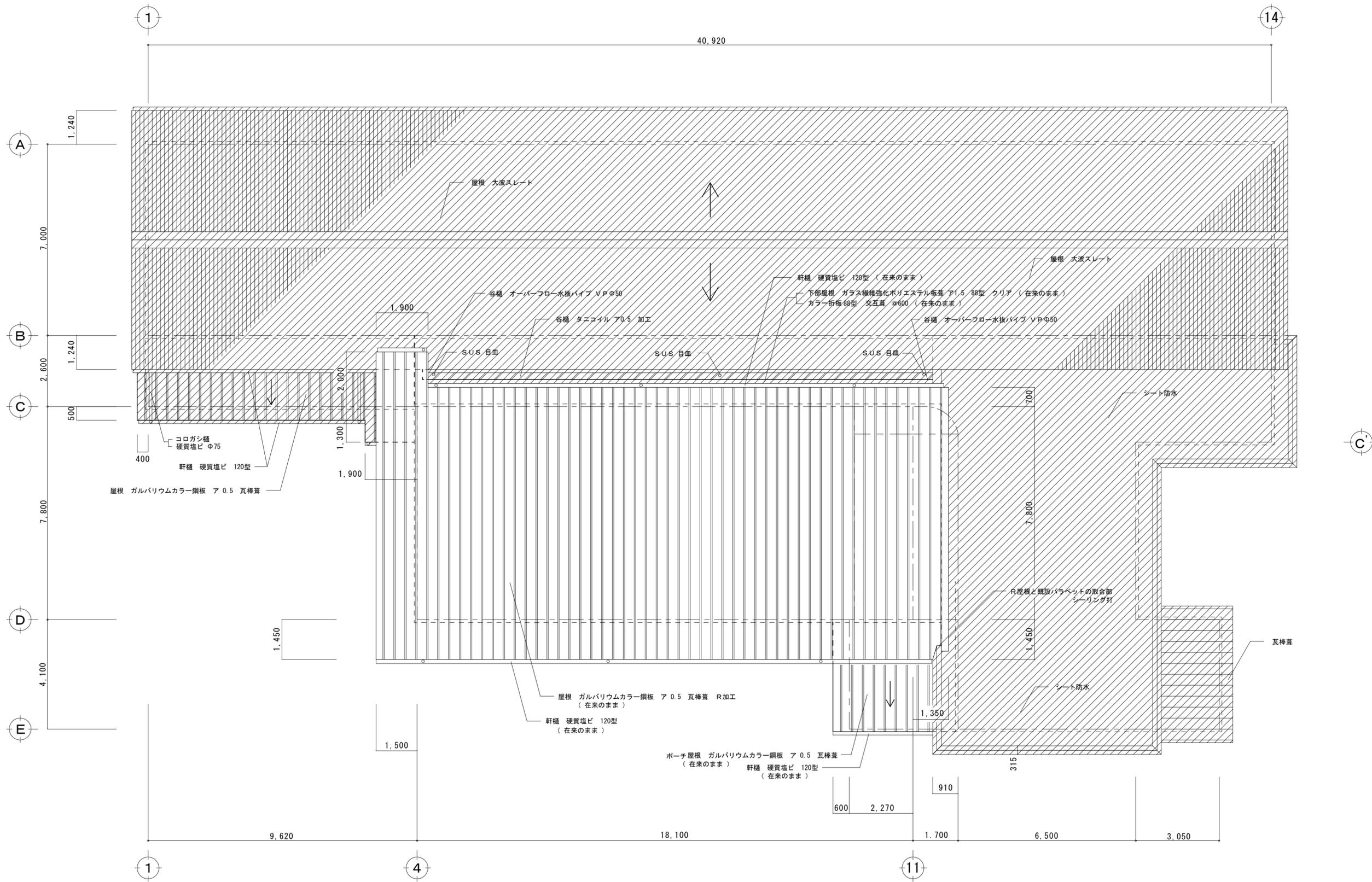
①	屋根 ガルバリウムカラー鋼板 ア0.5 瓦棒葺	(在来のまま)
②	幕板 ガルバリウムカラー鋼板 ア0.5 加工	(在来のまま)
③	外壁 サイディングボード張 ア12 吹付タイル	(在来のまま)
④	外壁(斜線部分) サイディングボード張 ア14 吹付タイル	(新設)
⑤	巾木 モルタル塗	(在来のまま)
⑥	柱型 溶融亜鉛メッキの上フタル酸樹脂エナメル塗装	(在来のまま)
⑦	見切プレート カラー鋼板 ア0.5	(新設)
⑧	水切プレート カラー鋼板 ア0.4	(在来のまま)
⑨	水切プレート ガルバリウムカラー鋼板 ア0.5 加工	(在来のまま)
⑩	軒樋 硬質塩ビ 120型 カラー 縦樋 硬質塩ビ Φ75 カラー	(在来のまま)
⑪	手摺 アルミ製 アルマイトシルバー	(在来のまま)
⑫	小屋裏換気パイプ アルミ製 Φ100 フード、防虫網付	(在来のまま)
⑬	床下換気パイプ 樹脂製 丸型 Φ100 ガラリ、防虫網付	(在来のまま)
⑭	ガラス繊維強化ポリエステル板葺 ア1.5 88型 クリア カラー折板 88型 交互葺 @600	(在来のまま)

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 改修後 立面図

No. A-11  
 縮尺 S=1/100  
 設計 製図



屋根伏図

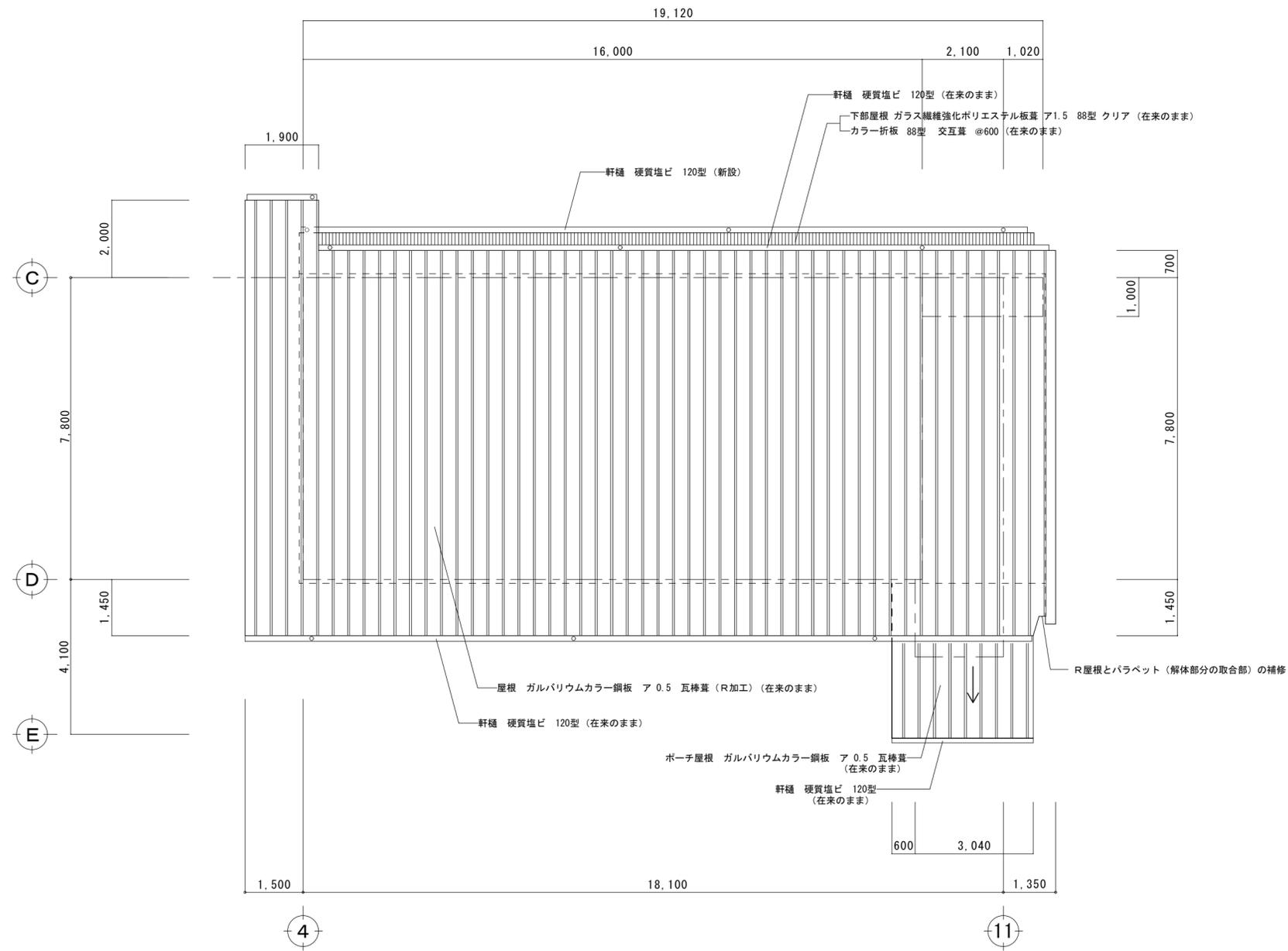
S= 1/100

特記事項	

有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117
--

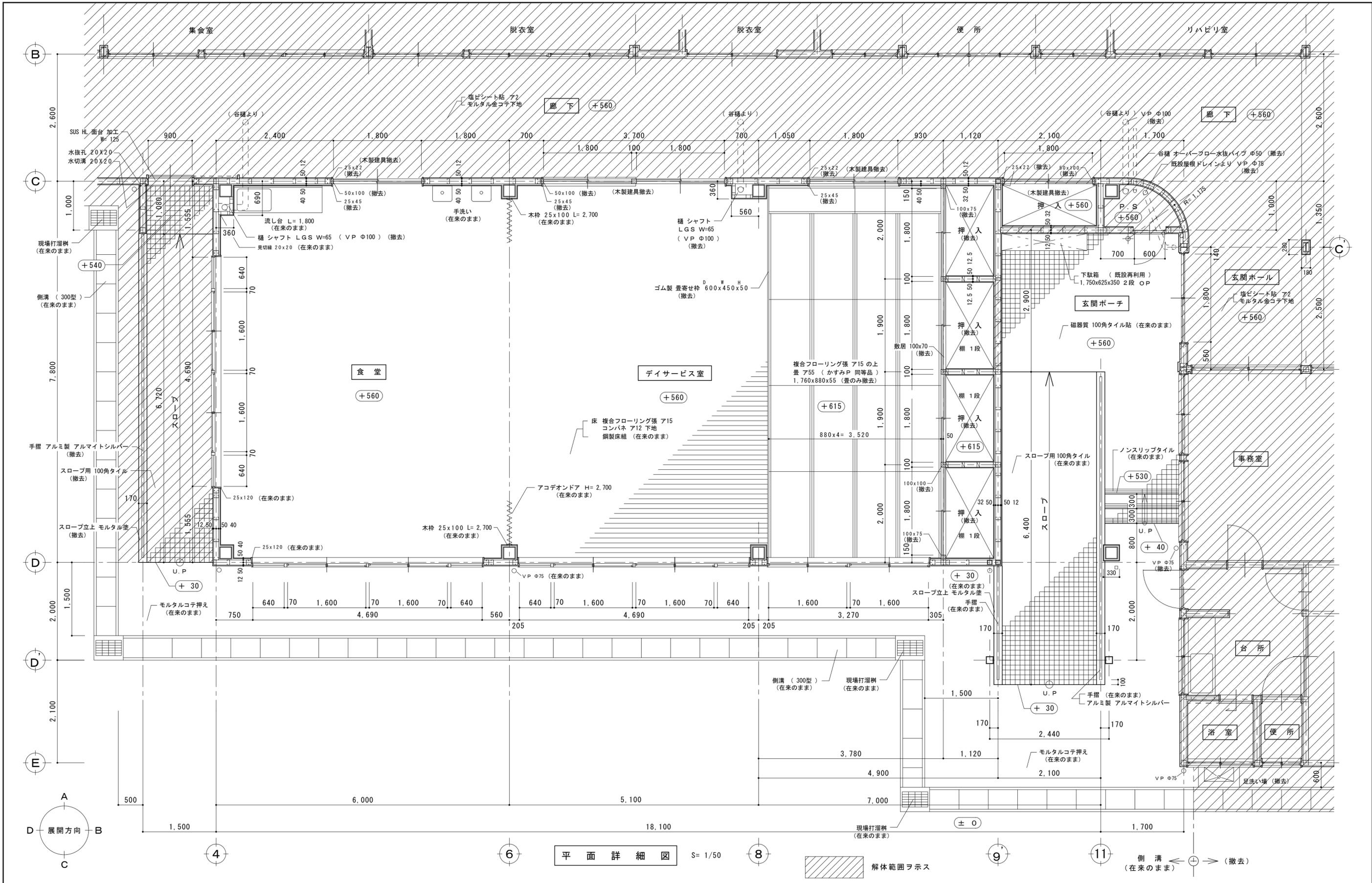
工事名 <b>新田原老人いこいの家改修工事</b>
図面名 <b>改修前 屋根伏図</b>

No A-12	設計
縮尺 S=1/100	製図



屋根伏図 S= 1/100

特記事項		有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117	工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	A-13	設計
			図面名	改修後 屋根伏図	縮尺	S=1/100	製図



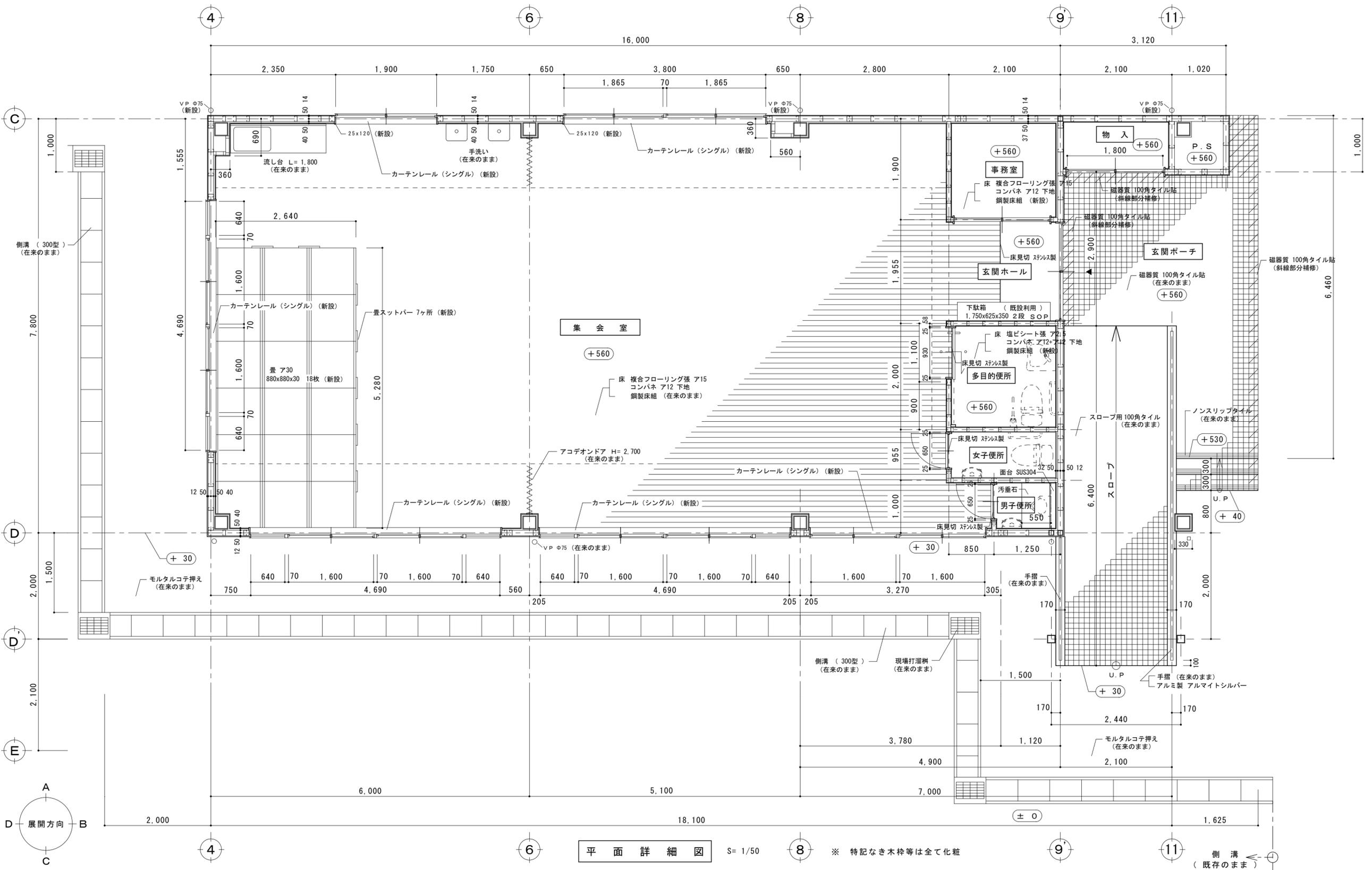
平面詳細図

S= 1/50

解体範囲ヲ示ス

側溝 (在来のまま) (撤去)

特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117	工事名 <b>新田原老人いこいの家改修工事</b>	No A-14	設計
	図面名 <b>改修前 平面詳細図</b>	縮尺 S=1/50	製図	



平面詳細図

S= 1/50

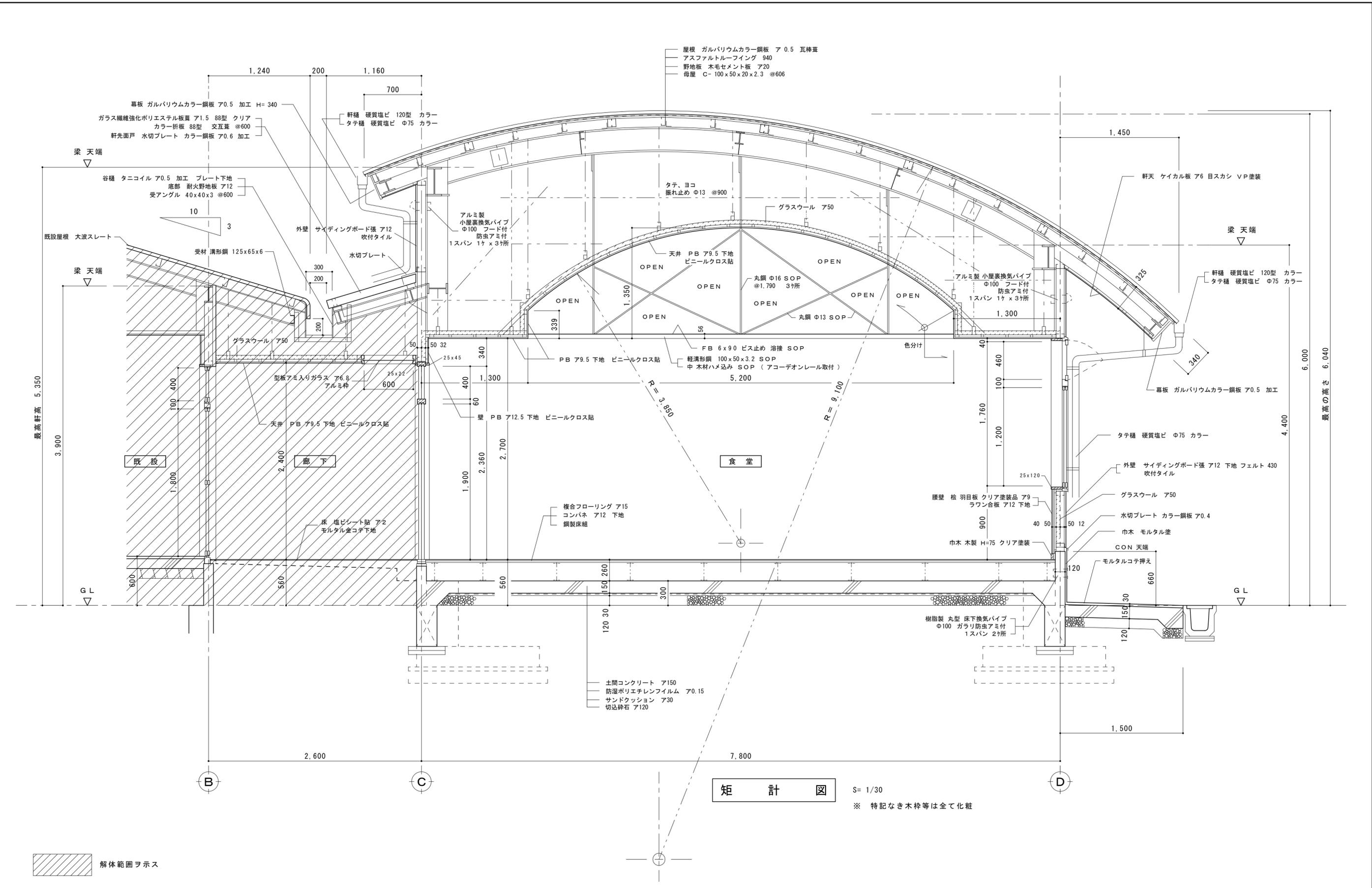
※ 特記なき木枠等は全て化粧

特記事項	

有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅸ0930-22-3117
--

工事名 <b>新田原老人いこいの家改修工事</b>	No A-15	設計
図面名 <b>改修後 平面詳細図</b>	縮尺 S=1/50	製図

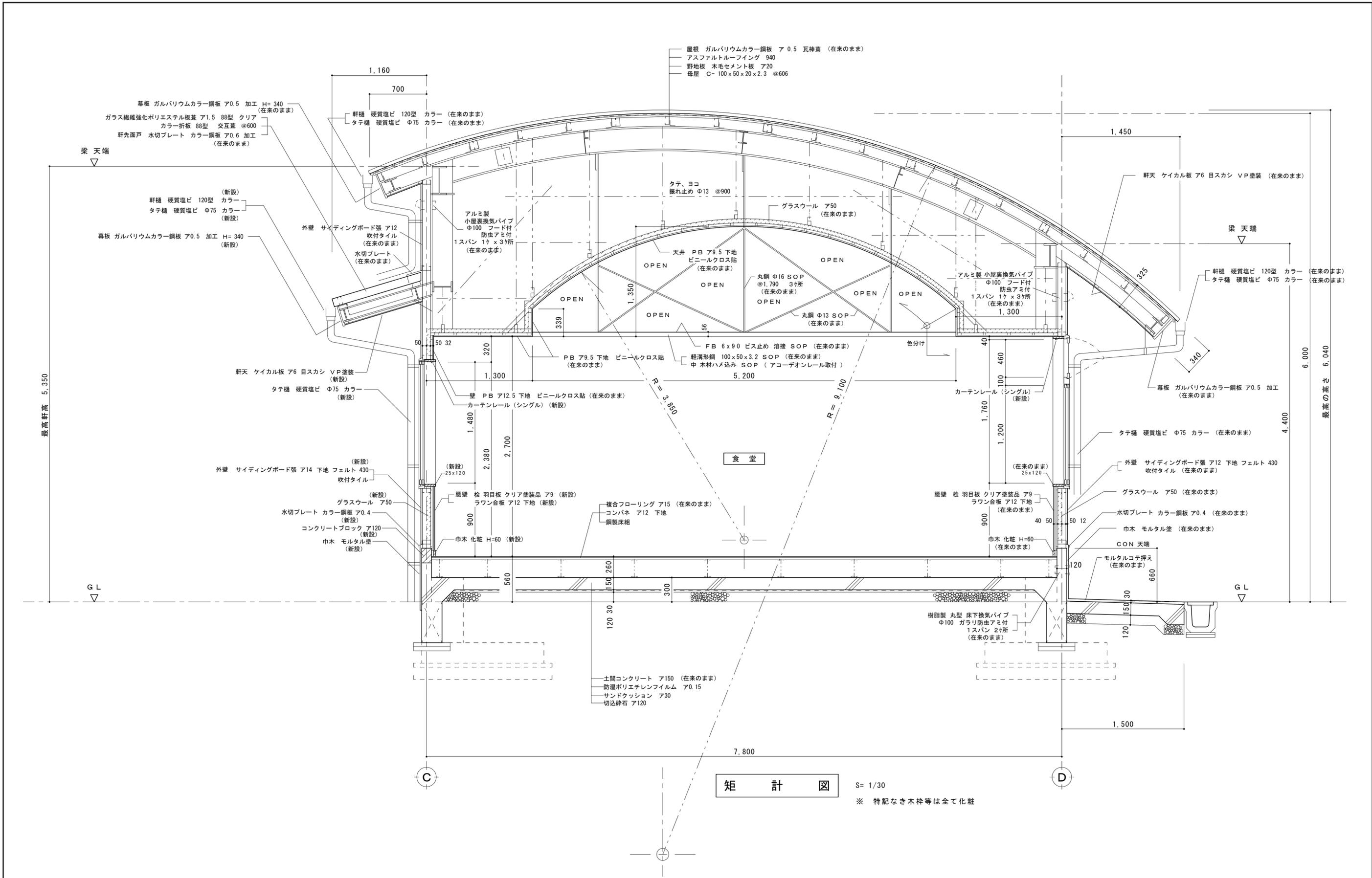
--	--	--



矩 計 図 S= 1/30  
 ※ 特記なき木枠等は全て化粧

解体範囲ヲ示ス

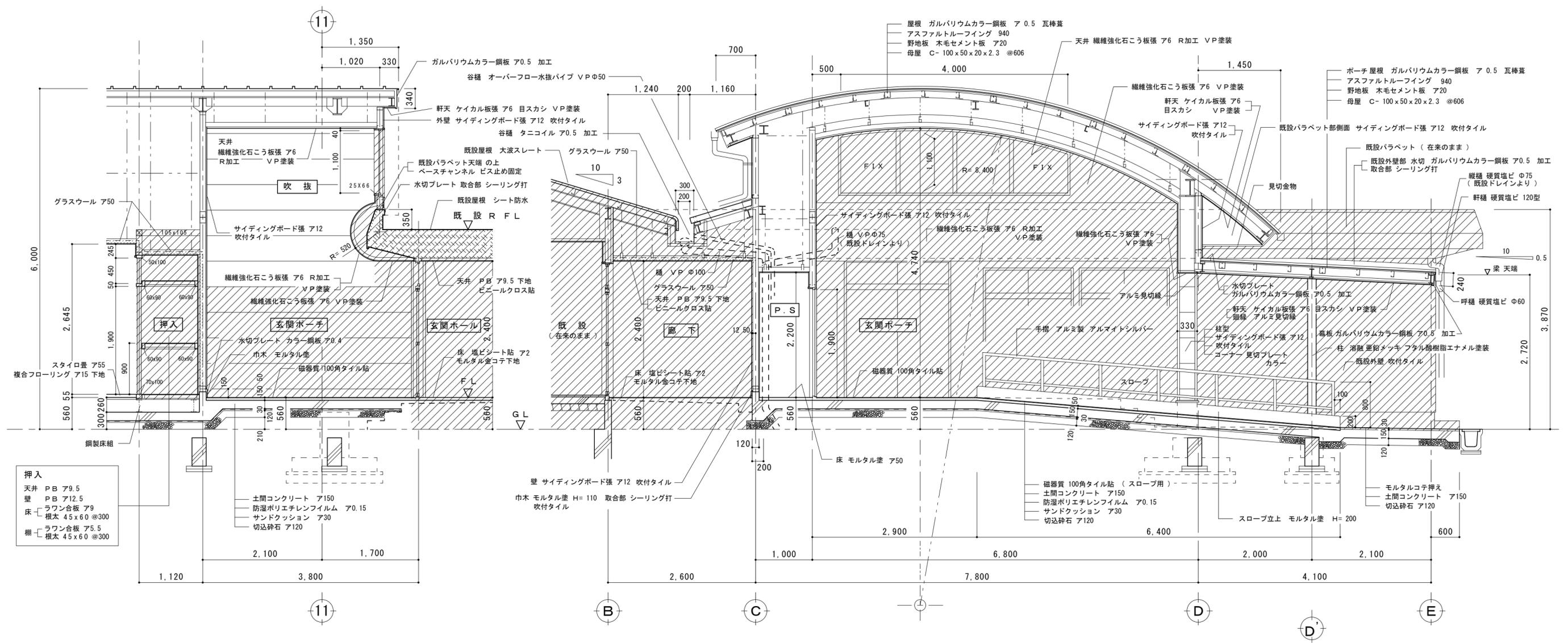
特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所	工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	設計
	一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号	図面名	改修前 矩計図	A-16	製図
	福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117			縮尺	S=1/30



矩 計 図

S= 1/30  
 ※ 特記なき木枠等は全て化粧

特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 Ⅸ0930-22-3117	工事名 <b>新田原老人いこいの家改修工事</b>	No A-17	設計
		図面名 <b>改修後 矩計図</b>	縮尺 S=1/30	製図

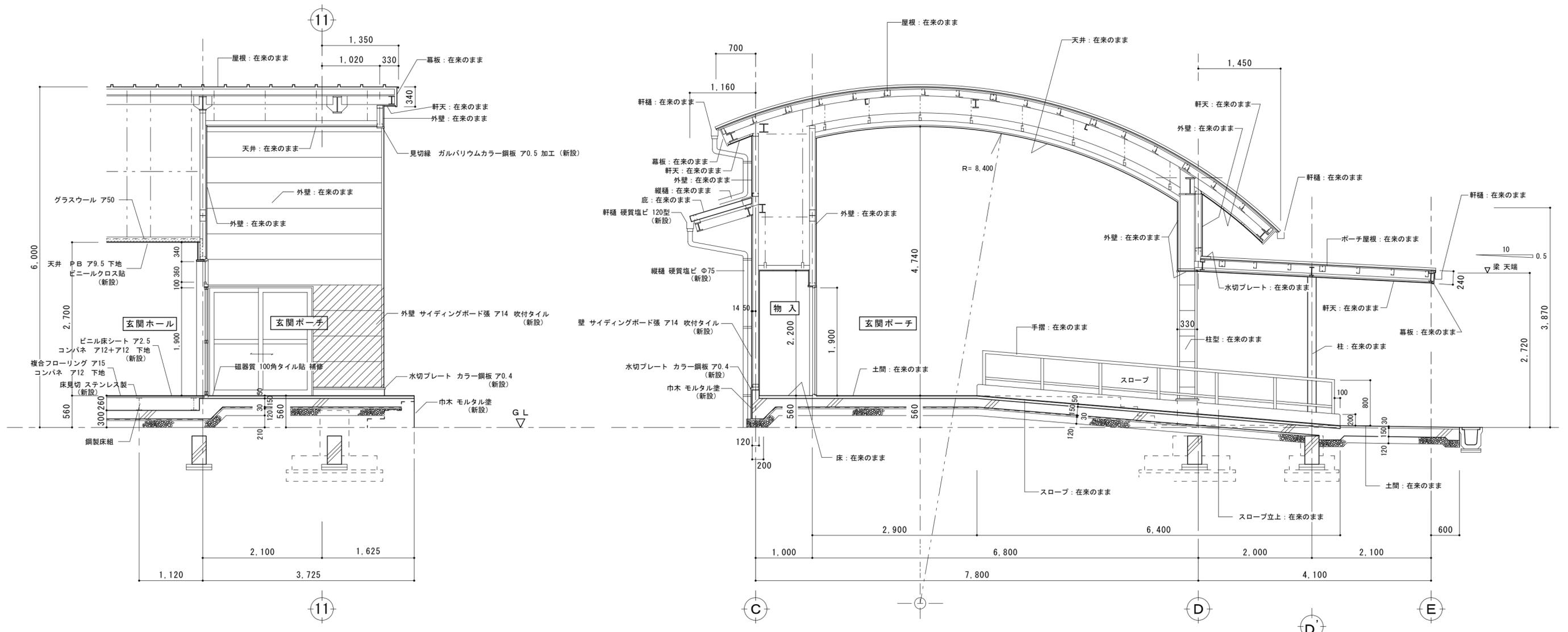


部分断面詳細図

S= 1/50

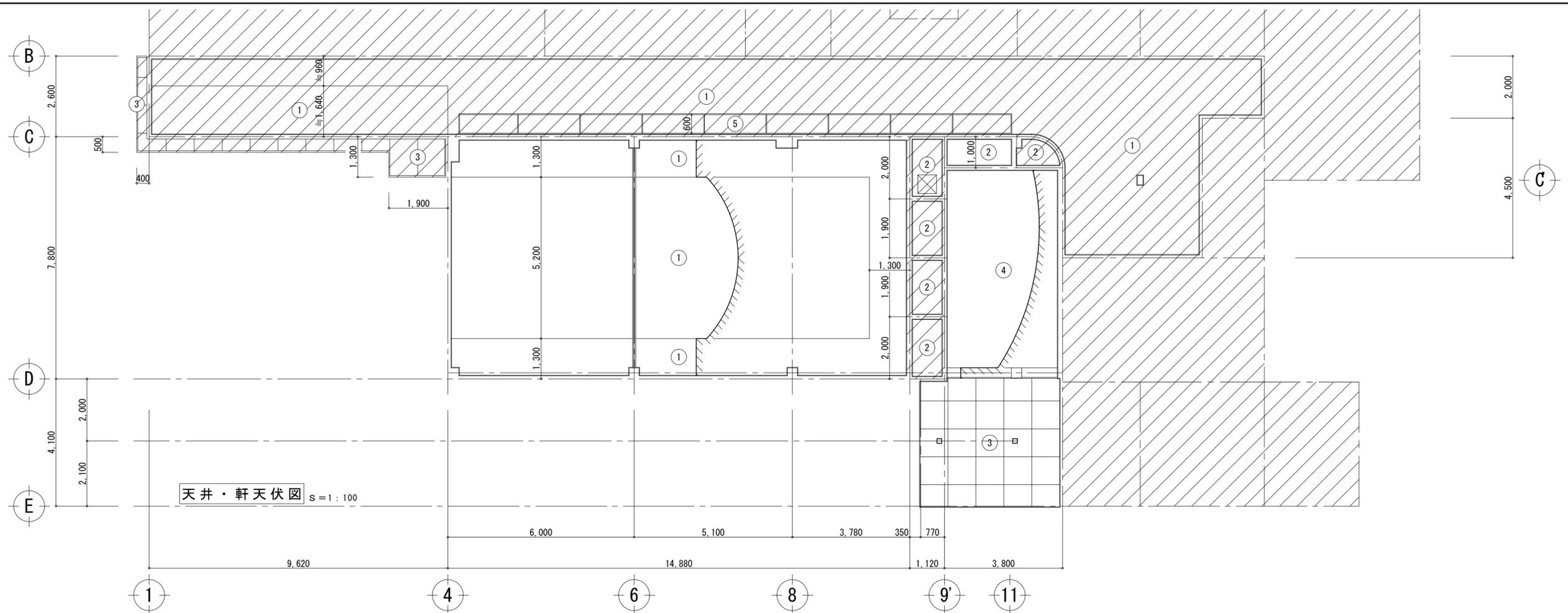
解体範囲ヲ示ス

特 記 事 項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117	工事名 <b>新田原老人いこいの家改修工事</b>	N°	設計
		図面名 <b>改修前 部分断面詳細図</b>	A-18	製図
			縮尺	S=1/50

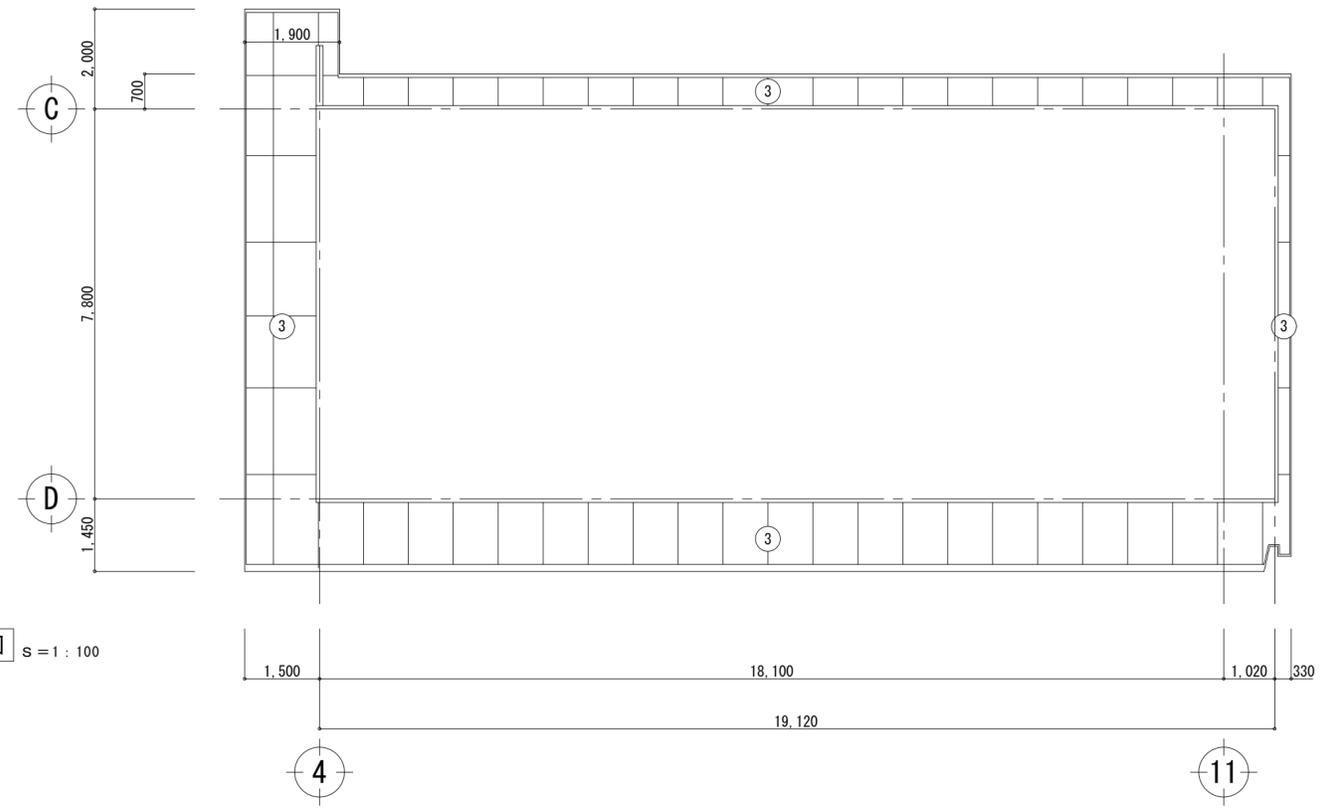


部分断面詳細図 S= 1/50

特 記 事 項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電0930-22-3117		工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No A-19	設計
	改修後 部分断面詳細図		縮尺 S=1/50	製図	



天井・軒天伏図 s=1:100

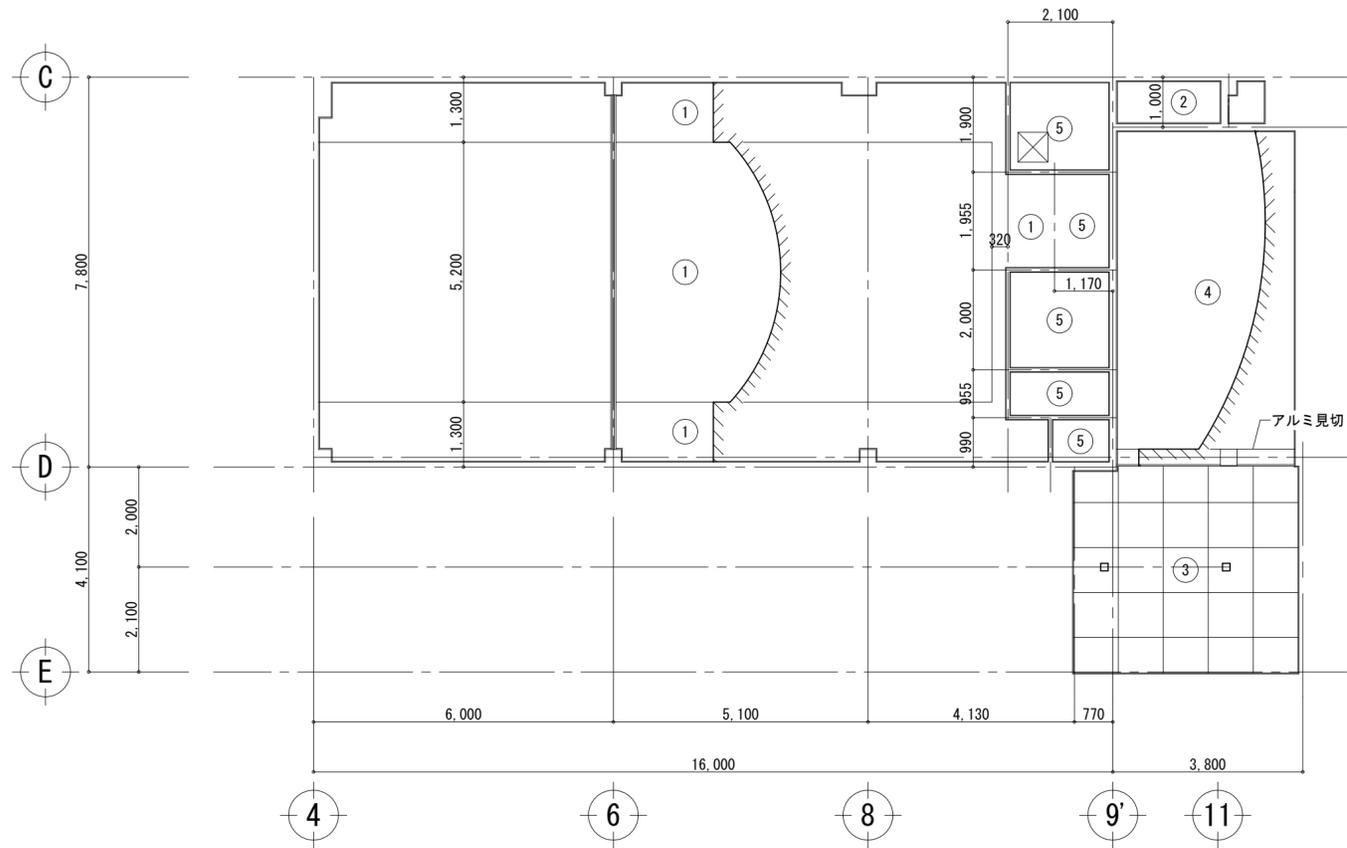


軒天伏図 s=1:100

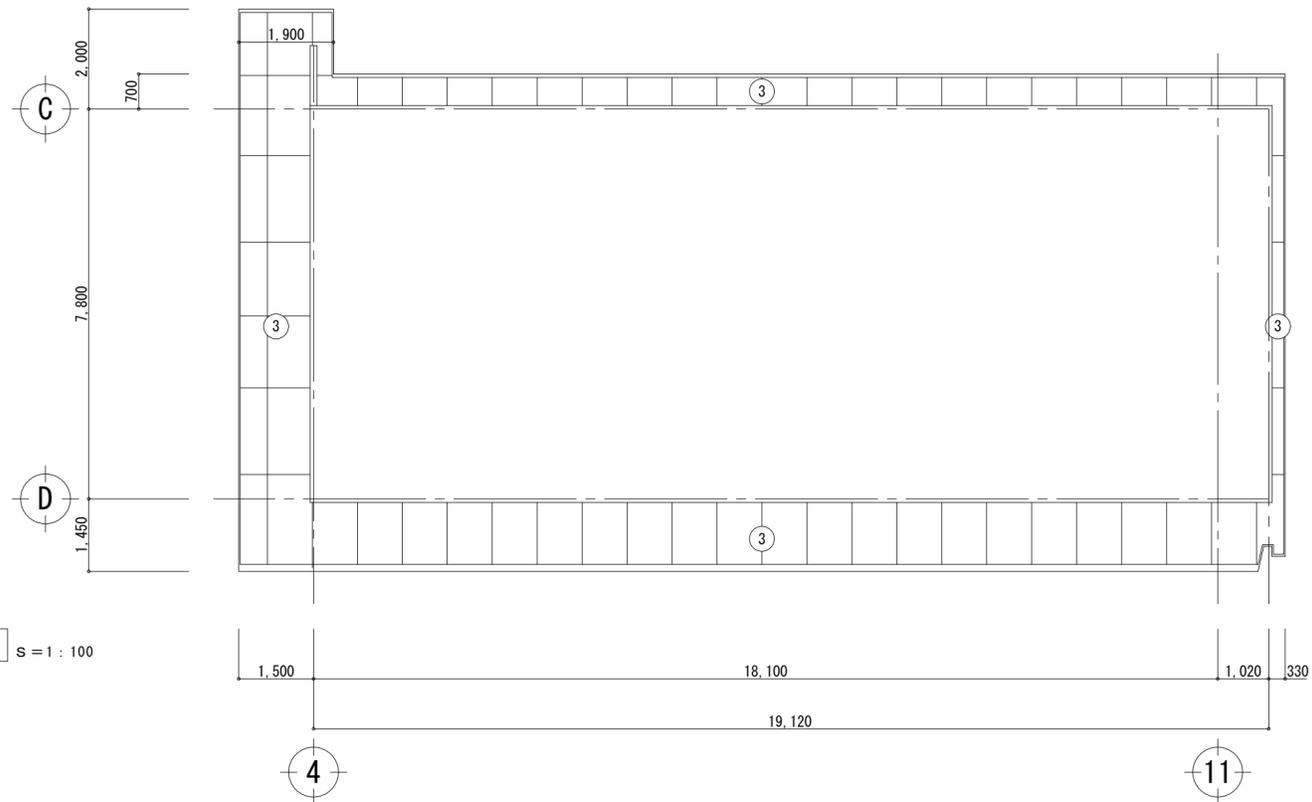
 解体範囲ヲ示ス

①	石膏ボード (ア) 9.5下地 ビニールクロス貼 (在来のまま)
②	石膏ボード (ア) 9.5 (斜線部分撤去)
③	ケイカル板 (ア) 6 目スカシ VP塗装 (在来のまま)
④	繊維強化石膏板 (ア) 6 VP塗装 (在来のまま)
⑤	型板網入硝子 (ア) 6.8 (撤去)
	点検口 アルミ製 600×600 (撤去)

天井・軒天伏図 s=1:100



軒天伏図 s=1:100



①	石膏ボード(ア)9.5下地 ビニールクロス貼	(在来のまま)
②	石膏ボード(ア)9.5	(在来のまま)
③	ケイカル板(ア)6 目スカシ VP塗装	(在来のまま)
④	繊維強化石膏板(ア)6 VP塗装	(在来のまま)
⑤	石膏ボード(ア)9.5下地 ビニールクロス貼	(新設)
☒	点検口 アルミ製 600×600	(新設)

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名

新田原老人いこいの家改修工事

No

A-21

設計

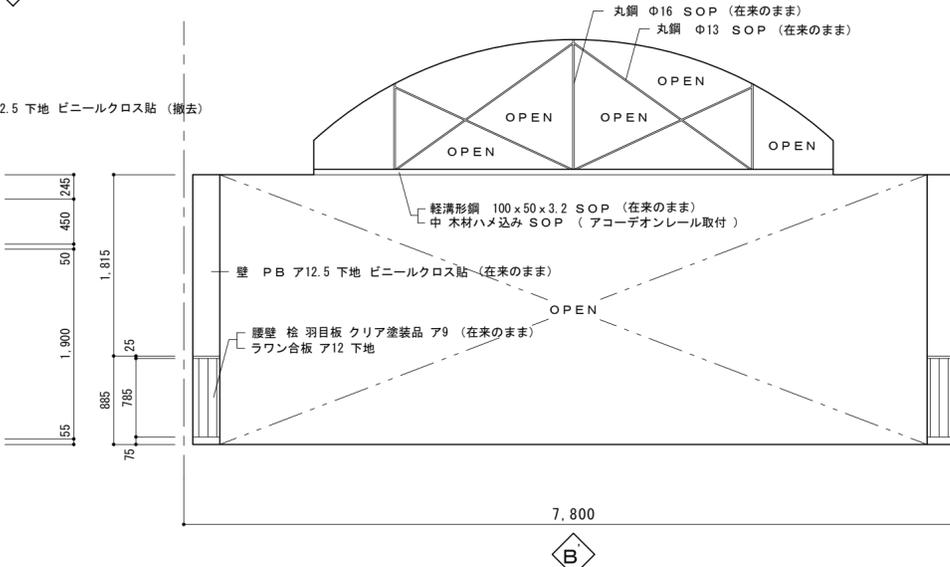
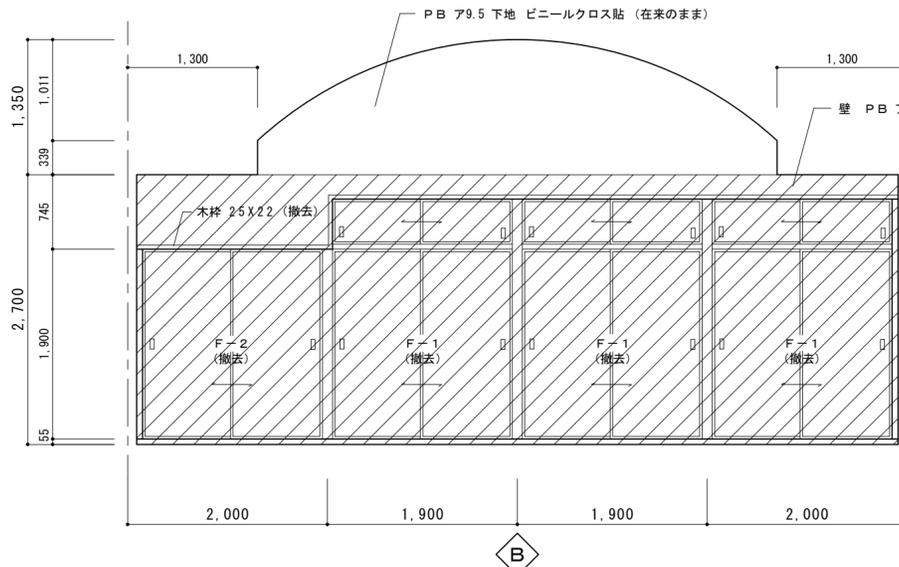
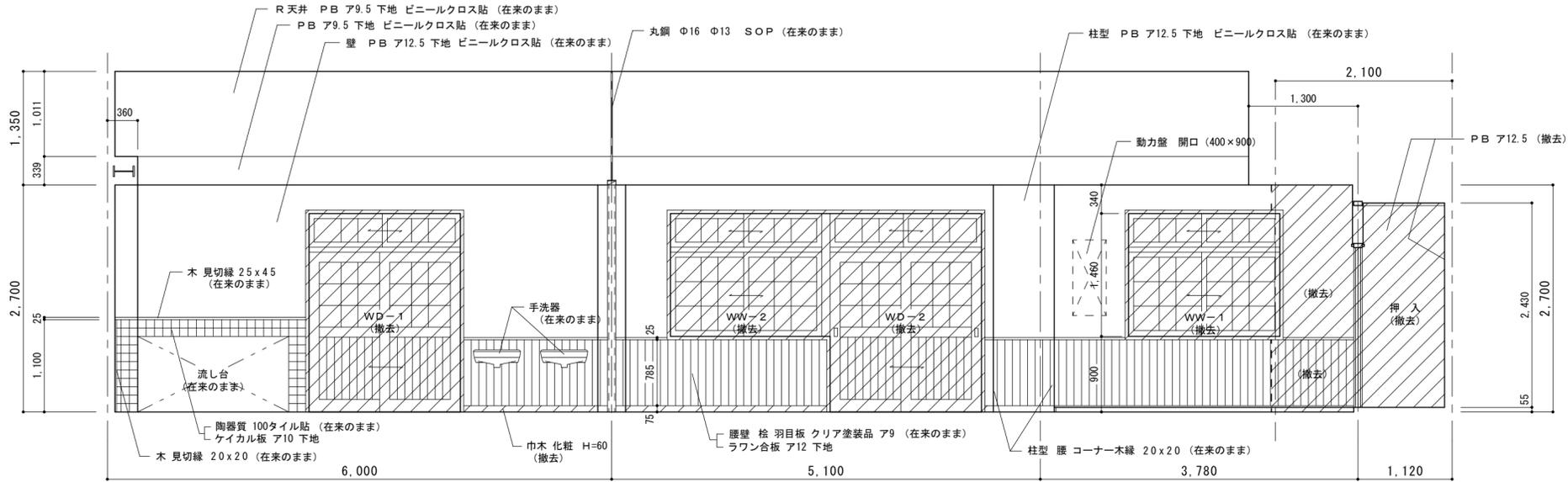
図面名

改修後 天井、軒天伏図

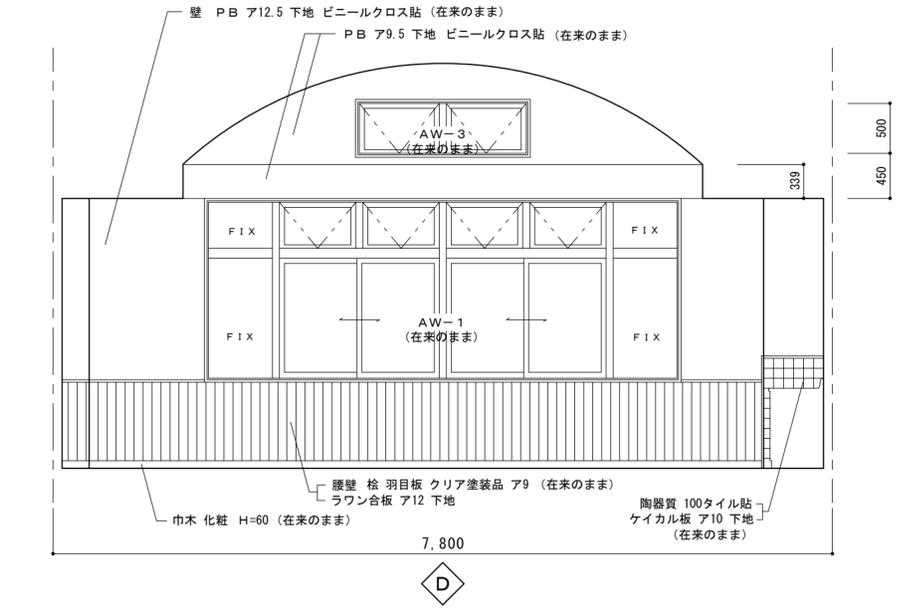
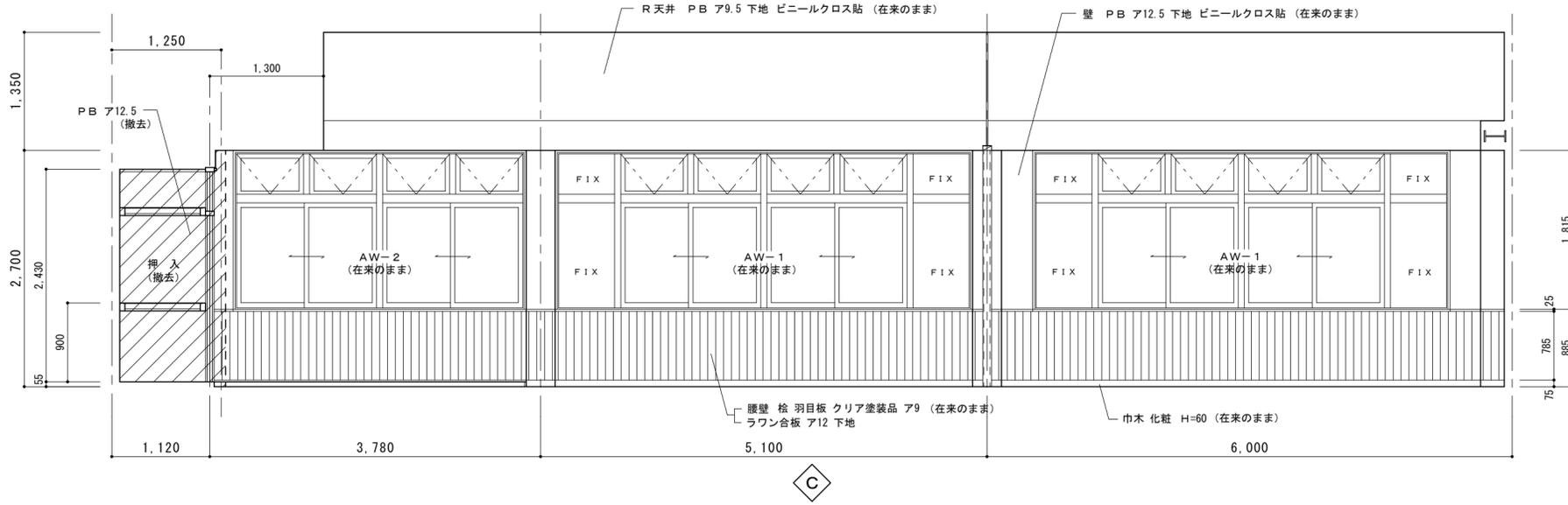
縮尺

s=1/100

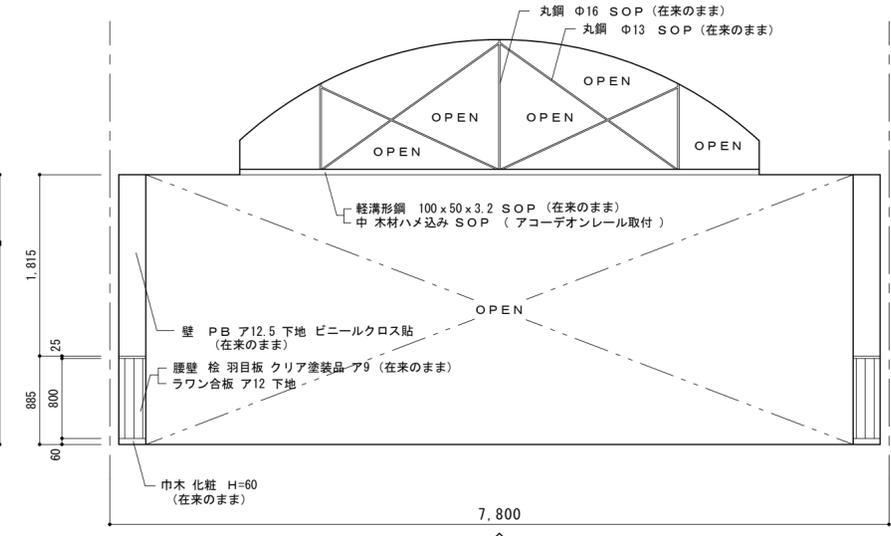
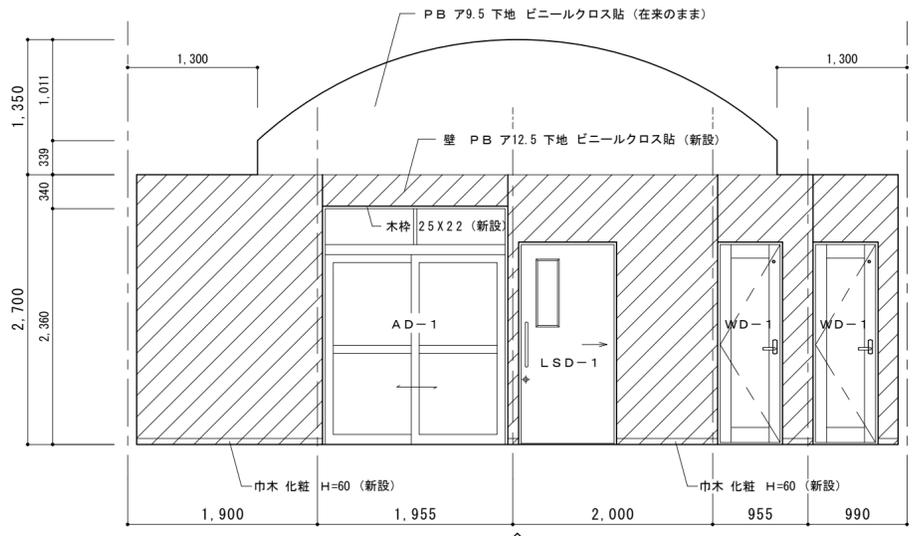
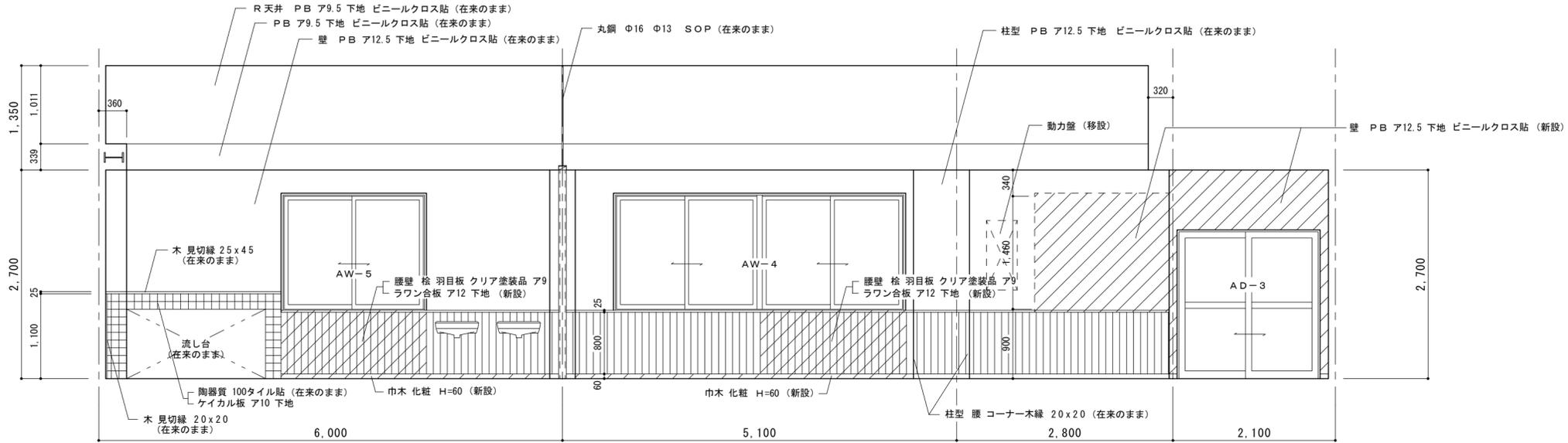
製図



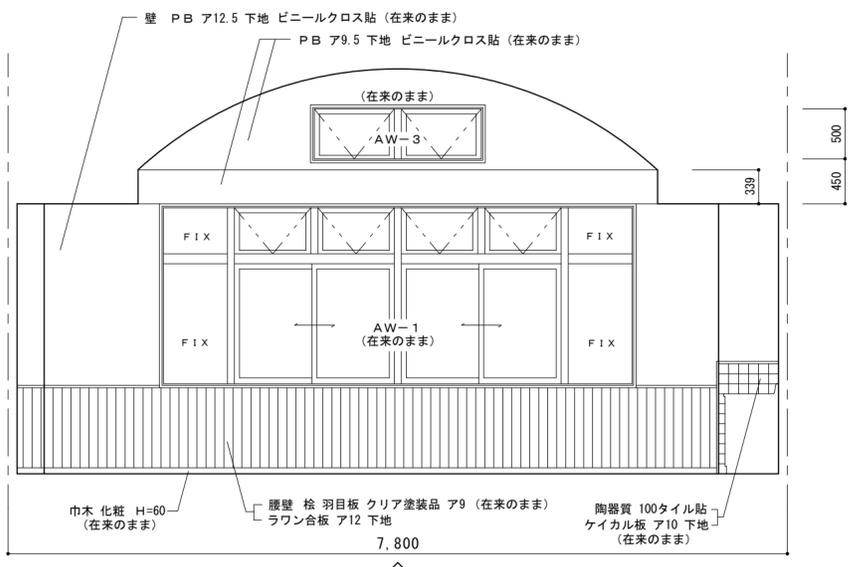
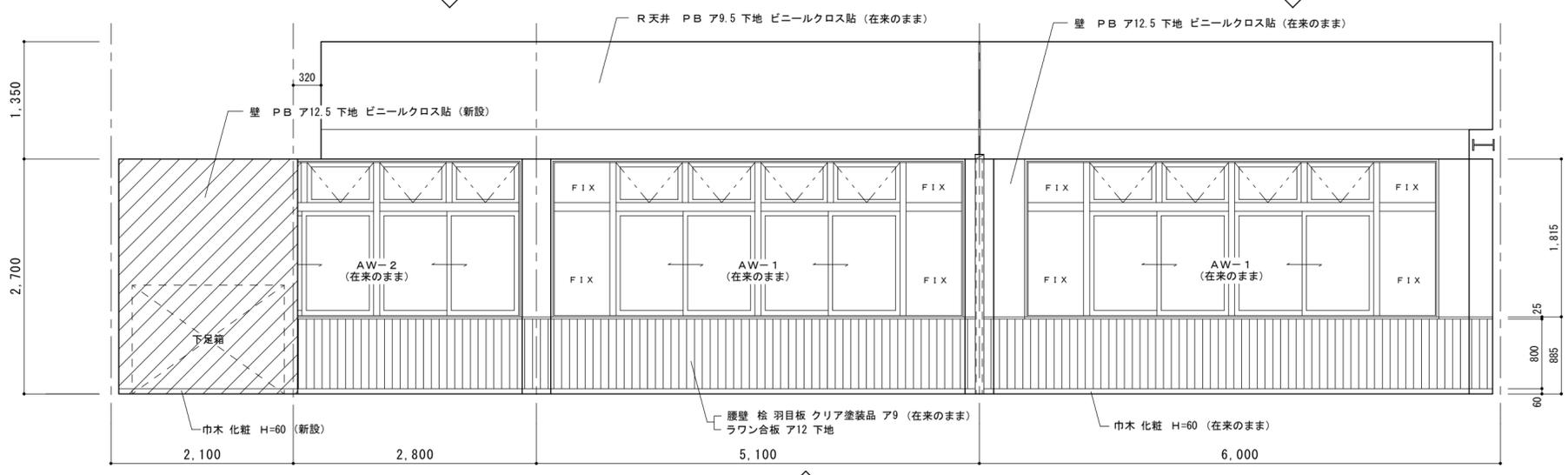
食堂、デイサービス室 展開図 S= 1/50



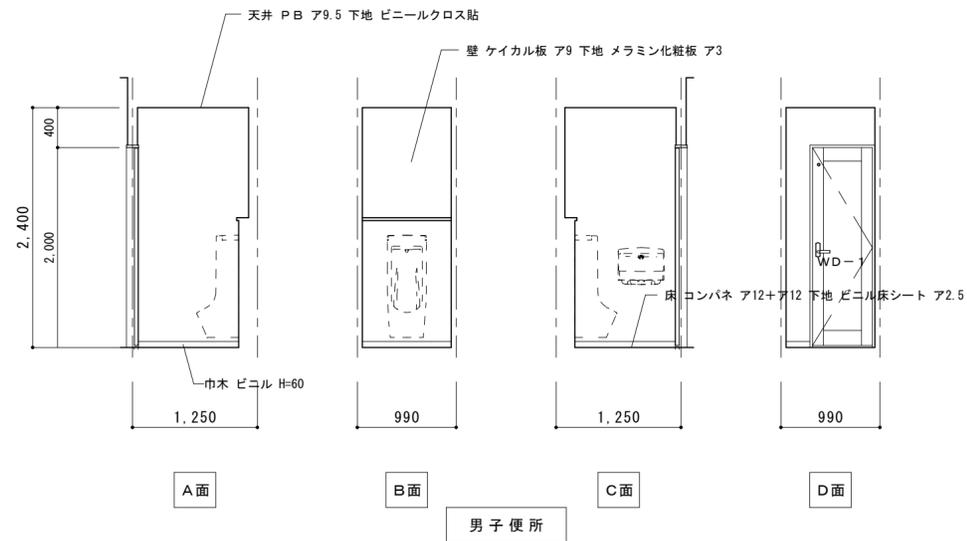
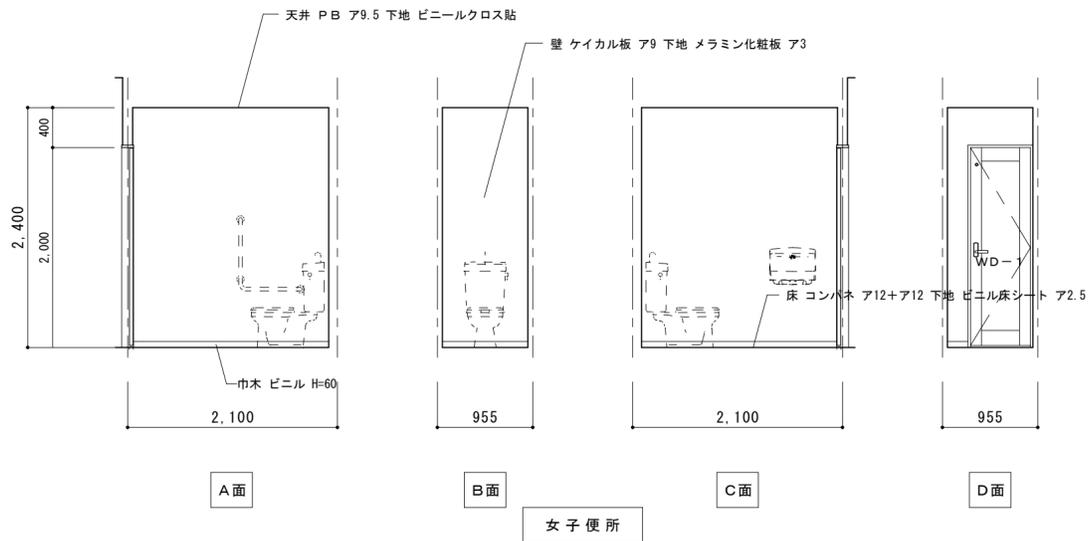
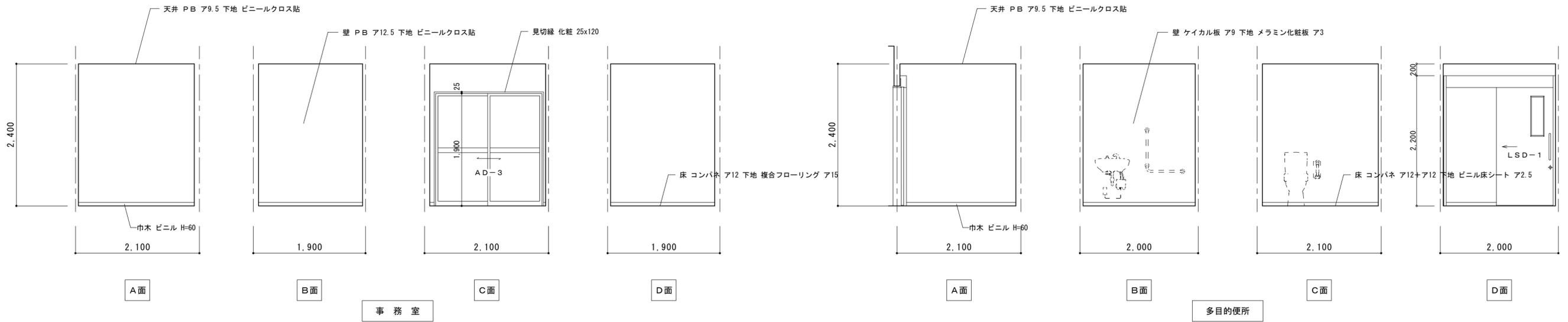
特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117	工事名 <b>新田原老人いこいの家改修工事</b>	No A-22	設計
		図面名 <b>改修前 食堂、デイサービス室 展開図</b>	縮尺 S=1/50	製図



※ 特記なき木枠等は全てクリア塗装。  
**集会室 展開図** S= 1/50



特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所	工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	設計
	一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣一第144966号	図面名	改修後 集会室 展開図 (1)	A - 2 3	製図
	福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117			縮尺	
				S= 1/50	



特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名

新田原老人いこいの家改修工事

図面名

改修後 事務室 便所 展開図(2)

No

A-24

縮尺

S=1/50

設計

製図

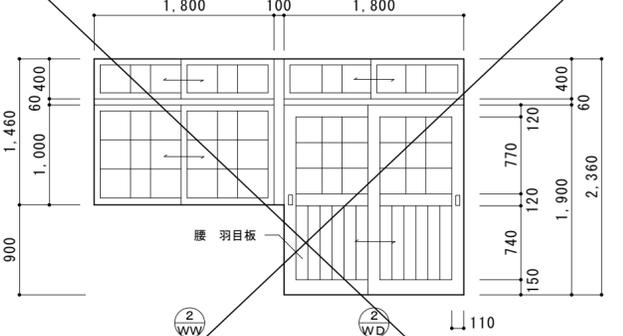
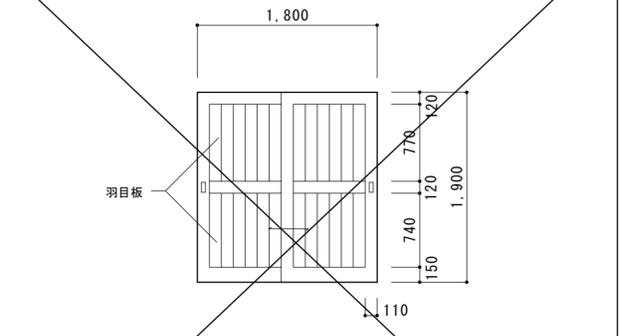
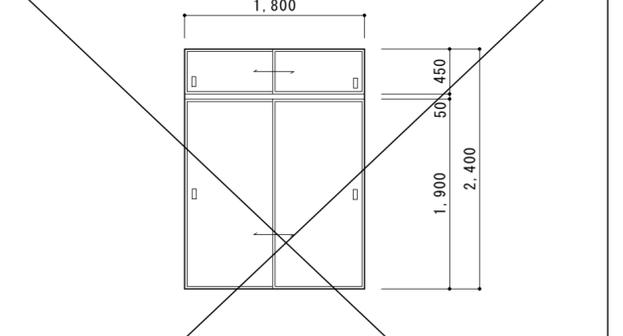
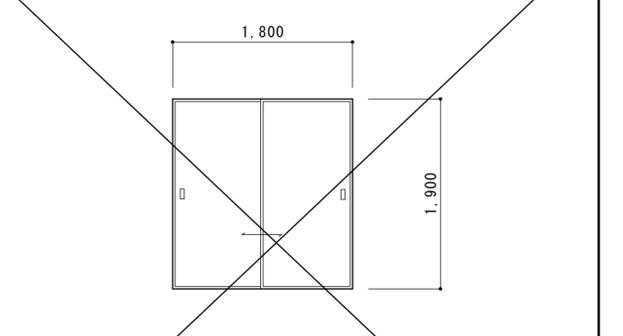
符 号	① AW 2連引違いサッシ 上部外倒し排煙窓 及び袖 F I X	② AW 2連引違いサッシ 上部外倒し排煙窓	③ AW 2連外倒し排煙窓	④ AW 2連引違いサッシ
形 状				
場 所 数	食堂 デイサービス室 3ヶ所	デイサービス室 1ヶ所	食堂 1ヶ所	廊下 2ヶ所
仕 上 見 込	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70
ガ ラ ス	フロートガラス (ア) 5	フロートガラス (ア) 5	型板ガラス (ア) 6	フロートガラス (ア) 5
附 属 金 物	附属金物一式 クレセント 引違部 アミ戸付	附属金物一式 クレセント 引違部 アミ戸付	附属金物一式	附属金物一式 クレセント
備 考	排煙コードチェーン FL+1,500 以内	排煙コードチェーン FL+1,500 以内	排煙オペレーター (巻上げ式) FL+1,500 以内	アミ戸
符 号	⑤ AW 2連外倒し排煙窓	⑥ AW ハメ殺し窓	① AD 引違いサッシ 上部 F I X	② AD 片引き戸
形 状				
場 所 数	廊下 1ヶ所	玄関ポーチ 吹抜部 1ヶ所	玄 関 1ヶ所	廊下 1ヶ所
仕 上 見 込	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 55
ガ ラ ス	フロートガラス (ア) 5	フロートガラス (ア) 5	フロートガラス (ア) 5 アミ入ミガキガラス (ア) 6.8	フロートガラス (ア) 5
附 属 金 物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式 引違い戸錠 (外、中)	附属金物一式 引手 引戸錠 (内錠)
備 考	排煙コードチェーン FL+1,500 以内		SUS HL フラットレール	外部 3方アルミ額縁 外部下枠 SUS HL 面台
符 号	③ AD 片開きフラッシュドア	④ AD 4枚引違いサッシ (既設サッシ)	① WW 引違いガラス窓 ランマ付	① WD 引違い腰付ガラス戸 ランマ付
形 状				
場 所 数	P. S 1ヶ所	便所 出入口 1ヶ所	デイサービス室 1ヶ所	食堂 1ヶ所
仕 上 見 込	アルミカラー 70	アルミ 70	スプルス ガリア塗装 30	スプルス ガリア塗装 戸 36 ランマ 30
ガ ラ ス		※ H 才法カット調整 下枠調整	フロートガラス (ア) 3	フロートガラス (ア) 3
附 属 金 物	附属金物一式 握り玉 シリンダー錠 SUST番 SUST枠		附属金物一式 捻締錠 (内錠) 甲丸レール 丸戸車 引手	附属金物一式 引違戸錠 (外錠) 窓部捻締錠 (内錠) 引手
備 考	アルミパネル (ア) 5			SUS HL 敷居レール 平戸車 窓部 甲丸レール 丸戸車

特  
記  
事  
項

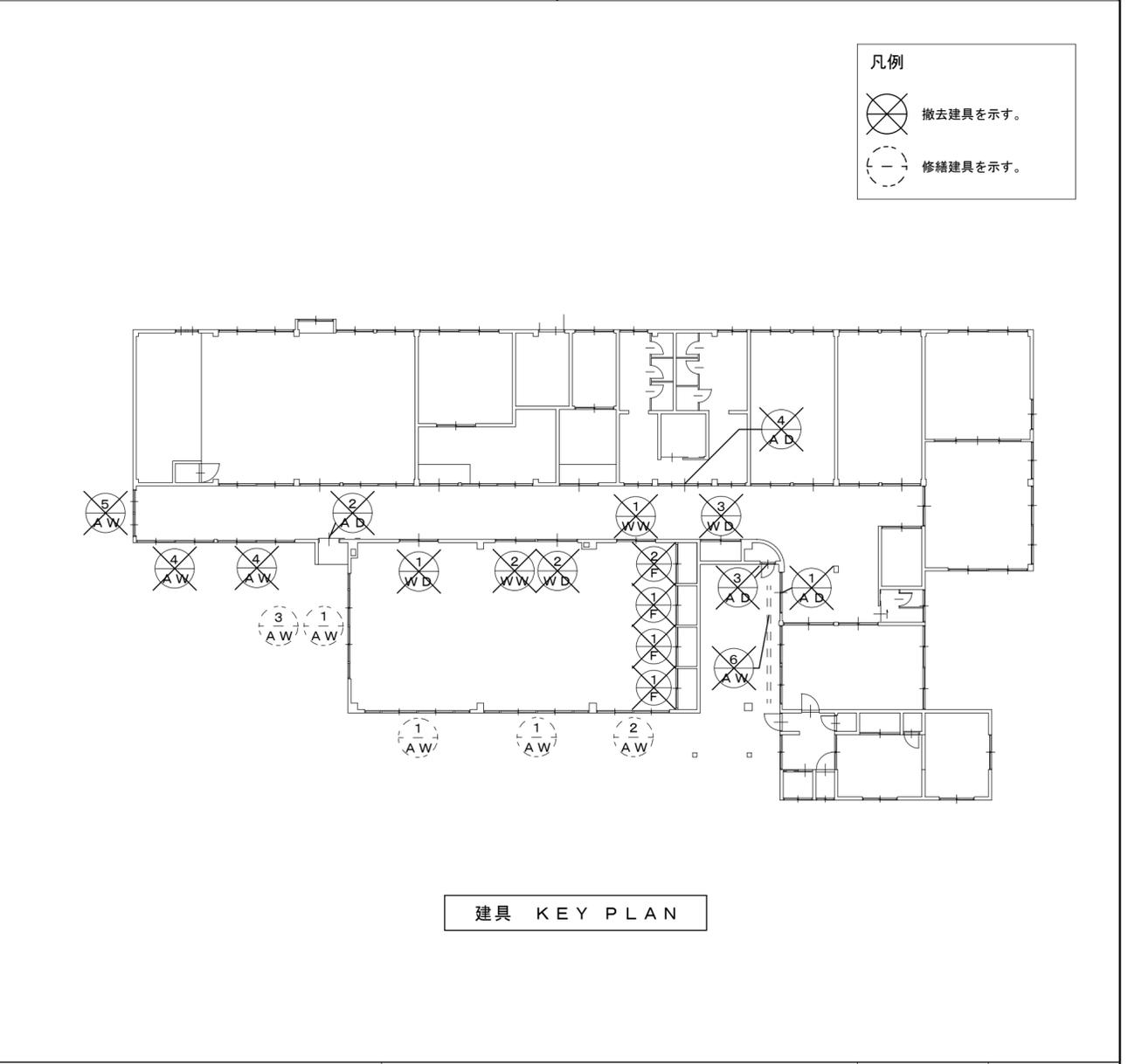
有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣-第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 改修前 建具表 (1)

No. A-25  
 縮尺 S=1/50  
 設計 製図

符 号	 引違い腰付ガラス戸 ランマ付	 引違いガラス窓 ランマ付	 引違いカマチ戸	 引違い戸襖 天袋付	 引違い戸襖
形 状					
場 所 数	デイサービス室 1ヶ所	廊下 物入 1ヶ所	押 入 3ヶ所	押 入 1ヶ所	
仕 上 見 込	スプルス クリア塗装 戸 36 窓 30	スプルス クリア塗装 片面 羽目板 片面 ベニヤ 36	片面 新紗織 片面 ベニヤ 30	片面 新紗織 片面 ベニヤ 30	
ガ ラ ス	フロートガラス (ア) 3				
附 属 金 物	附属金物一式 引手 戸部 引違戸錠 (外錠) 窓部 捻締錠 (内錠)	附属金物一式 引手	附属金物一式 引手	附属金物一式 引手	
備 考	戸部 SUS HL 敷居レール 平戸車 窓部 甲丸レール 丸戸車	SUS HL 敷居レール 平戸車	木地縁	木地縁	

符 号		
形 状		
場 所 数		
仕 上 見 込		
ガ ラ ス		
附 属 金 物		
備 考		
符 号		
形 状		
場 所 数		
仕 上 見 込		
ガ ラ ス		
附 属 金 物		
備 考		



符 号	① AW 2連引違いサッシ 上部外倒し排煙窓 及び袖 F I X	② AW 2連引違いサッシ 上部外倒し排煙窓	③ AW 2連外倒し排煙窓	④ AW 2連引違いサッシ
形 状				
場 所 数	集会室 3ヶ所	集会室 1ヶ所	集会室 1ヶ所	集会室 1ヶ所
仕 上 見 込	在来のまま	在来のまま	在来のまま	アルミカラー 70
ガ ラ ス				フロートガラス (ア) 5
附 属 金 物				附属金物一式 クレセント
備 考				アミ戸
符 号	⑤ AW 引違いサッシ	① AD 引違いサッシ 上部 F I X	② AD 引違いサッシ	③ AD 引違いサッシ
形 状				
場 所 数	集会室 1ヶ所	玄関 1ヶ所	物入 1ヶ所	事務室 1ヶ所
仕 上 見 込	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70
ガ ラ ス	フロートガラス (ア) 5	フロートガラス (ア) 5 アミ入ミガキガラス (ア) 6.8	アルミパネル	フロートガラス (ア) 5 アルミパネル
附 属 金 物	附属金物一式 クレセント	附属金物一式 引違い戸錠 (外、中)	附属金物一式 引違い戸錠 (外)	附属金物一式 クレセント
備 考	アミ戸	SUS HL フラットレール	SUS HL フラットレール	SUS HL フラットレール
符 号	① LSD 片引き軽量鋼製戸	① WD 木製片引きフラッシュ戸	<p>凡例  ○ 新設建具を示す。  ○ 在来のまま建具を示す。</p> <p>建具 KEY PLAN</p>	
場 所 数	多目的便所 1ヶ所	女子便所、男子便所 2ヶ所		
仕 上 見 込	化粧焼付鋼板 228	木集成材 (オレフィンシート貼) 36		
ガ ラ ス	型板ガラス (ア) 4	アクリルプレート (ア) 1.5		
附 属 金 物	附属金物一式 取手、本締り錠	附属金物一式 表示錠、レバーハンドル、SUS丁番 (3枚吊)、戸当たり		
備 考	自閉装置 (傾斜式スライドレール)			

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 改修後 建具表 (3) KEY PLAN

No. A-27  
 縮尺 S=1/50  
 設計 製図

外部仕上表		
	現 況	模 様 替 後
屋 根	大波スレート ビニール吹付	現状のまま
軒 ウラ	石綿ボード EP	現状のまま 一部補修、管理入室廻り
外 壁	ラスシート下地、モルタル刮毛引、リシン吹付	リシン吹付 (一部ラスシート下地より施工)
巾 木	モルタル刮毛引	現状のまま (一部補修)
犬 走	モルタルコテ押エ	全上
建 具	アルミサッシ、枠見込 70	現状のまま、一部撤去、取替、アルミサッシ 枠見込 70

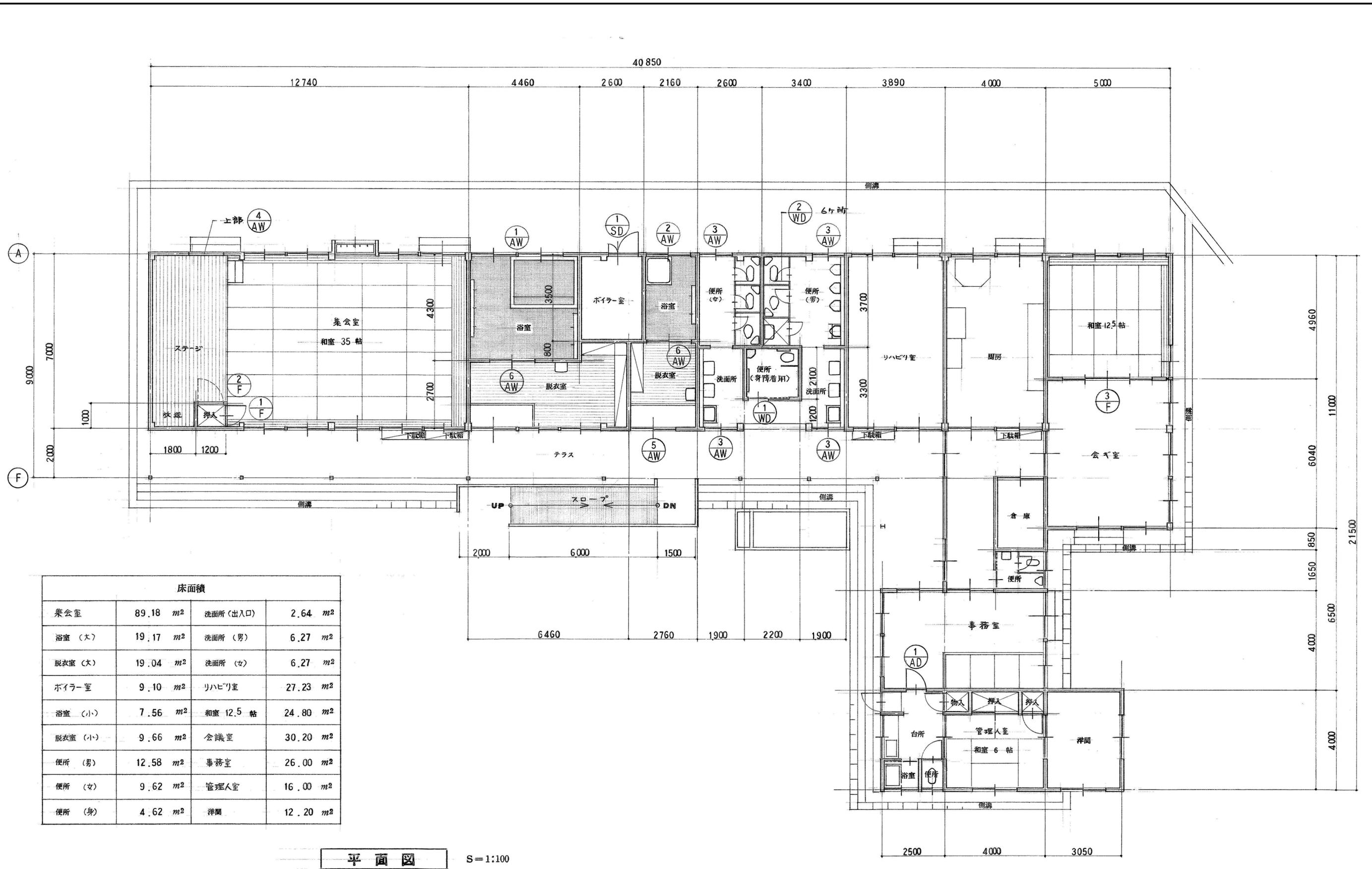
内部仕上表										
	床	巾 木	H	塗 装	壁	塗 装	天 井	塗 装	天井高	備 考
集会室	タミ敷 アビトンフローリング	木製	100	OS	ビニールクロス貼 (下地、石コウボード⑨)	(2104)号	化粧石コウボード⑨ (2005)号		3,000	カーテンBOX 下駄箱
ステージ	アビトン フローリング	全上	100	OS	全上		全上 (〃)		2,600	
押 入	ベニヤ合板⑤5				ベニヤ合板②7		ベニヤ合板②7			
浴室 (大)小)	磁器質タイル 24 角				磨.半磁器質タイル 100 角 (H=1500) モルタル金コテ磨	V.P	石綿大平板⑤	V.P	2800 2700	浴室(小)浴槽(ホリ) タテ、人造石研出シ
脱衣室 (大)小)	アビトン フローリング	木製	100		モルタル金コテ磨	V.P	全上	V.P	2,700	脱衣棚
全上、踏込	モルタル金コテ磨				全上		全上	V.P		
ホイラー室	モルタル金コテ磨				全上		全上		3,400	
便所 (男)女)	モルタルカラクリート	モルタル金コテ磨	100	V.P	モルタル金コテ磨	V.P	化粧石コウボード⑨ (2005)号		2,600	ブース、スクリーン、木製③36 手すり
洗面所 (男)女)	全上	全上	100	V.P	全上	V.P	全上 (〃)		2,600	タテ、人造石研出シ、手すり
身障者便所	全上	全上	100	V.P	全上	V.P	全上 (〃)		2,600	手すり
リハビリ室	カーペット敷 (下地、ベニヤ合板④4)	木製	100	OS	ビニールクロス貼 (下地、石コウボード⑨)	(2104)号	全上 (〃)		3,000	カーテンBOX、下駄箱、天井裏検口
和室 12.5 帖	タミ敷、アビトンフローリング	木製	100	OS	全上 (ジュラク) 全上	(〃)	全上 ⑨(和月)(〃)		2,700	カーテンBOX
会議室	長尺、塩ビシート(下地、ベニヤ合板④4)	木製	100	OS	ビニールクロス (下地、石コウボード⑨)	(〃)	全上 (〃)		2,500	カーテンBOX、下駄箱
事務室	現状のまま、Pタイル (タミ表替のみ)				現状のまま		全上 (〃)		2,400	タミ L=1340 4枚
管理人室	タミ表替				プラスター 上塗り		現状のまま		2,300	フスマ、片面貼替、3枚
洋 向	フロー合板 (根太補修)				現状のまま		化粧石コウボード⑨ (2005)号		2,360	

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣一第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 仕上表

No K-01  
 縮尺 製図



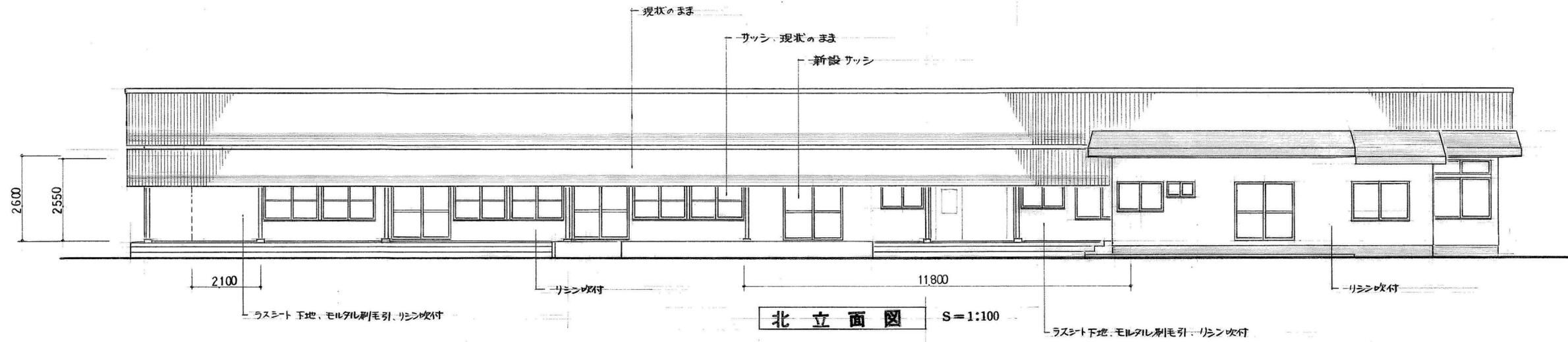
平面図 S=1:100

特記事項

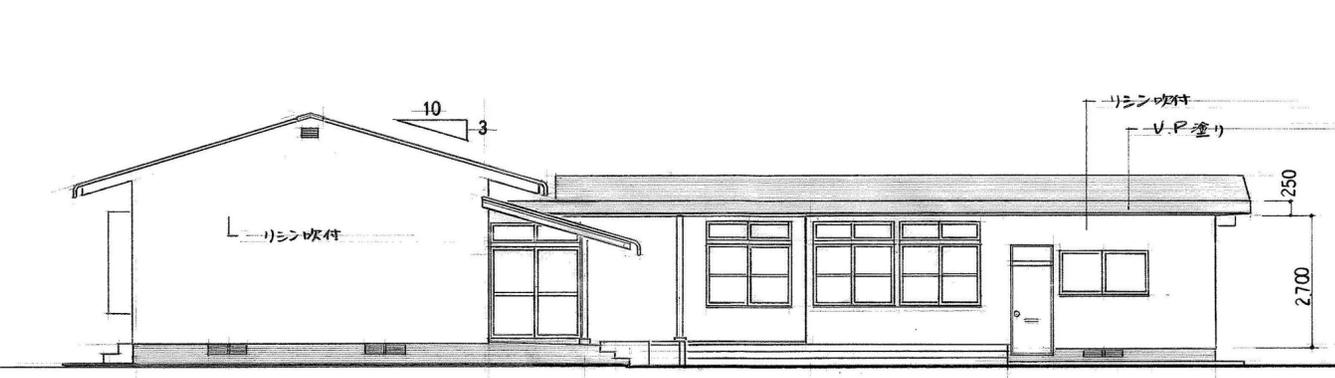
有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 平面図

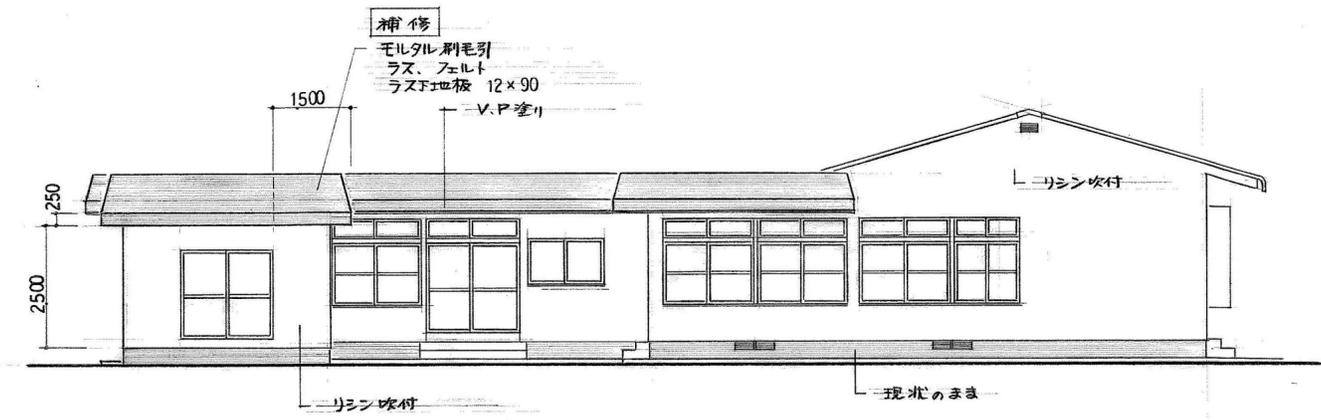
No K-02  
 縮尺 S=1/100  
 設計 製図



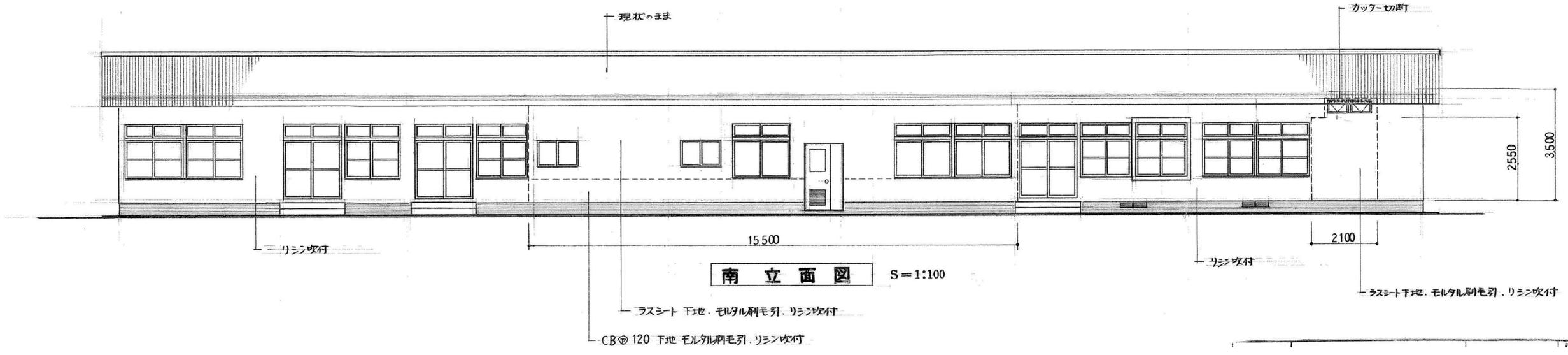
北立面図 S=1:100



東立面図 S=1:100

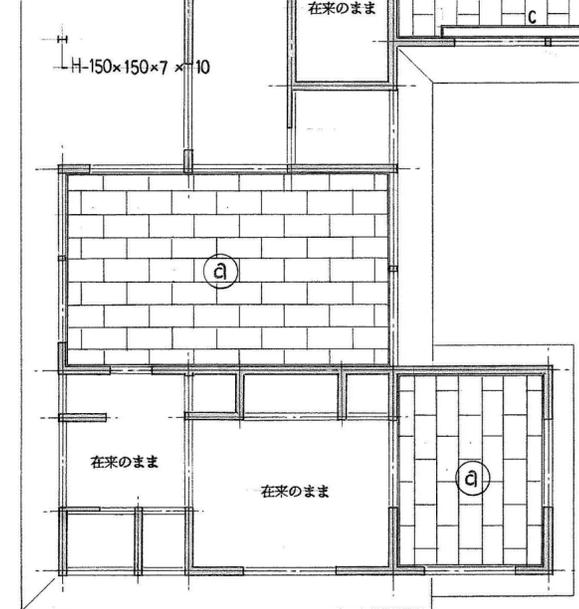
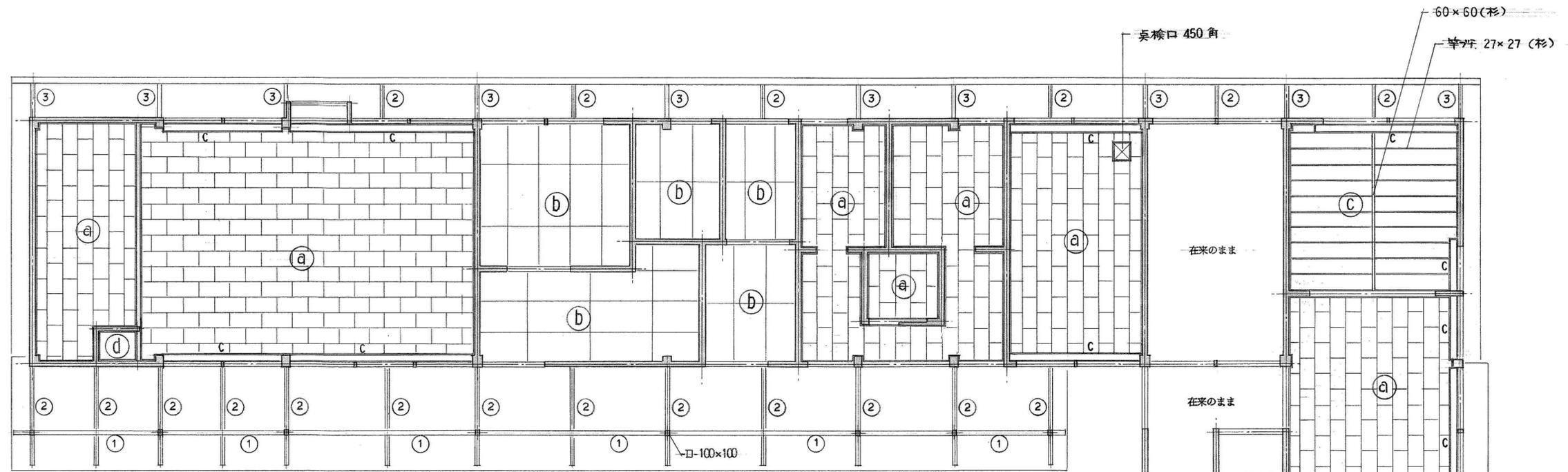


西立面図 S=1:100



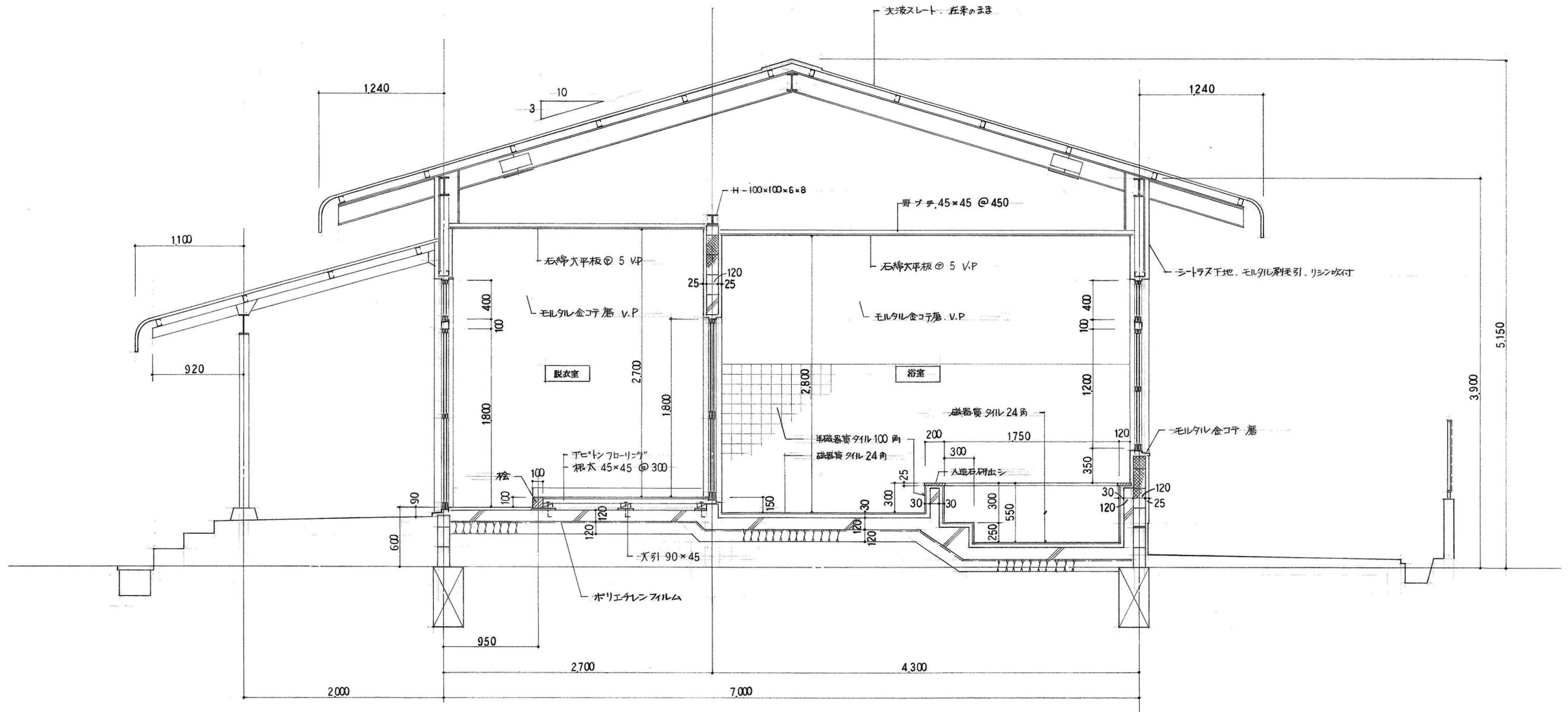
南立面図 S=1:100

特 記 事 項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117	工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No K-03	設計
		図面名 立面図	縮尺 S=1/100	製図



凡例	
符号	仕上材
Ⓐ	化粧石こうボード ⑨
Ⓑ	石綿大平板 ⑤ V.P (ボイラー室のみ V.P ナシ)
Ⓒ	化粧石こうボード (和凡) ⑨
Ⓓ	ベニヤ合板 ②.7
①	H - 200 × 100 × 5.5 × 8
②	□ - 100 × 50 × 20 × 2.3 W
③	H - 175 × 90 × 5 × 8
c	カーテンBOX 200 × 100 ラケン 0.5

天井伏図 S=1:100



矩計図

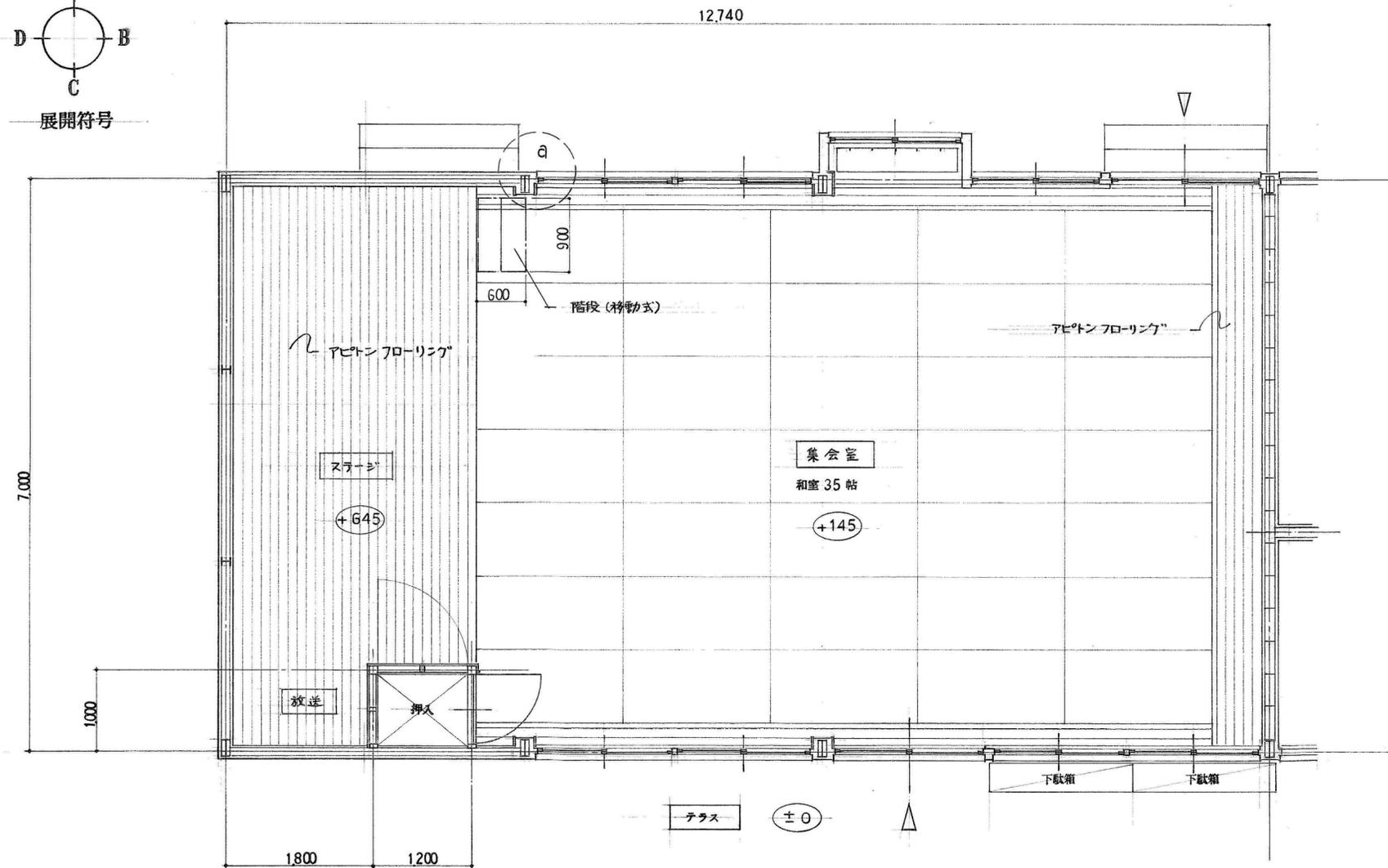
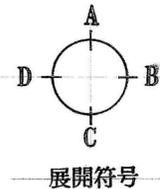
S = 1:30

特記事項	

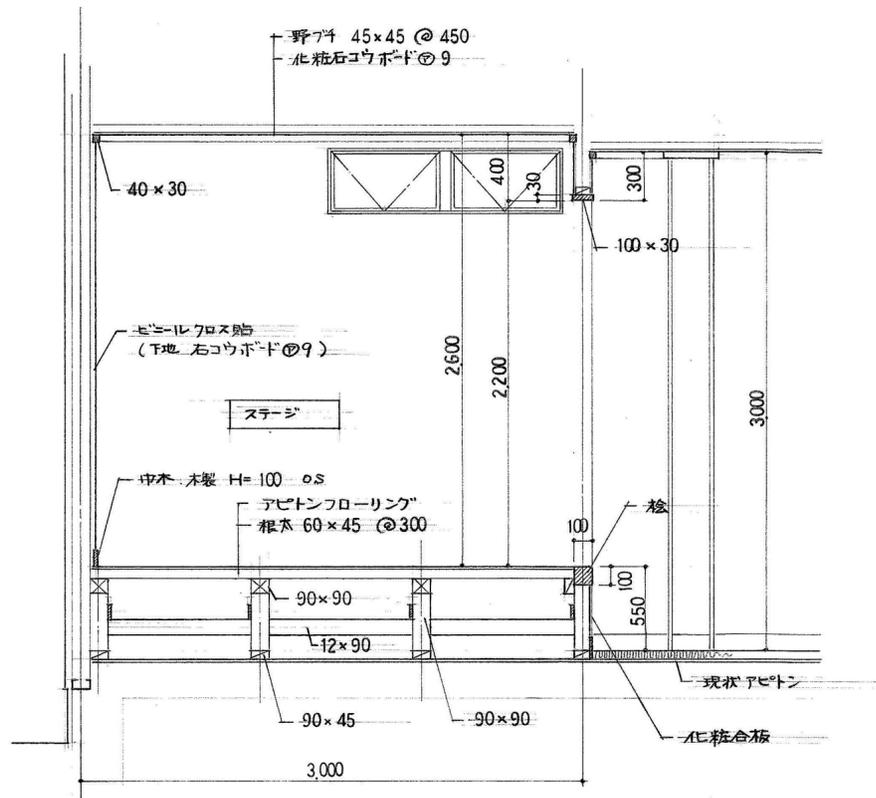
有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117
---

工事名 新田原老人いこいの家改修工事
図面名 矩計図

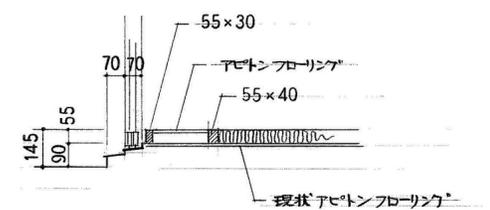
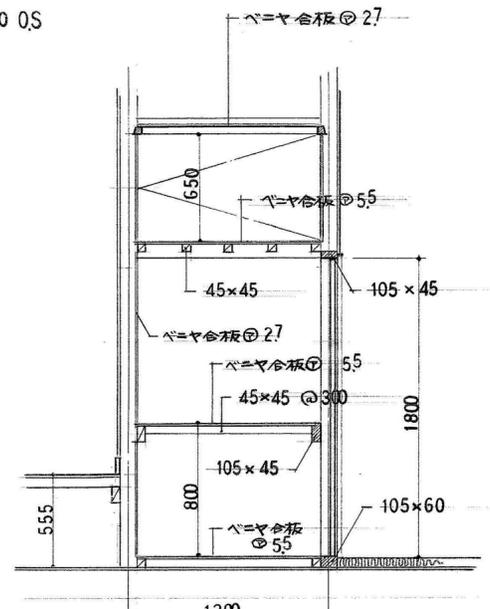
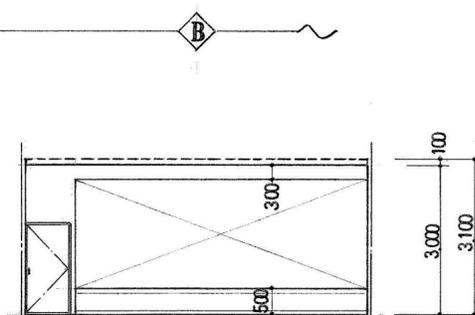
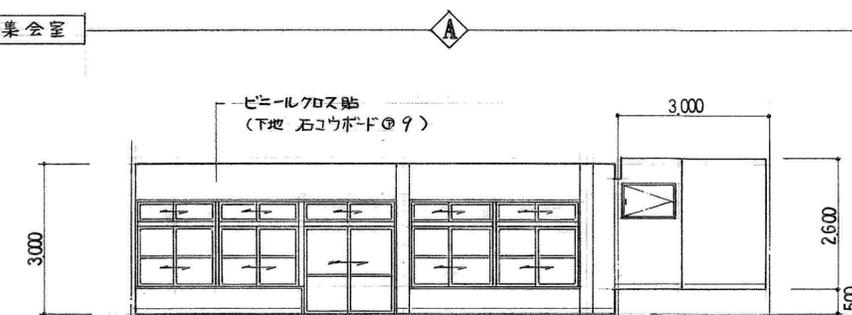
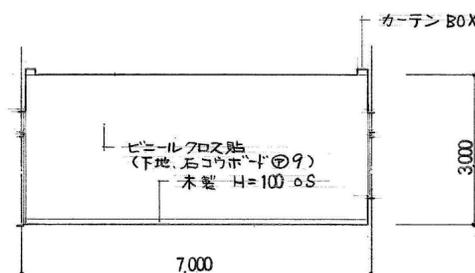
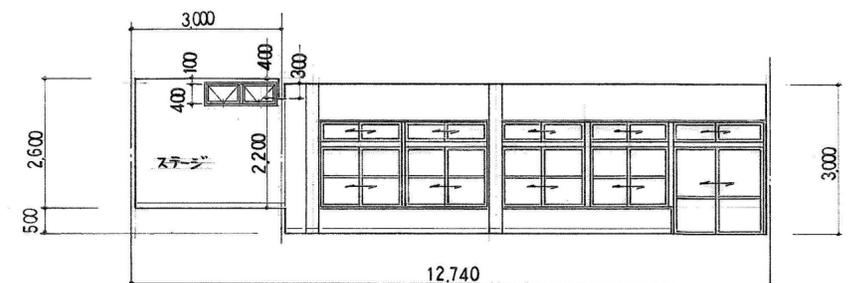
No K-05	設計
縮尺 S=1/30	製図



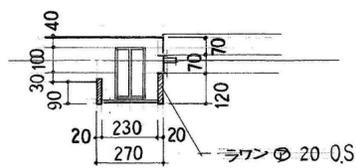
集会室 平面詳細図 S=1:50



ステージ 断面図 S=1:30



出入口 詳細図 S=1:20



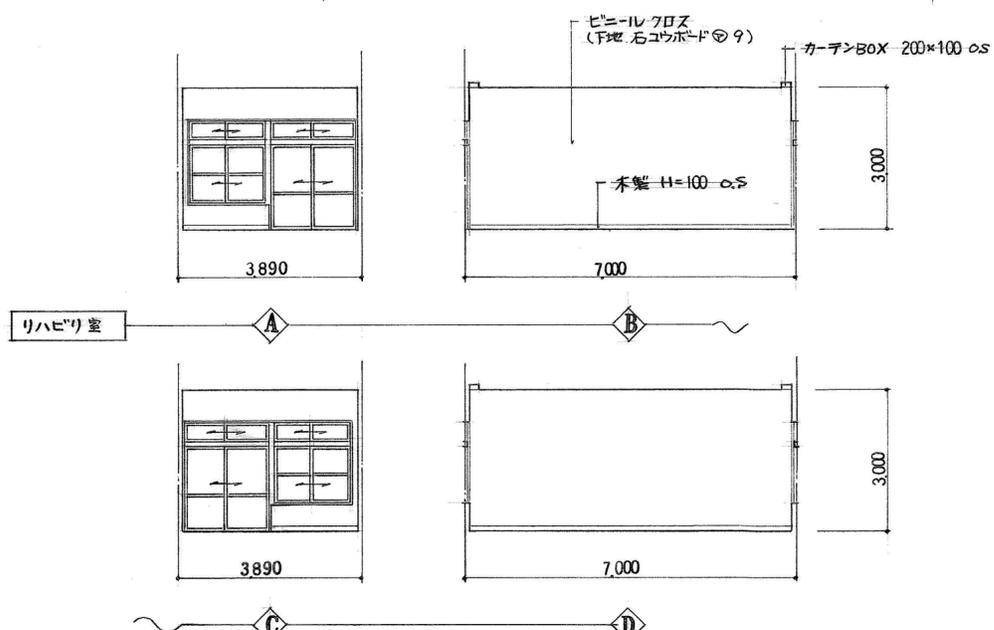
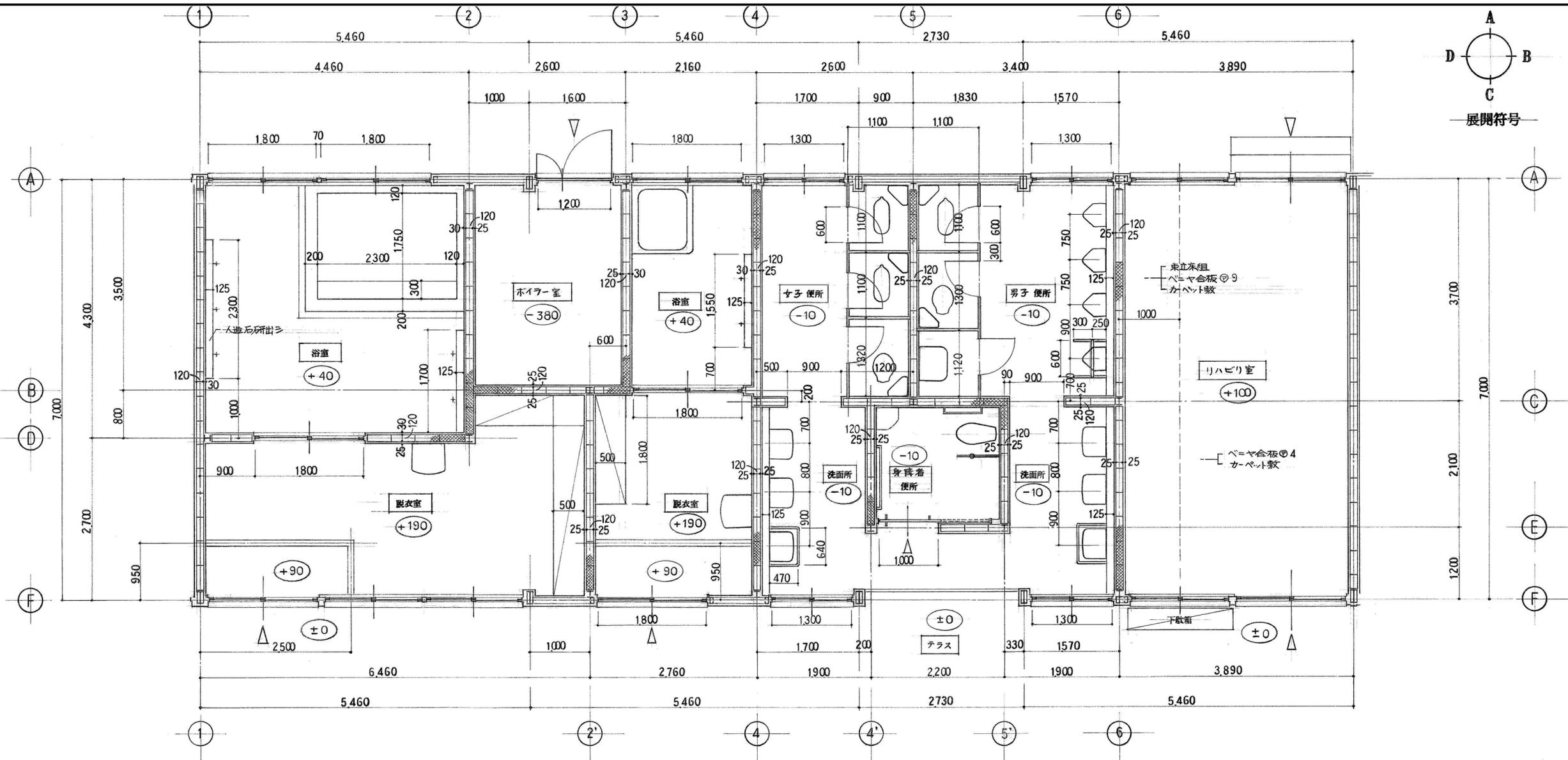
a部 詳細図 S=1:20

特記事項

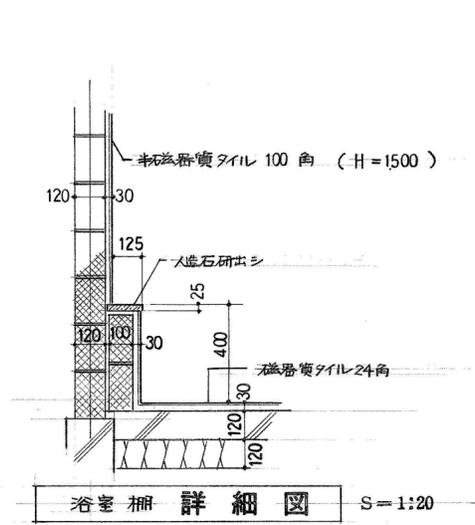
有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 平面詳細図・断面図・展開図(1)

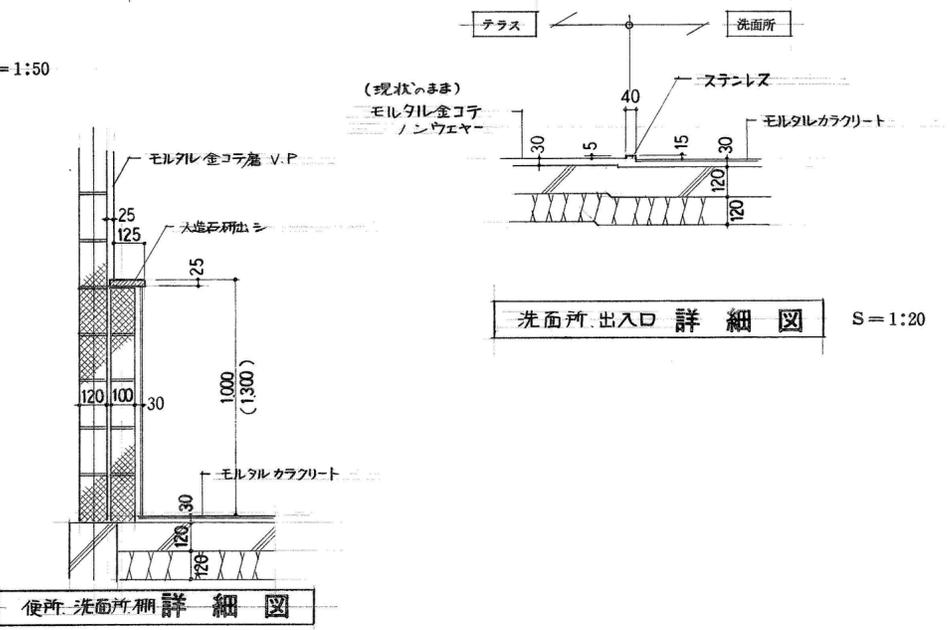
No K-06  
 縮尺 S=1/20  
 S=1/30  
 S=1/50  
 設計 製図



浴室 便所 廻り 平面詳細図 S=1:50



浴室柵詳細図 S=1:20



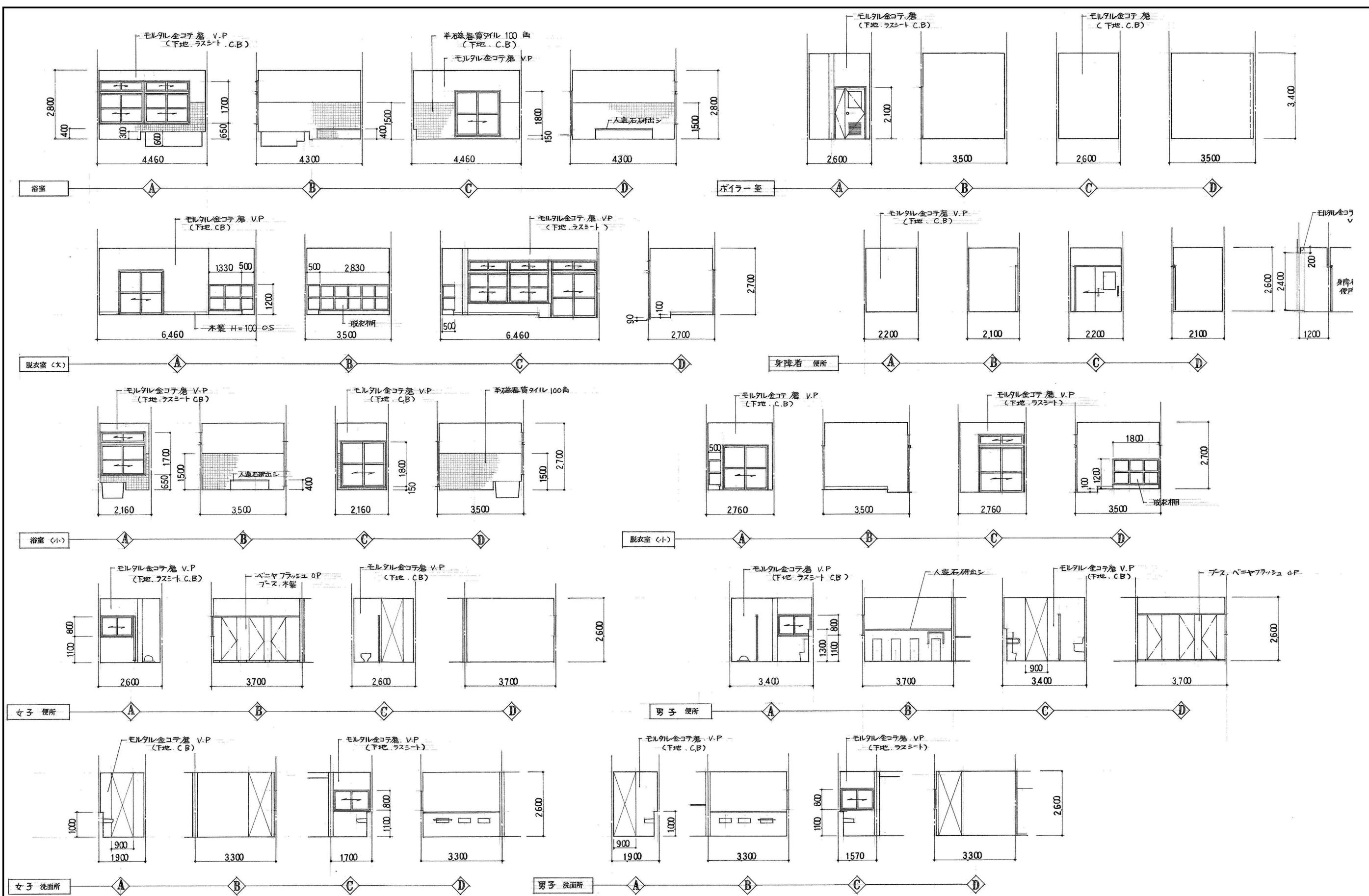
洗面所出入口詳細図 S=1:20

特記事項

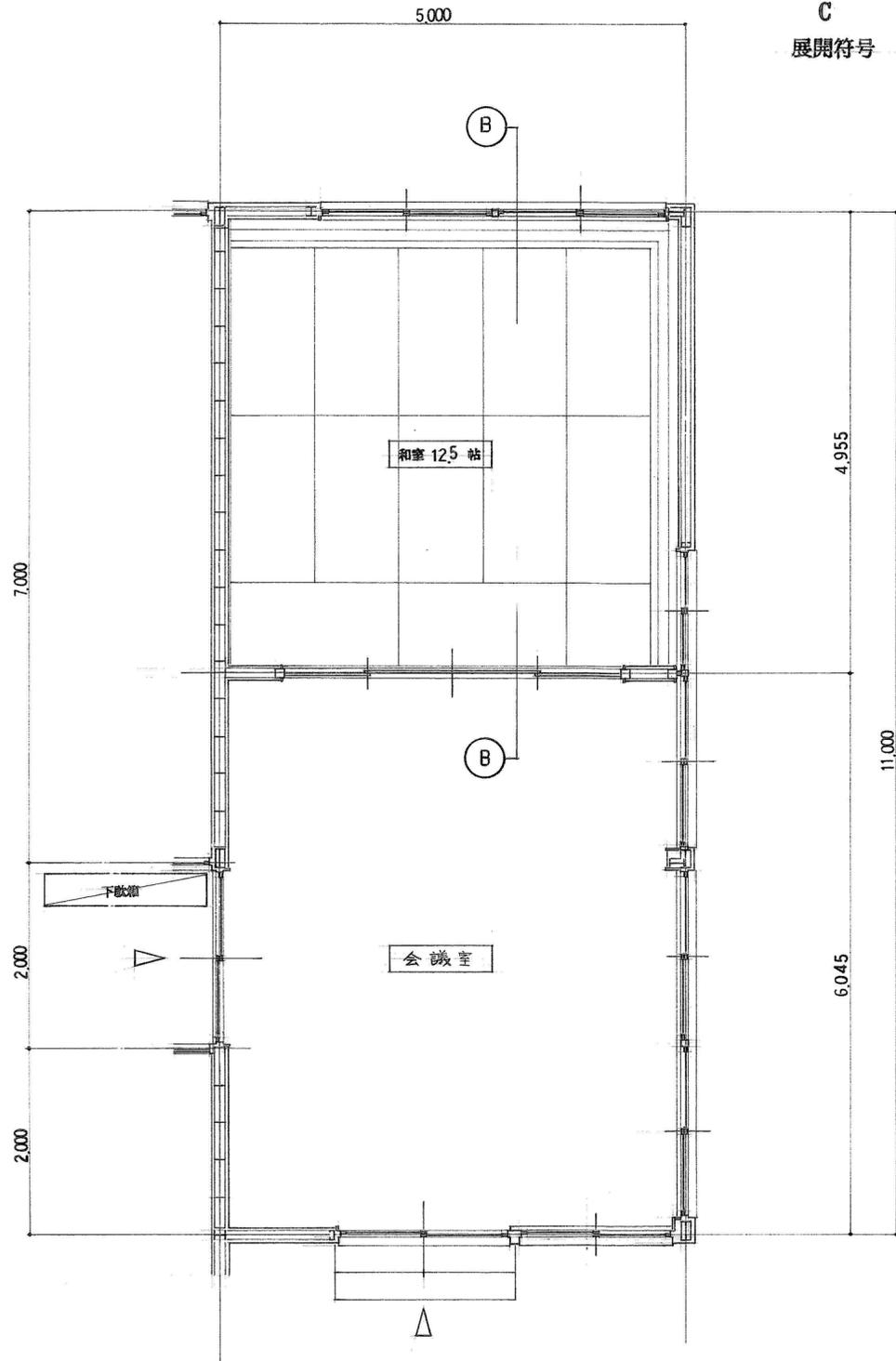
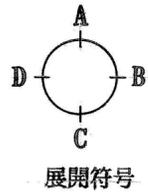
有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 Ⅸ0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 平面詳細図・断面図・展開図(2)

No	K-07	設計
縮尺	S=1/20 S=1/30 S=1/50	製図

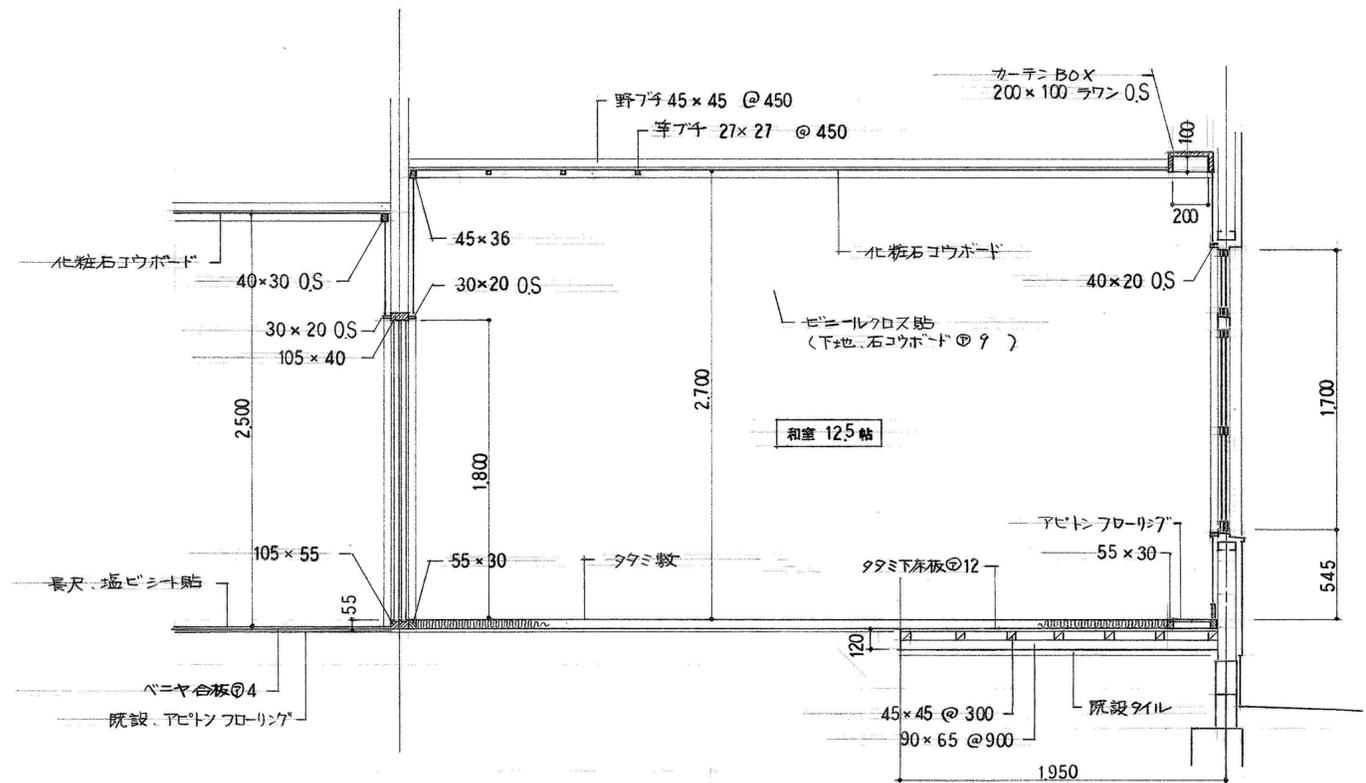
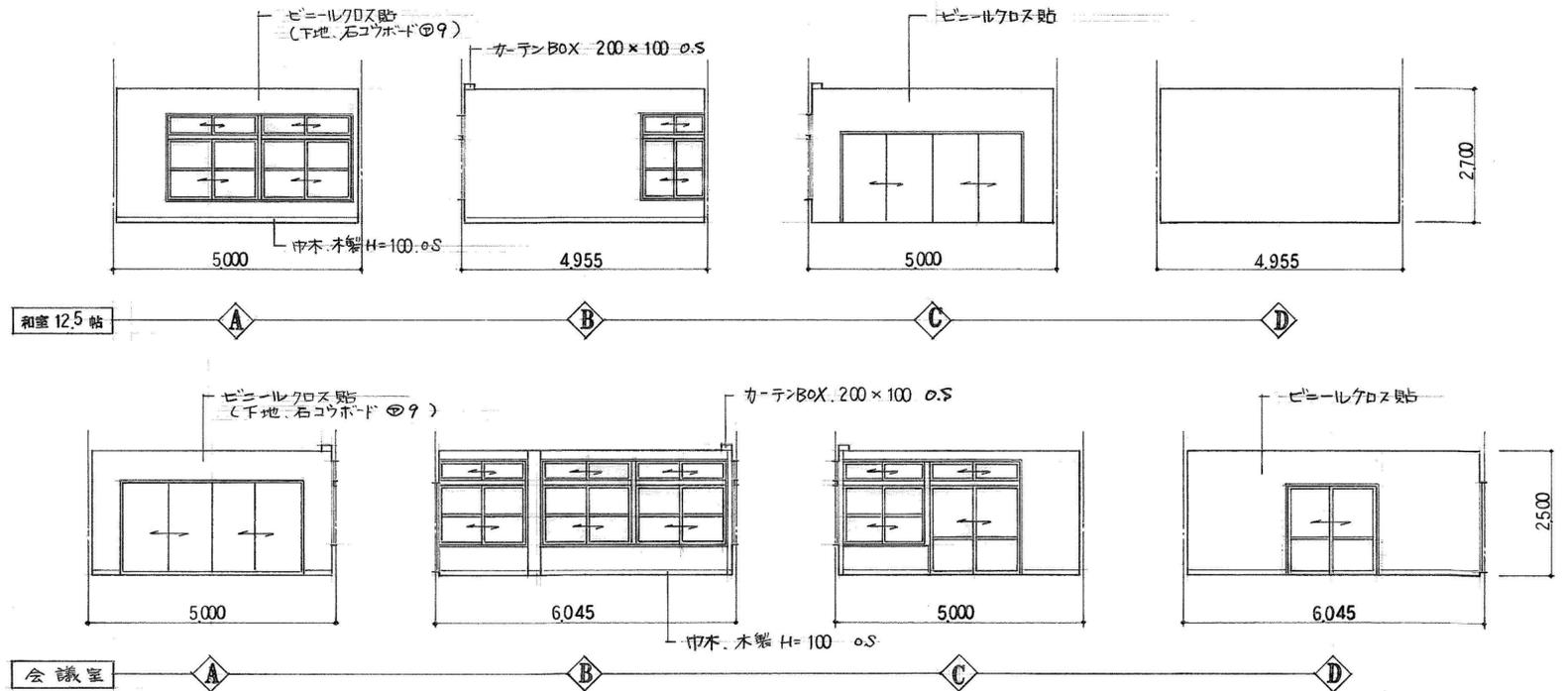


特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117		工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No K-08	設計
			図面名 展開図	縮尺 S=1/100	製図



和室 12.5帖 会議室 平面詳細図

S=1:50



B-B 断面図

S=1:30

特記事項

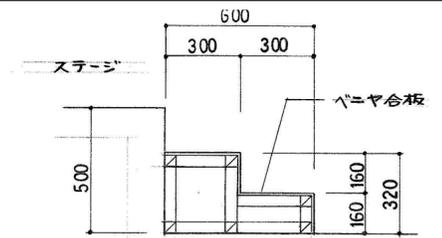
有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117
---

工事名 新田原老人いこいの家改修工事 図面名 平面詳細図・断面図・展開図(3)
--

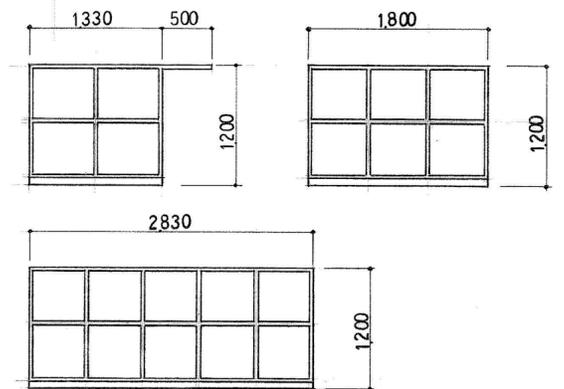
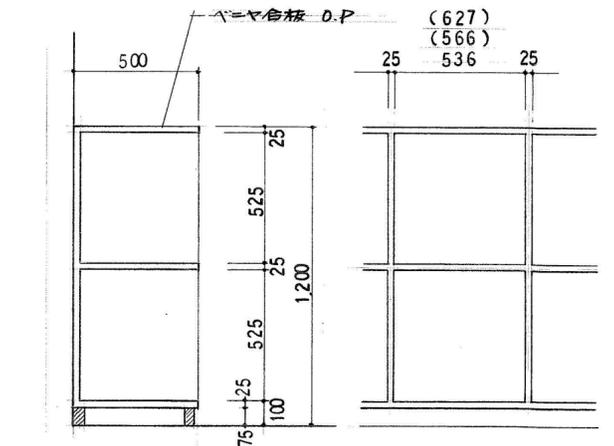
No K-09	設計
縮尺 S=1/30 S=1/50 S=1/100	製図

No K-09	設計
縮尺 S=1/30 S=1/50 S=1/100	製図

符号	形状、寸法	形式	数量	位置	枠見込	ガラス	材質、仕上	金物、その他
1/AW		引違い、ガラス窓(ランマ付)	1	浴室(大)	70	S③、F④	アルミ	附属金物一式
2/AW		全上	1	浴室(小)	70	全上	全上	全上
3/AW		引違い、ガラス窓	4	便所、洗面所)	70	F④	全上	全上
4/AW		外倒し、排煙窓	1	ステージ	70	全上	全上	全上
5/AW		引違い、ガラス窓(ランマ付)	1	脱衣室(小)	70	S③、F④	全上	全上
6/AW		引違い、ガラス窓	2	浴室(大)(小)	70	F④	全上	全上
1/SD	 ガラリ 500x500	親子スチールドア	1	ホワイエ室	70	全上	全上	シングル本棒引錠、ステンレス丁番、フランス落シ ドアチェーン



ステージ上り、階段 詳細図 S=1:20



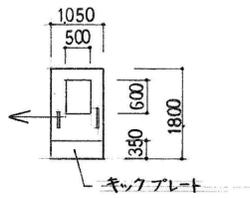
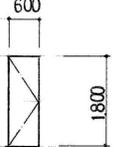
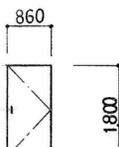
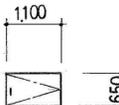
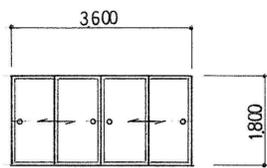
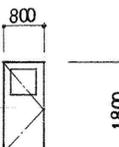
脱衣ダナ 詳細図 S=1:20  
S=1:50

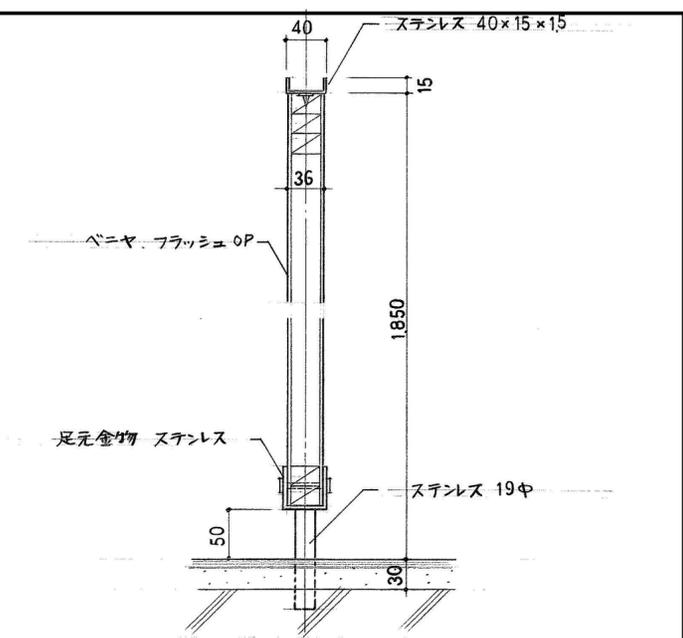
特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣一第144966号  
福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅸ0930-22-3117

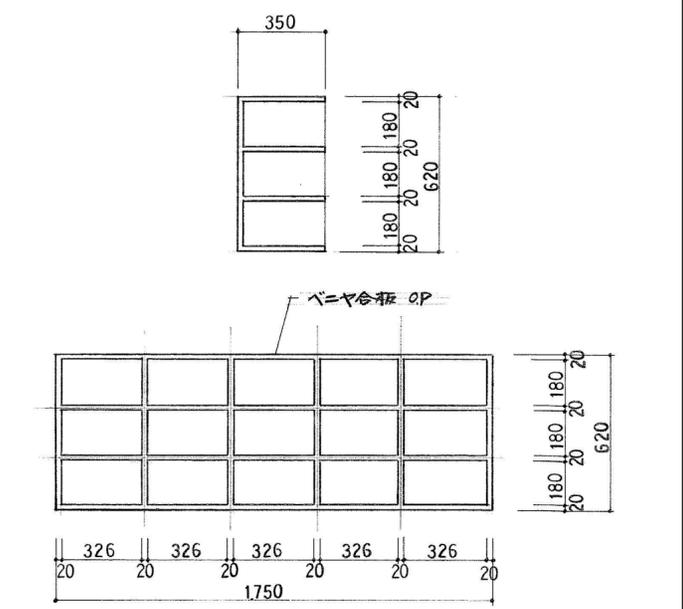
工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
図面名 建具表・詳細図(1)

No K-10  
縮尺 S=1/20  
S=1/50  
設計 製図

符号	形状、寸法	形式	数量	位置	見込	ガラス	材質、仕上	金物、その他
1/WD		片引き戸 (吊戸)	1	身障者 便所	36	F@4	複合板 OP	吊戸用金物一式、握棒
2/WD		片開き フラッシュ戸	6	便所、ブース	36		複合板 OP	ラバトリ-ヒンジ 表示錠
1/F		片開き フスマ戸	1	集会室 押入	18		新鳥の子紙 (片面)	取手 丁番 角ラッチ
2/F		全上	1	全上	18		全上	全上
3/F		4枚引 フスマ戸	1	和室 12.5 帖	25		片面 新鳥の子紙 片面 ビニールクロス貼	引戸
1/AD		片開き アルミ戸	1	事務室	70	F@4	アルミ	シリンダー本締り錠 ドアチェック、ステンレス 丁番



ブース スクリーン 詳細図 S=1:5



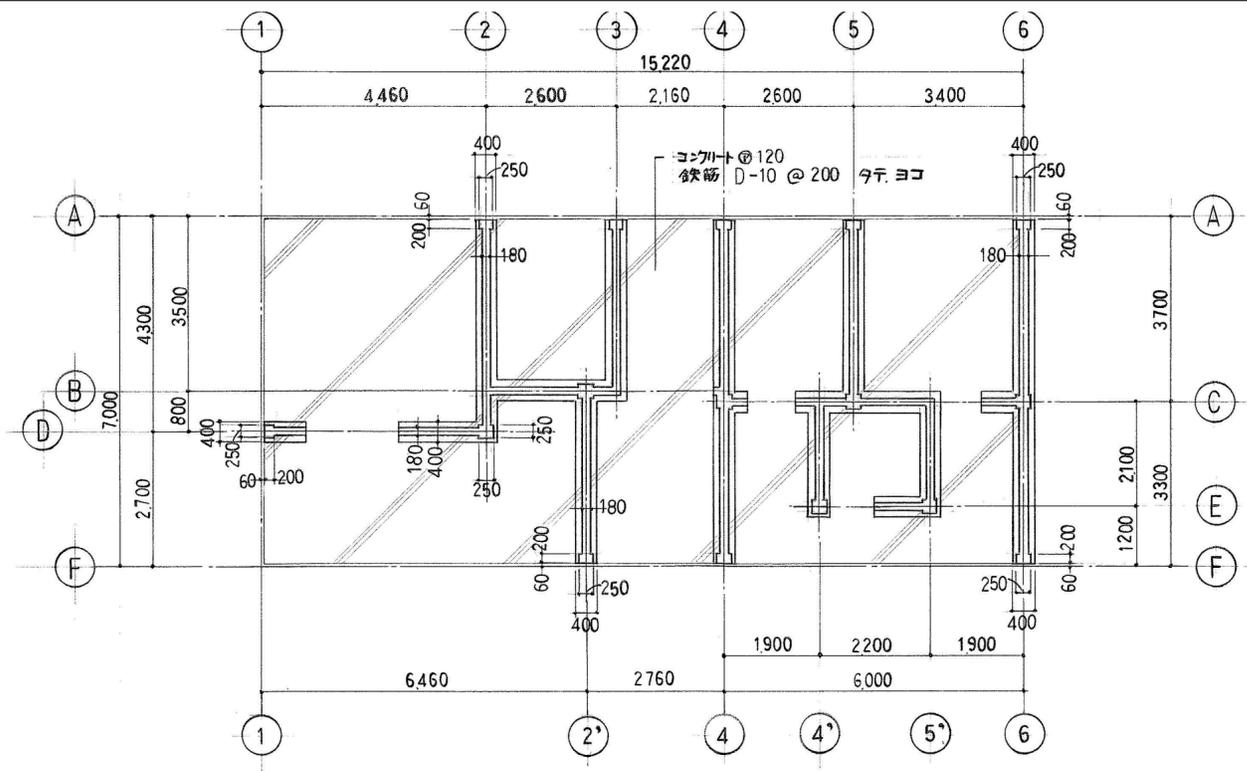
下駄箱 詳細図 S=1:20

特記事項

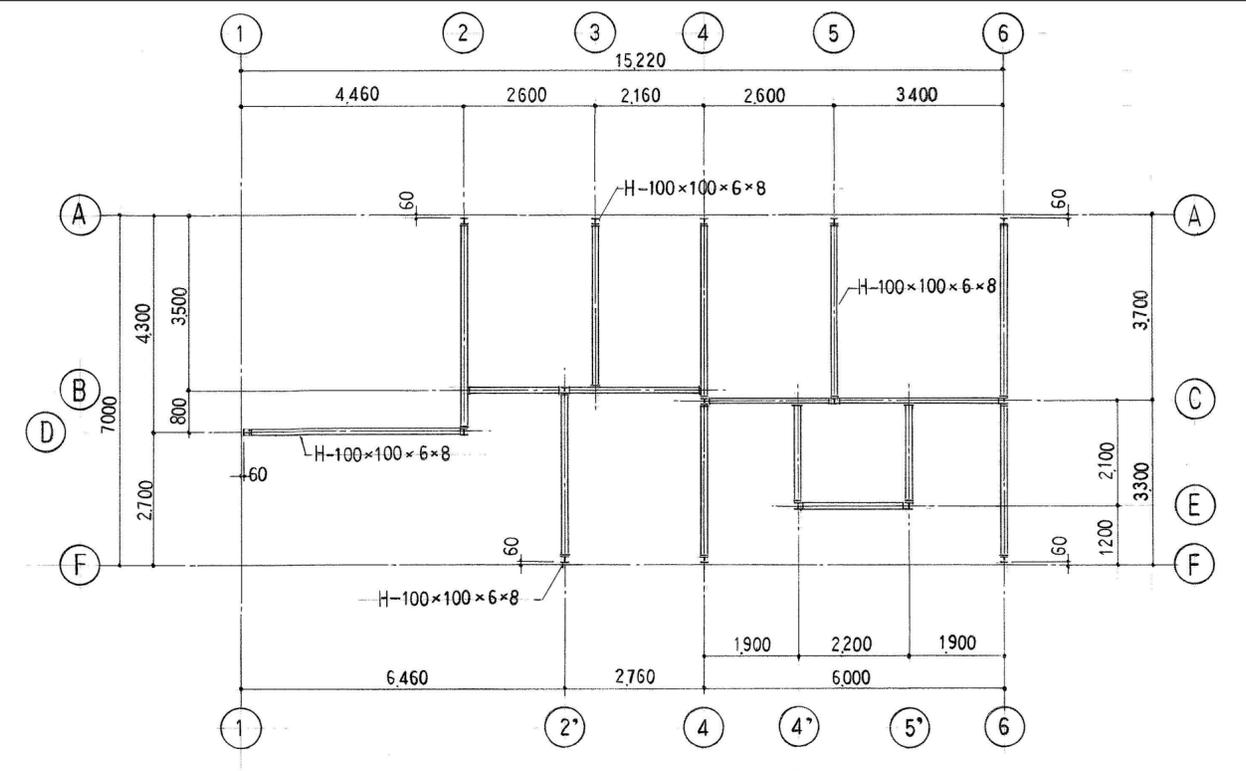
有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 建具表・詳細図(2)

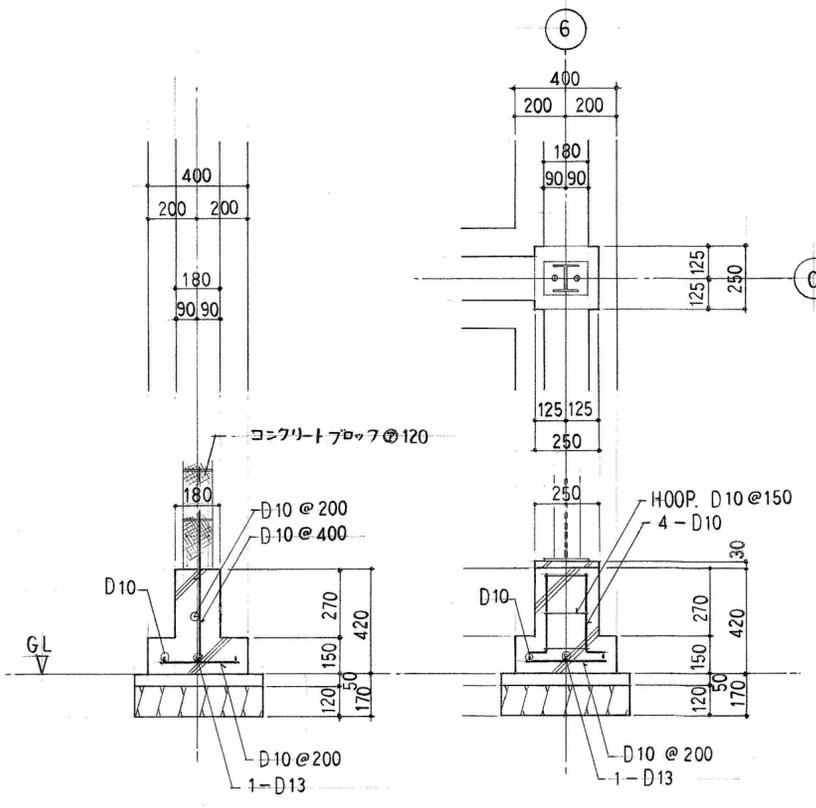
No K-11  
 縮尺 S=1/20  
 S=1/50  
 設計 製図



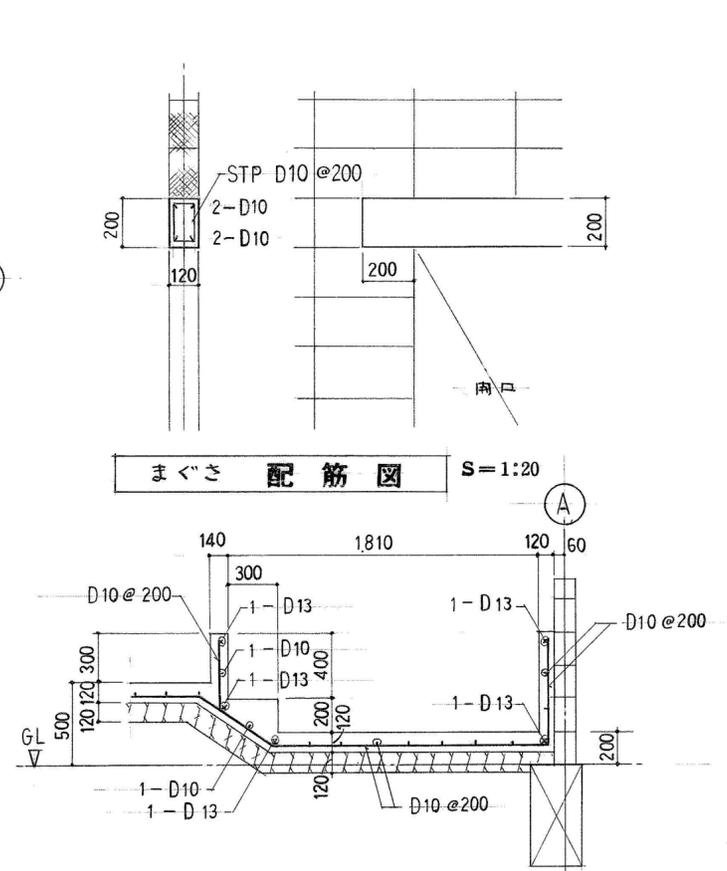
基礎伏図 S=1:100



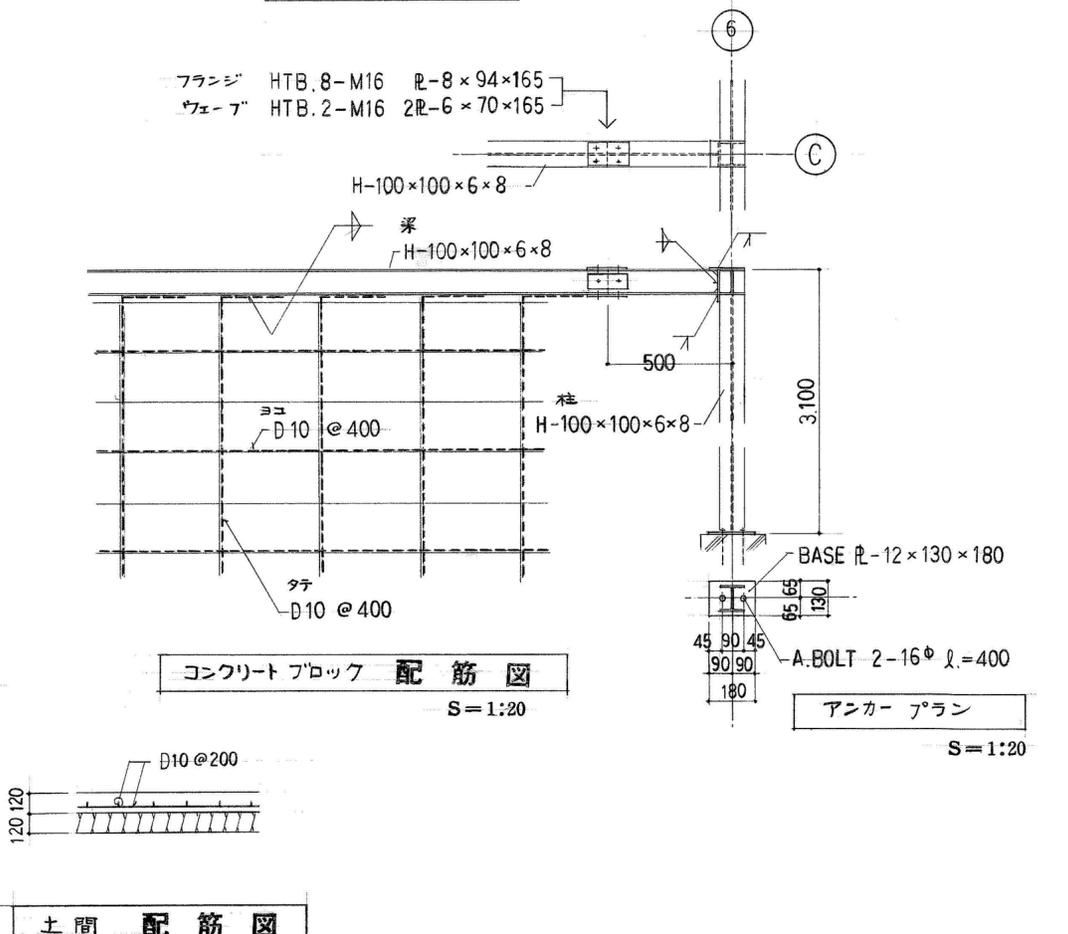
梁伏図 S=1:100



C.B 基礎配筋図 柱基礎配筋図



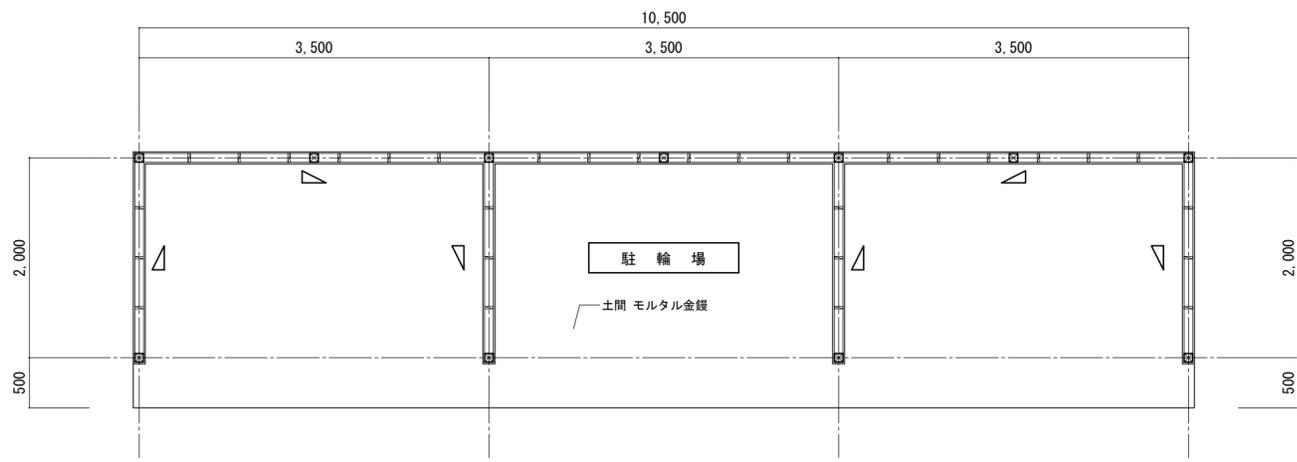
まぐさ配筋図 S=1:20



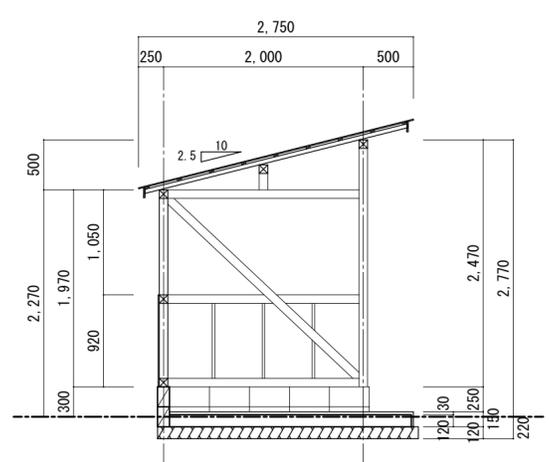
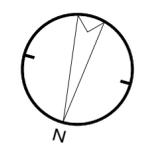
コンクリートブロック配筋図 S=1:20

アンカープラン S=1:20

特 記 事 項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅸ0930-22-3117	工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No K-12	設計
	図面名 基礎伏図・梁伏図・配筋図	縮尺 S=1/20 S=1/30 S=1/100	製図	

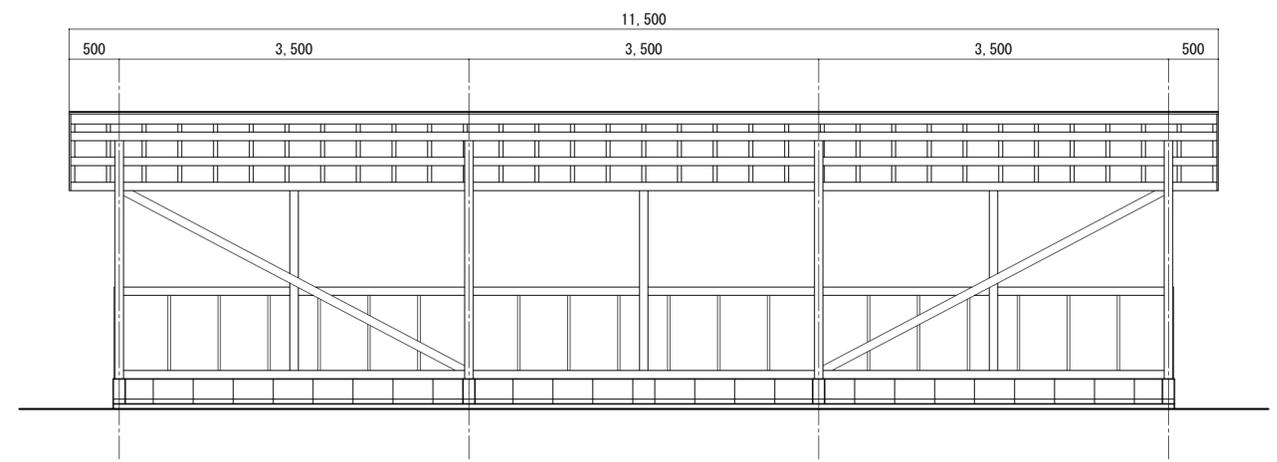


平面図 S= 1/50

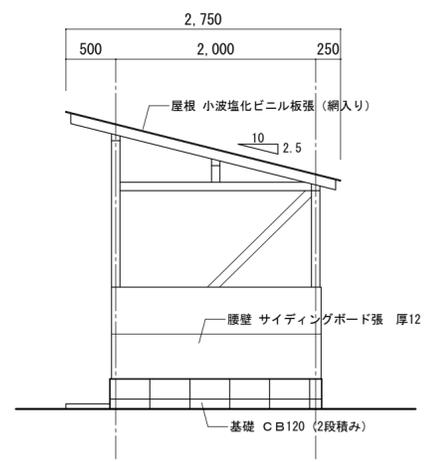


断面図 S= 1/50

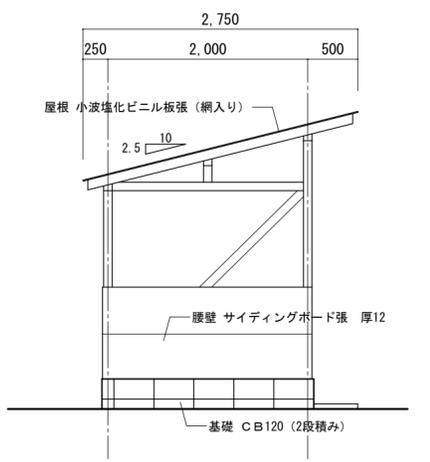
共通事項	
・ 柱 : 85 x 85	<input checked="" type="checkbox"/>
・ 間柱 : 25 x 85	<input type="checkbox"/>
・ 土台 : 85 x 85	
・ 桧木 : 20 x 40 (9本)	
・ 特記なき梁 : 85 x 85	
・ 小屋束 : 85 x 85	
・ 母屋 : 85 x 85	
・ 垂木 : 40 x 40 - @360 (33本)	
・ 筋違 : 25 x 85	<input type="checkbox"/>
・ 基礎 : C B120 (2段積み)	
・ 土間 : D10 - @300 厚120 (モルタル金鍍 厚30)	
・ 腰壁 : サイディングボード張 厚12	
・ 屋根 : 小波塩化ビニル板張 (網入り)	



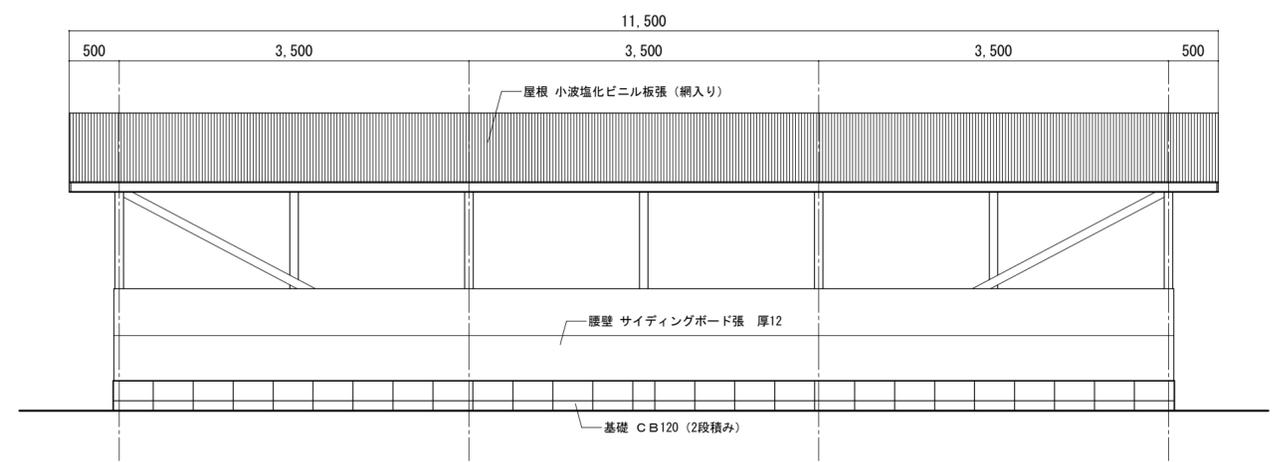
北側立面図 S= 1/50



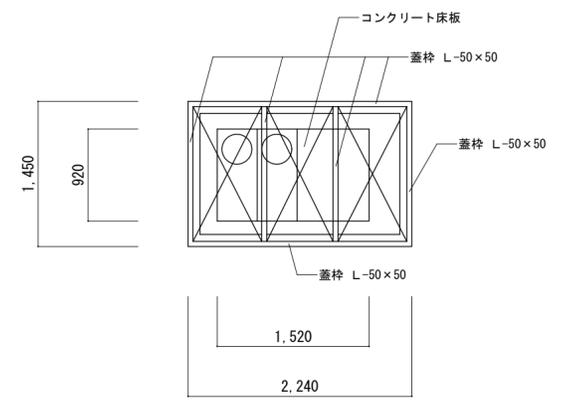
西側立面図 S= 1/50



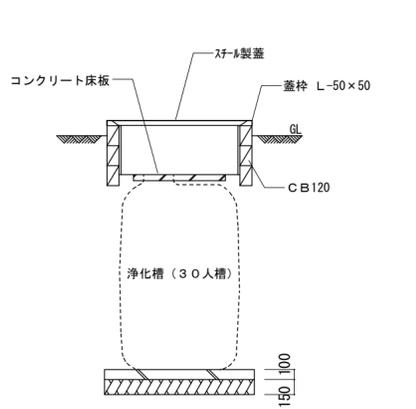
東側立面図 S= 1/50



南側立面図 S= 1/50



平面図 S= 1/50



断面図 S= 1/50

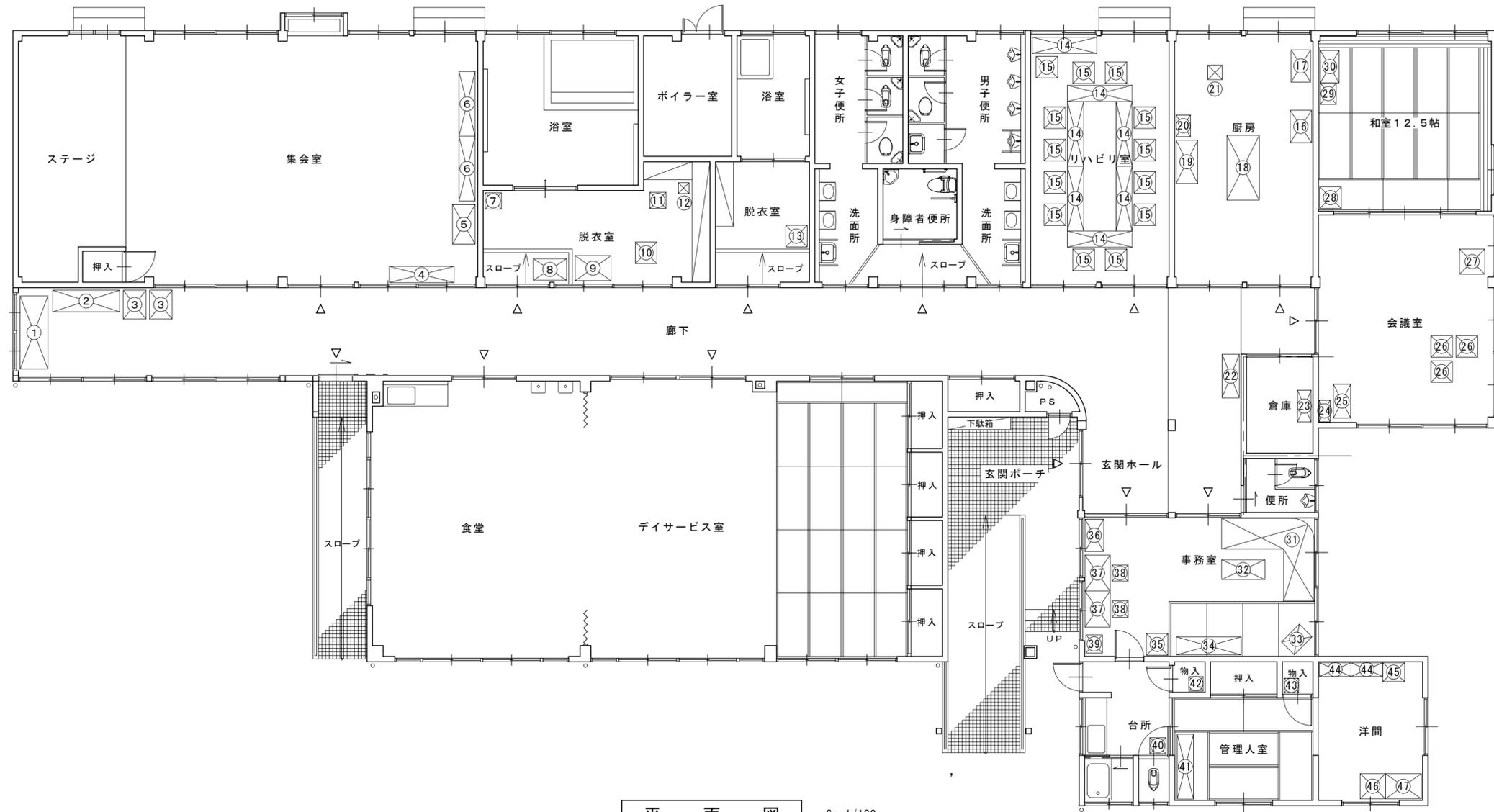
特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 駐輪場・浄化槽撤去図

No K-13  
 縮尺 S=1/50  
 設計 製図

番号	項目	番号	項目	番号	項目	番号	項目	番号	項目		
①	ソファ (2030×770×700)	⑪	椅子	⑳	椅子 2脚	⑳	椅子 2脚	①	L型ソファ (2570×2300×850)	④	折りたたみテーブル (1800×450×700) 5台
②	マッサージチェア (1860×600×400)	⑫	掃除機 2台	㉑	水槽 (1210×480×1150)	㉑	水槽 (1210×480×1150)	㉑	テーブル (1200×550×460)	⑤	石油ストーブ
③	マッサージチェア (630×800×930) 2台	⑬	洗濯機、乾燥機	㉒	スチール製ロッカー (880×380×1800)	㉒	スチール製ロッカー (880×380×1800)	㉒	テレビ (ブラウン管)	⑥	石油ストーブ
④	折りたたみテーブル (1800×450×300)	⑭	折りたたみテーブル (1800×450×700) 7台	㉓	食器棚 (600×300×1750)	㉓	食器棚 (600×300×1750)	㉓	行事黒板 (1800×500×1600)	⑦	スチール製ロッカー (880×380×1800) 2台
⑤	演台 (1100×630×840)	⑮	椅子 13脚	㉔	ガラステーブル (940×480×400)	㉔	ガラステーブル (940×480×400)	㉔	棚 (600×600×700)	⑧	スチール製ロッカー (610×520×1800)
⑥	折りたたみテーブル (1800×450×300) 17台	⑯	棚 (900×600×1650)	㉕	椅子 3脚	㉕	椅子 3脚	㉕	スチール製ロッカー (900×520×1800)	⑨	テーブル (700×700×600) ｶｯﾁｰﾝ材共
⑦	石油ストーブ	⑰	スチール製ロッカー (900×540×1700)	㉖	マッサージチェア (700×700×920)	㉖	マッサージチェア (700×700×920)	㉖	事務机 (1000×700×750) 2台	⑩	事務机 (1000×700×750) テレビ共
⑧	棚 (925×600×950)	⑱	作業台 (1800×900×800)	㉗	テレビ (ブラウン管)	㉗	テレビ (ブラウン管)	㉗	椅子 2脚		
⑨	棚 (1000×700×700)	⑲	ガス台 (1200×600×600)	㉘	スチール製ロッカー (600×440×1750)	㉘	スチール製ロッカー (600×440×1750)	㉘	冷蔵庫 (500×460×1120)		
⑩	コピー機 (600×600×1000)	⑳	ガス台 (600×400×600) ガスコンロ	㉙	スチール製ロッカー (900×520×1800)	㉙	スチール製ロッカー (900×520×1800)	㉙	パイプ椅子 7脚		

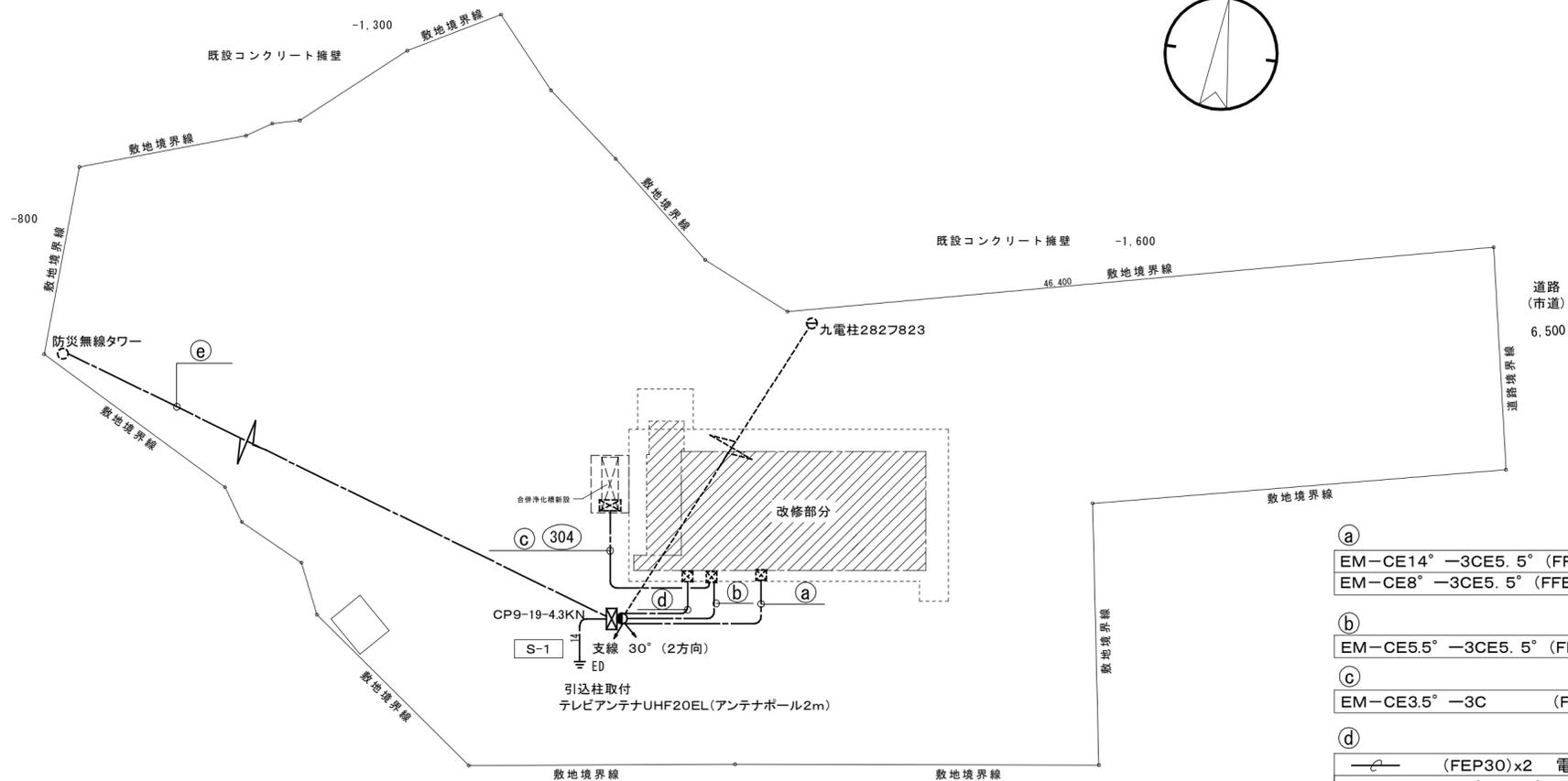


特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117	工事名 <b>新田原老人いこいの家改修工事</b>	No K-14	設計
		図面名 <b>備品撤去配置図 一覧表</b>	縮尺 S=1/100	製図





附近見取図

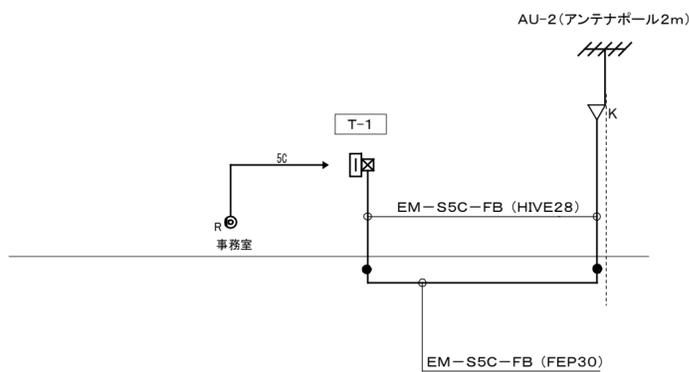


配置図

s = 1 : 300

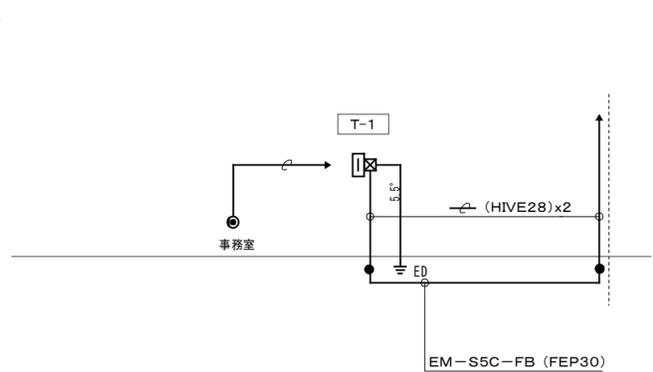
防災無線タワー

- ① EM-CE14° -3CE5.5° (FFEP40)  
EM-CE8° -3CE5.5° (FFEP30)
- ② EM-CE5.5° -3CE5.5° (FFEP30)
- ③ EM-CE3.5° -3C (FFEP30)
- ④ (FEP30)x2 電話  
EM-S5C-FB (FEP30) テレビ  
VCT1.25° -2C (FEP30) 防災無線  
EM-IE5.5°  
8D-FB (FEP30)
- ⑤ VCT1.25° -2C 防災無線  
EM-IE5.5°  
8D-FB (メッセンジャー22°)



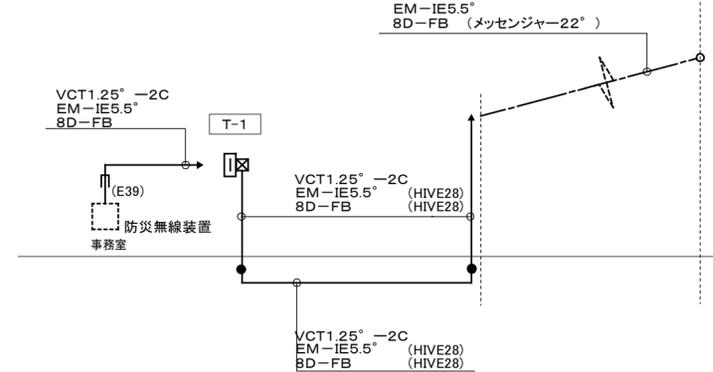
テレビ共聴設備 系統図

- ▽K: 増幅器 CS・BS・U (マスプロ電工 UBCBW35)
- R⊙: 7ビツ直列ユニット 端末
- : 異種管継手
- SC— EM-S5C-FB



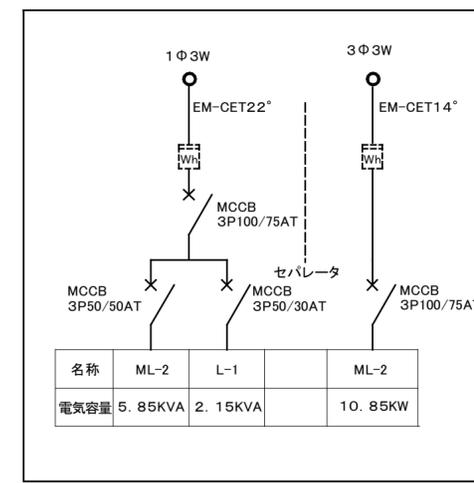
電話空配管設備 系統図

- ⊙: 電話アトレット
- : 異種管継手
- PF16— (PF16)



防災無線 系統図

- : 異種管継手



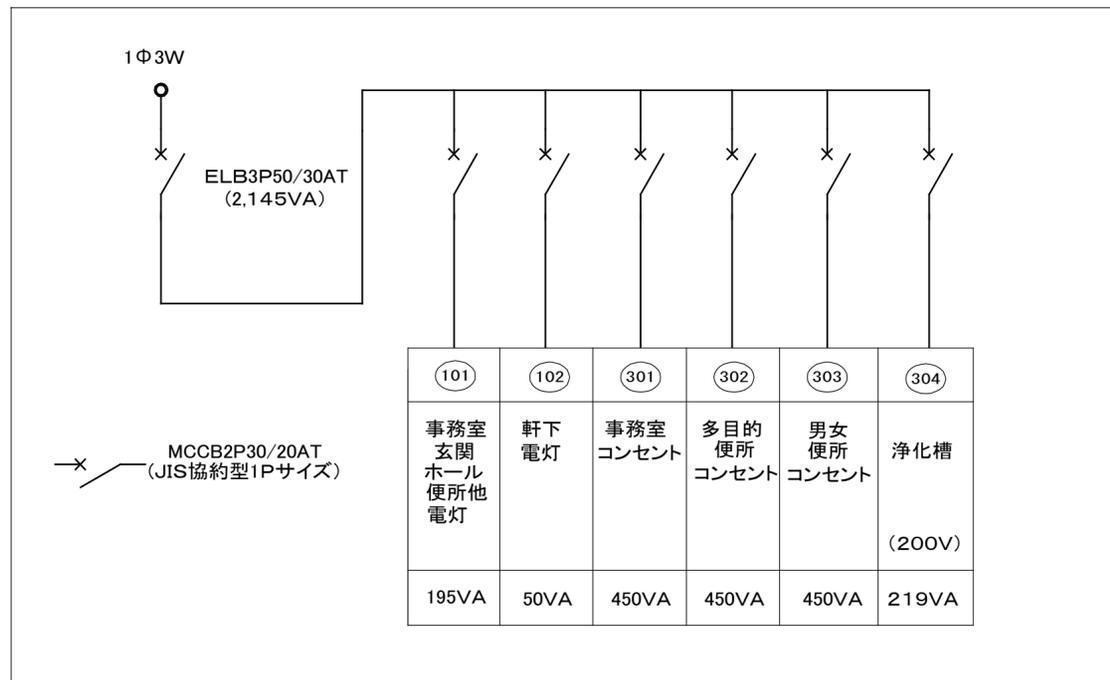
引込開閉器盤 S-1 防雨型 電柱取付型

名称	ML-2	L-1	ML-2
電気容量	5.85KVA	2.15KVA	10.85KW

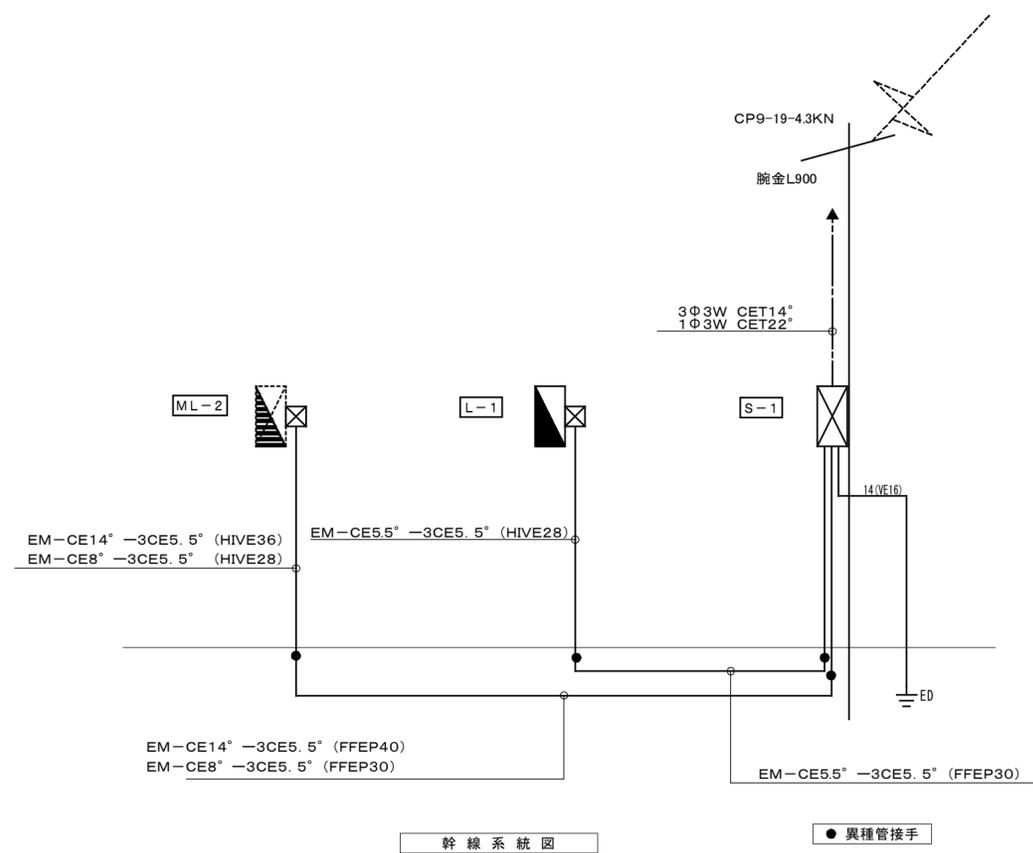
特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
一級建築士 黒田 誠治 建築士登録, 大臣-第144966号  
福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

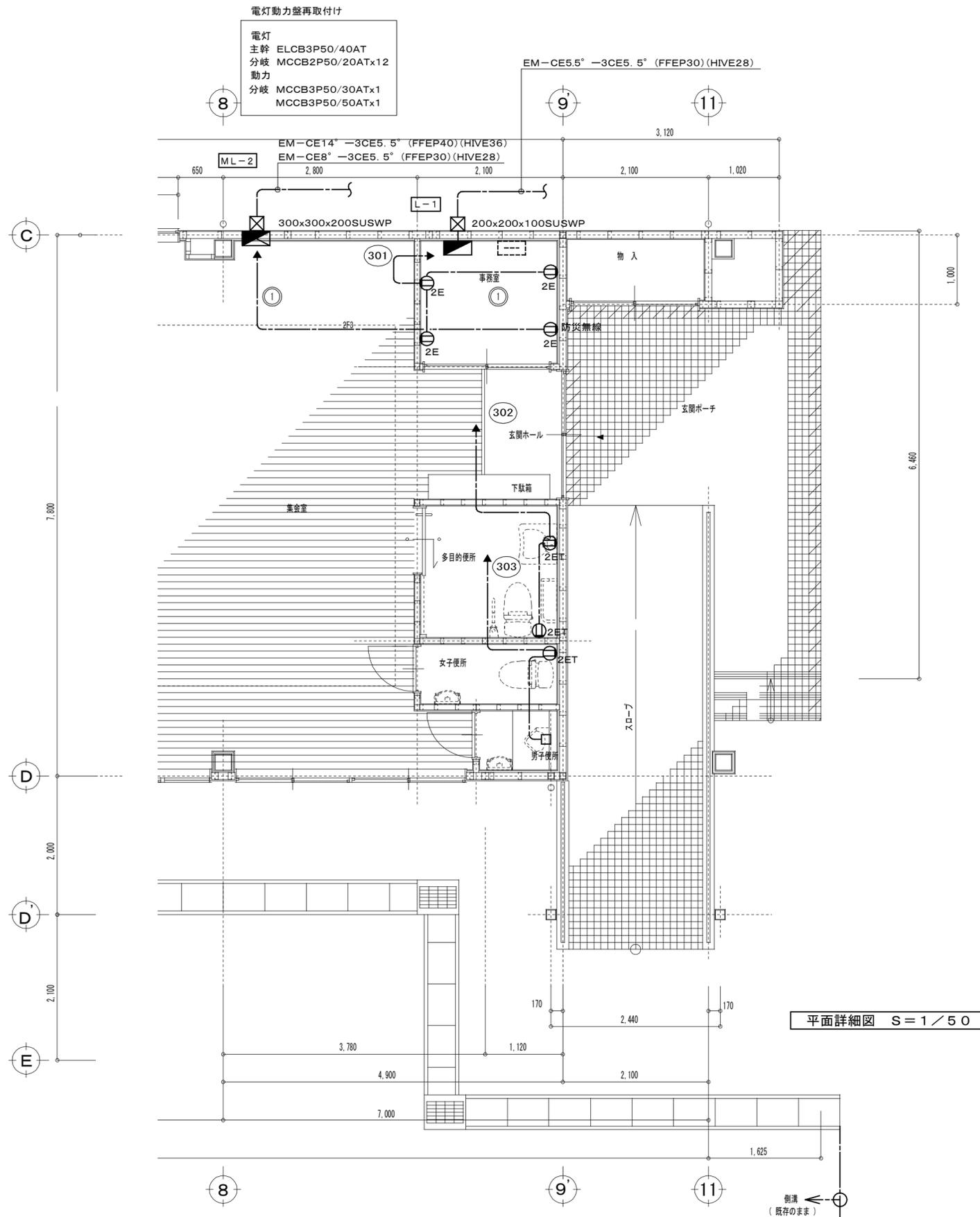
工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	E-02	設計
図面名	改修後 附近見取図・配置図・通信 系統図	縮尺	s = 1 / 300	製図



分電盤 L-1 (樹脂製 露出型)



幹線系統図

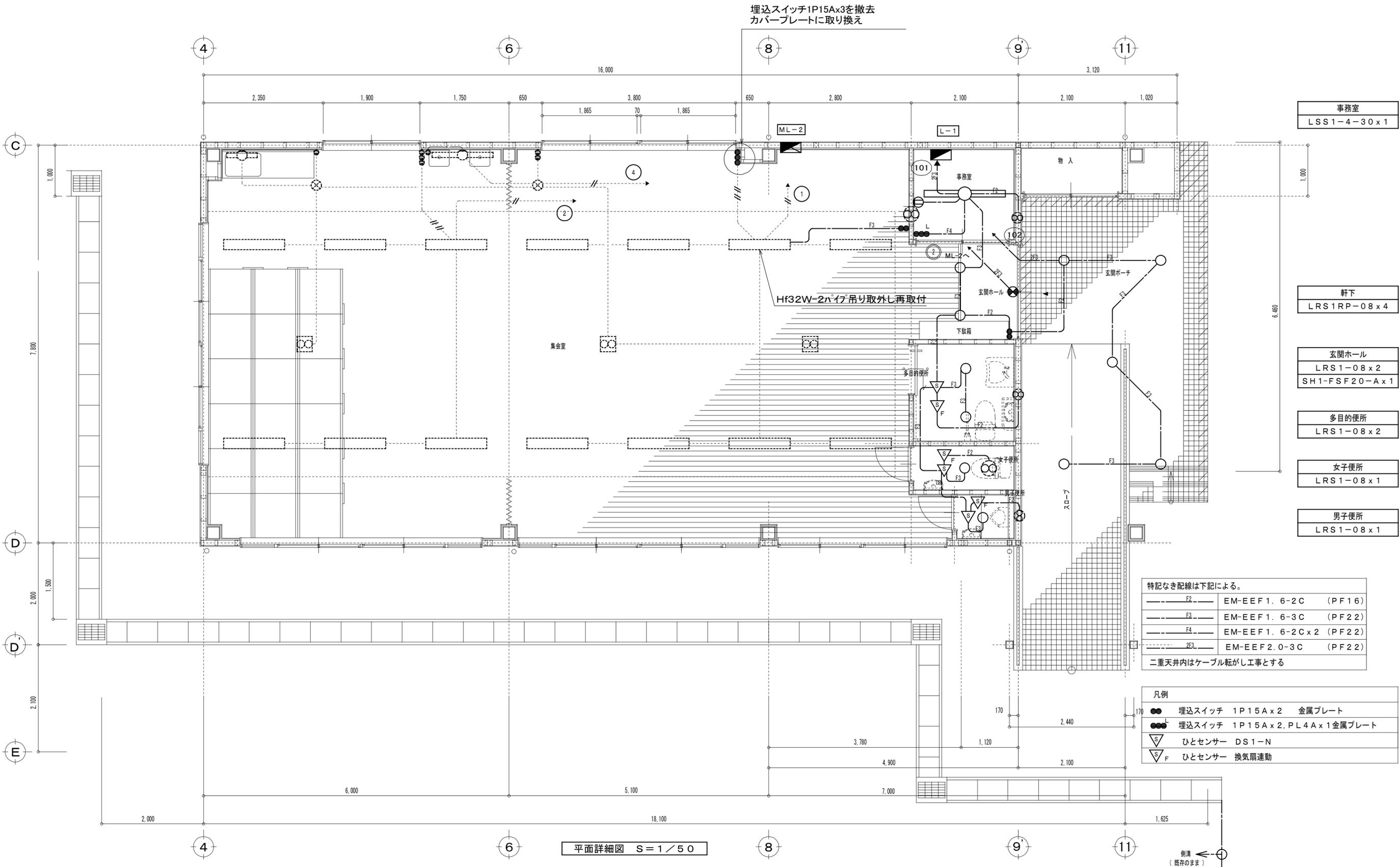


特記事項	

有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣 第144966号 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117
---

工事名 新田原老人いこいの家改修工事 図面名 改修後 幹線コンセント設備 平面図
---

No	E-03	設計
縮尺	S=1/50	製図



特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 電話0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 改修後 電灯設備 平面図

No	設計
E-04	製図
縮尺	
S=1/50	

<p><b>○</b> 卓上形表示器</p> <p>CN-1B/A</p> <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V</td></tr> <tr><td>形状</td><td>卓上・壁掛両用</td></tr> <tr><td>材質</td><td>鋼板・樹脂</td></tr> <tr><td>窓数</td><td>1窓</td></tr> <tr><td>表示方式</td><td>断続ブザー音と表示窓点灯</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V	形状	卓上・壁掛両用	材質	鋼板・樹脂	窓数	1窓	表示方式	断続ブザー音と表示窓点灯	<p><b>□</b> 復旧ボタン</p> <p>NBR-2A-C</p> <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> <tr><td>備考</td><td>非防水形</td></tr> </table>	形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)	材質	樹脂	備考	非防水形	<p><b>○</b> 角型廊下灯</p> <p>NBR-4B</p> <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>パネル部:自己消火性樹脂 ランプカバー:ポリカーボネート</td></tr> <tr><td>備考</td><td>LED方式(赤色)</td></tr> </table>	形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)	材質	パネル部:自己消火性樹脂 ランプカバー:ポリカーボネート	備考	LED方式(赤色)
電源電圧	AC100V																							
形状	卓上・壁掛両用																							
材質	鋼板・樹脂																							
窓数	1窓																							
表示方式	断続ブザー音と表示窓点灯																							
形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)																							
材質	樹脂																							
備考	非防水形																							
形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)																							
材質	パネル部:自己消火性樹脂 ランプカバー:ポリカーボネート																							
備考	LED方式(赤色)																							
<p><b>○</b> 呼出ボタン(引きひも付)</p> <p>NBR-7HWA</p> <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr> <tr><td>備考</td><td>引きひも式、押ボタン式両用</td></tr> </table>	形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)	材質	自己消火性樹脂	備考	引きひも式、押ボタン式両用	<p><b>○</b> 呼出ボタン</p> <p>NBR-7WA</p> <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr> </table>	形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)	材質	自己消火性樹脂	<p>防災用、非常用メガホン 防水 サイレン付 NZS-645S相当 1台納品</p>												
形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)																							
材質	自己消火性樹脂																							
備考	引きひも式、押ボタン式両用																							
形状	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)																							
材質	自己消火性樹脂																							

特記なき配線は下記による。

	(PF16)
	EM-S5C-FB (PF16)
	EM-AE1.2-2C (PF16)
	EM-AE1.2-3C (PF16)
	EM-IE5.5 (VE16)

二重天井内ケーブル転がし工事とする。

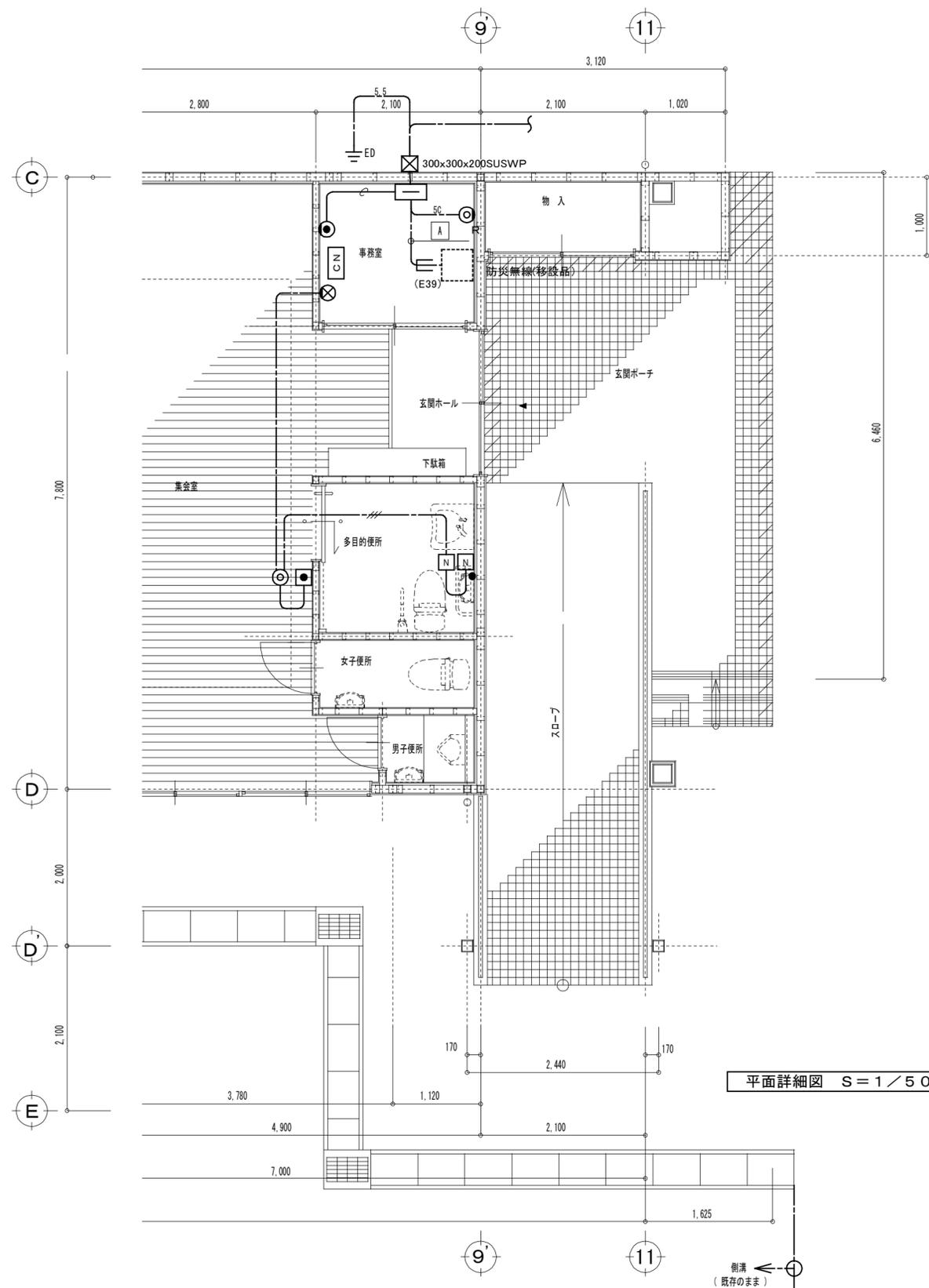
増幅器  
CS・BS・U  
(マスプロ電工 UB45SS相当品)  
電源部収納

テレビ機器収納スペース  
(露出コンセント2P15A x 2E付)  
W400 x H400 x D120

凡例

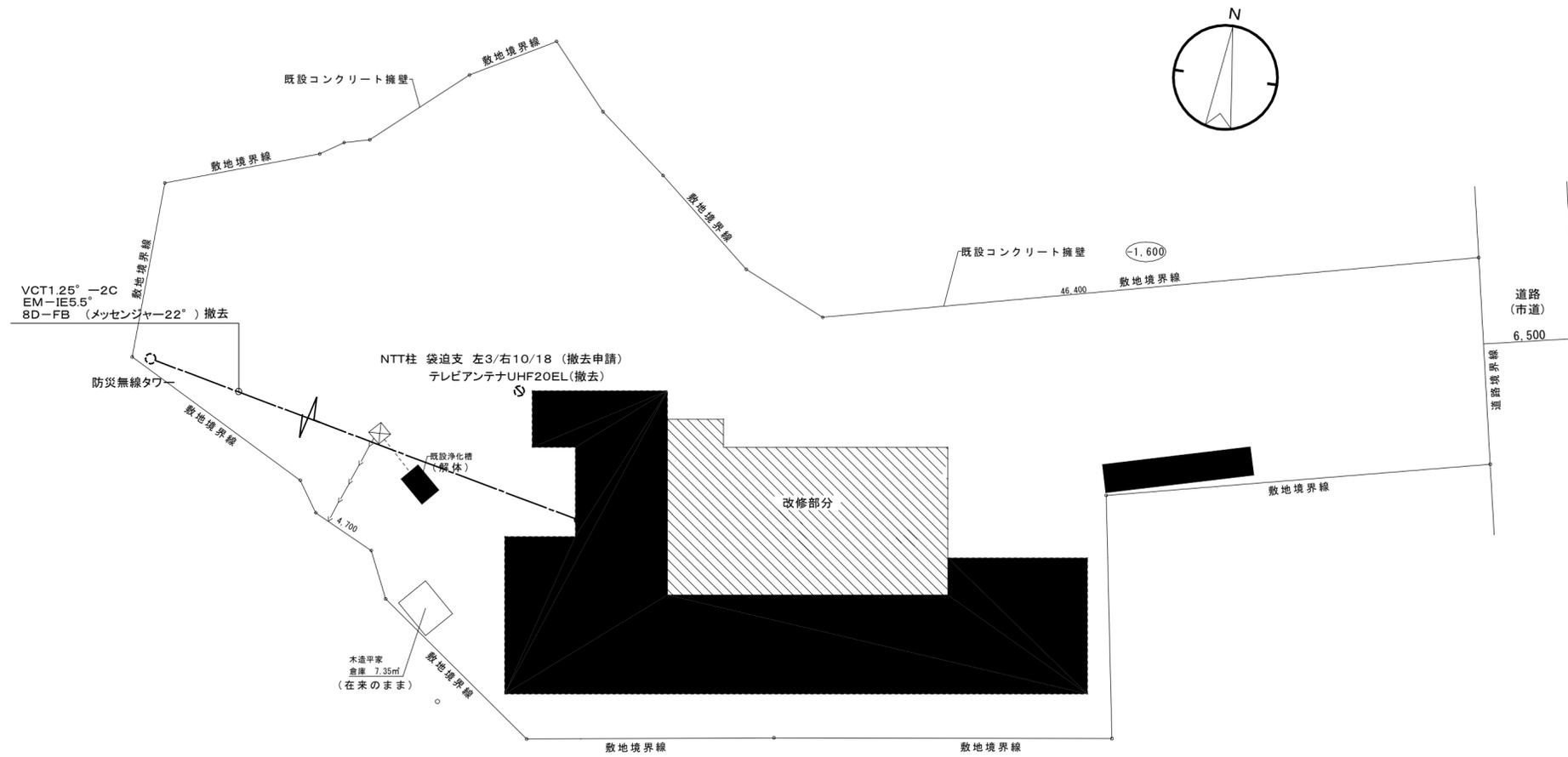
	端子盤 屋内露出型 5P+TV機器収納スペース
	電話7口レト / 1/2口レト 新金属
	テレビ直列ユニット 端末 新金属
	1/2口レト 新金属
	上記姿図参照
	〃
	〃
	〃
	〃
	ブラックス
	D種接地工事

	VCT1.25° -2C
	8D-FB
	EM-IE5.5°



平面詳細図 S=1/50

特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117	工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No E-05	設計
	図面名 改修後 通信設備 平面図	縮尺 S=1/50	製図	



配置図・求積図 s = 1 : 300

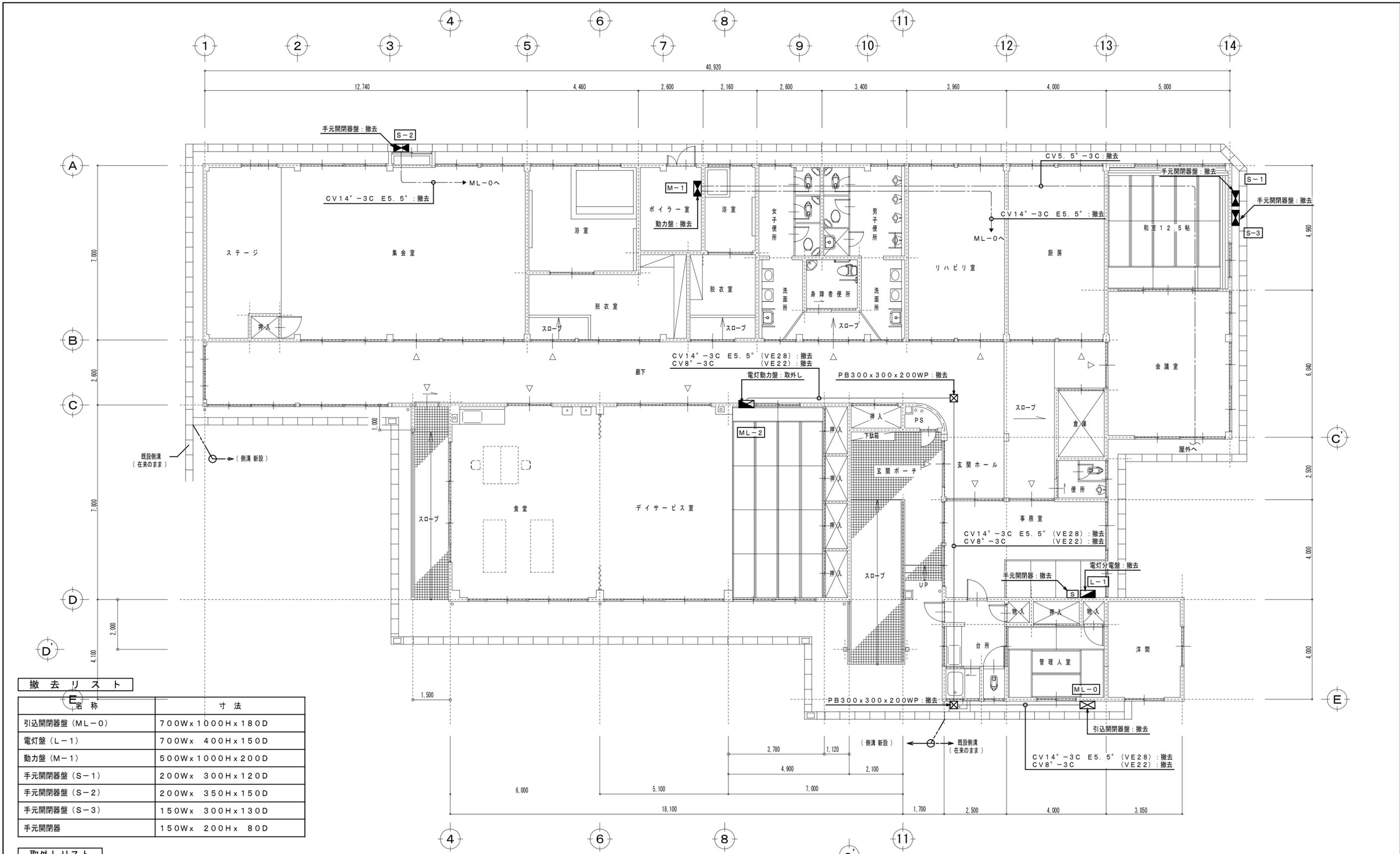
 改修範囲ヲ示ス

特記事項	

有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録, 大臣一第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 電0930-22-3117
---

工事名 新田原老人いこいの家改修工事
図面名 改修前 配置図

No E-06	設計
縮尺 S = 1 / 300	製図



平面図 S = 1 / 100

撤去リスト

名称	寸法
引込開閉器盤 (ML-0)	700W x 1000H x 180D
電灯盤 (L-1)	700W x 400H x 150D
動力盤 (M-1)	500W x 1000H x 200D
手元開閉器盤 (S-1)	200W x 300H x 120D
手元開閉器盤 (S-2)	200W x 350H x 150D
手元開閉器盤 (S-3)	150W x 300H x 130D
手元開閉器	150W x 200H x 80D

取外しリスト

名称	寸法
電灯動力盤 (ML-2)	400W x 900H x 120D

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 改修前 幹線・動力設備 平面図

No	設計
E-07	製図
縮尺	S=1/100

廊下 (撤去)
埋込FL20W-2x6
非常灯(埋込)JD13Wx3
誘導灯FL20W-1x1

ステージ (撤去)
直付FL40W-2x4

集会室 (撤去)
直付FL40W-2x16
扇風機x2

浴室 (撤去)
直付FL40W-1x2

ポイラー室 (撤去)
直付FL40W-2x1

脱衣室 (撤去)
直付FL20W-2x1
壁付FL20W-1x1

女子便所 (撤去)
直付FL40W-2x1
壁付FL20W-1x1

男子便所 (撤去)
直付FL40W-2x1
壁付FL20W-2x1

リハビリ室 (撤去)
直付FL40W-2x6
扇風機x1

厨房 (撤去)
直付FL40W-2x5

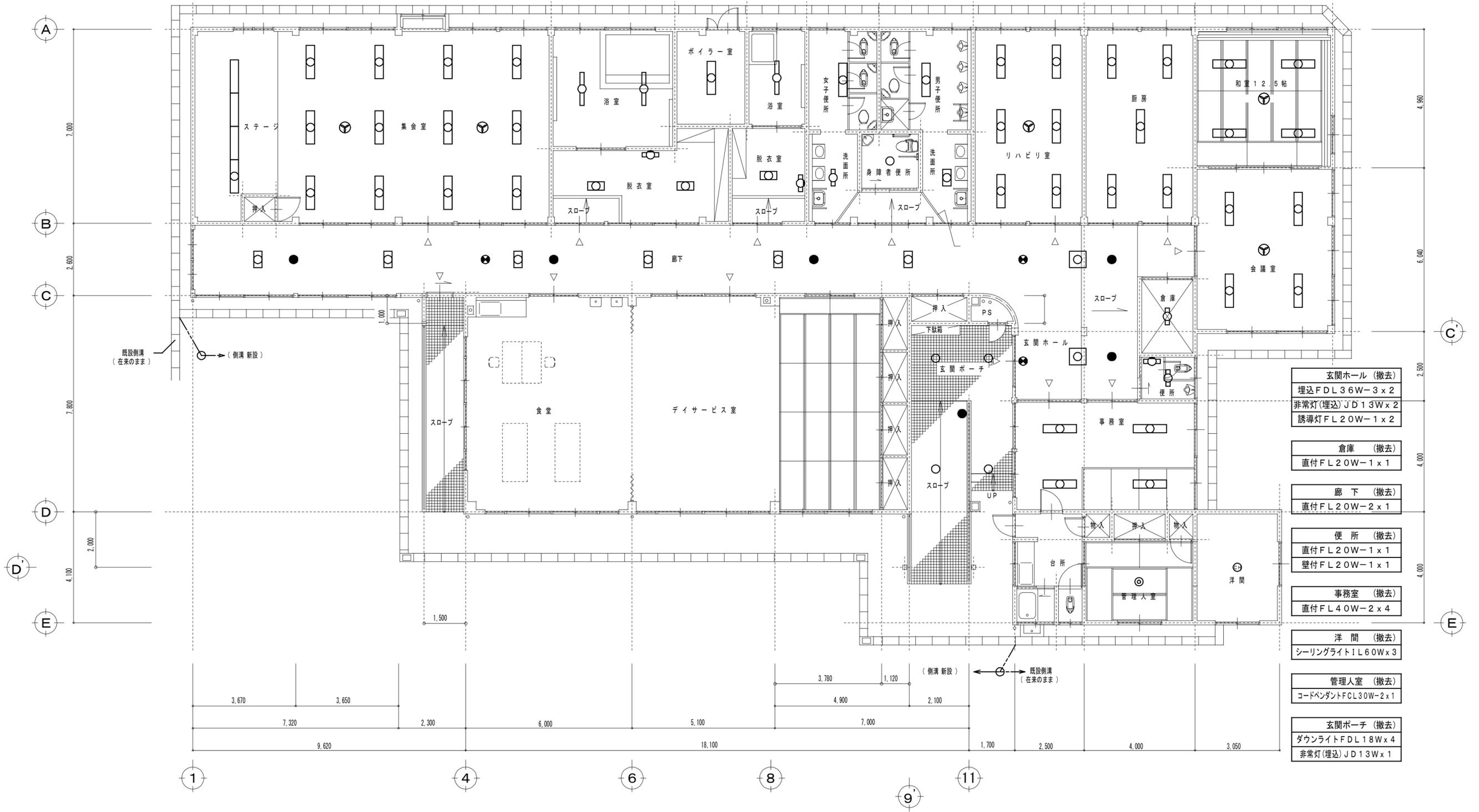
和室 (撤去)
直付FL40W-2x4
扇風機x1

脱衣室 (撤去)
直付FL20W-2x2
壁付FL20W-1x1

浴室 (撤去)
直付FL40W-1x1

身障者便所 (撤去)
シーリングライト1L40Wx1

会議室 (撤去)
直付FL40W-2x4
扇風機x1



平面図 S=1/100

玄関ホール (撤去)
埋込FDL36W-3x2
非常灯(埋込)JD13Wx2
誘導灯FL20W-1x2

倉庫 (撤去)
直付FL20W-1x1

廊下 (撤去)
直付FL20W-2x1

便所 (撤去)
直付FL20W-1x1
壁付FL20W-1x1

事務室 (撤去)
直付FL40W-2x4

洋間 (撤去)
シーリングライト1L60Wx3

管理人室 (撤去)
コードペンダントFCL30W-2x1

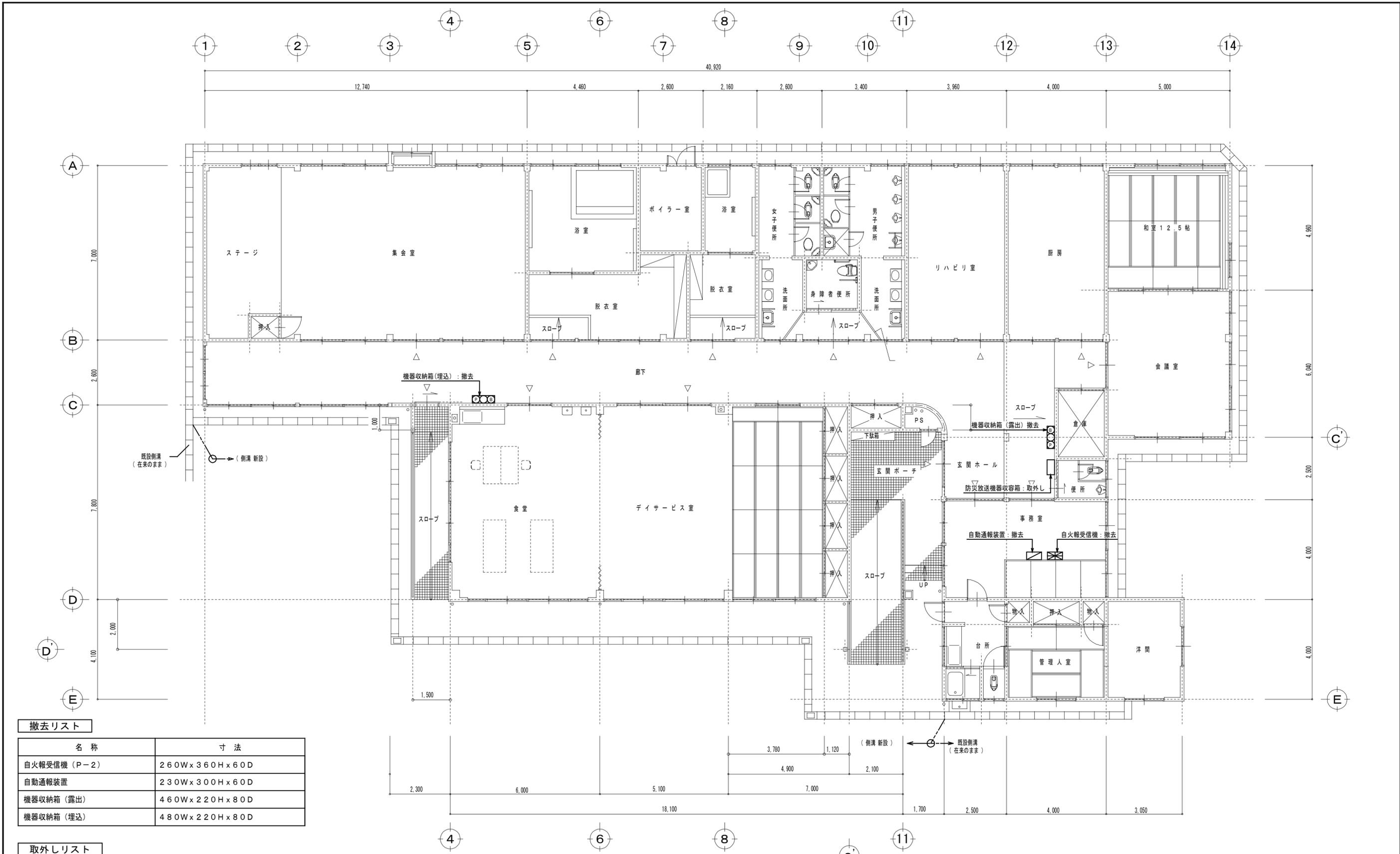
玄関ポーチ (撤去)
ダウンライトFDL18Wx4
非常灯(埋込)JD13Wx1

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所
一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号
福岡県行橋市中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

工事名	新田原老人いこいの家改修工事
図面名	改修前 電灯設備 平面図

No	E-08	設計
縮尺	S=1/100	製図



平面図 S=1/100

撤去リスト

名称	寸法
自火報受信機 (P-2)	260W x 360H x 60D
自動通報装置	230W x 300H x 60D
機器収納箱 (露出)	460W x 220H x 80D
機器収納箱 (埋込)	480W x 220H x 80D

取外しリスト

名称	寸法
防火放送収納箱	480W x 600H x 300D

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録 大臣一第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 改修前 通信設備 平面図

No E-09  
 縮尺 S=1/100

設計 製図



14	受水設備	※加圧給水ポンプ（住宅物件）の仕様については、加圧給水ポンプユニット仕様書（国土交通省仕様）による。																																																																																																																																								
15	配水設備	※浄化槽仕様書による。																																																																																																																																								
16	給排水衛生設備 管類	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">保温種別</th> <th colspan="4">区別</th> </tr> <tr> <th>給水管</th> <th>排水管</th> <th>給湯管</th> <th>ガス管</th> </tr> <tr> <td>屋内露出</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. 合成樹脂被覆材</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>機械室・倉庫</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス被覆材</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>天井内・PS内・空腔壁中</td> <td>1. アルミガラスクロス被覆材 2. アルミガラスクロス被覆材</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床下・暗渠内</td> <td>1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床下・暗渠内・コンクリート内</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼被覆材</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td> <td>1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼被覆材</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>黒管塗装</td> <td>1. 黒止めペイント (2層) 2. 黒止めペイント (2層)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>白管塗装</td> <td>1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	施工箇所	保温種別	区別				給水管	排水管	給湯管	ガス管	屋内露出	1. グラスウール 2. 鉄線 3. 合成樹脂被覆材	○	○	○	○	機械室・倉庫	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス被覆材	○	○	○	○	天井内・PS内・空腔壁中	1. アルミガラスクロス被覆材 2. アルミガラスクロス被覆材	○	○	○	○	床下・暗渠内	1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス	●	○	○	○	床下・暗渠内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼被覆材	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼被覆材	○	○	○	○	黒管塗装	1. 黒止めペイント (2層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○	白管塗装	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○																																																																								
施工箇所	保温種別	区別																																																																																																																																								
		給水管	排水管	給湯管	ガス管																																																																																																																																					
屋内露出	1. グラスウール 2. 鉄線 3. 合成樹脂被覆材	○	○	○	○																																																																																																																																					
機械室・倉庫	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス被覆材	○	○	○	○																																																																																																																																					
天井内・PS内・空腔壁中	1. アルミガラスクロス被覆材 2. アルミガラスクロス被覆材	○	○	○	○																																																																																																																																					
床下・暗渠内	1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス	●	○	○	○																																																																																																																																					
床下・暗渠内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																					
屋外露出・多湿箇所	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼被覆材	○	○	○	○																																																																																																																																					
屋外露出・多湿箇所	1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼被覆材	○	○	○	○																																																																																																																																					
黒管塗装	1. 黒止めペイント (2層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○																																																																																																																																					
白管塗装	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○																																																																																																																																					
17	住宅保温仕様 管類	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">保温種別</th> <th colspan="4">区別</th> </tr> <tr> <th>給水管</th> <th>排水管</th> <th>給湯管</th> <th>ガス管</th> </tr> <tr> <td>屋内露出（住宅内）黒管</td> <td>1. 黒止めペイント (2層) 2. エッチングプライマー (1層)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋内露出（住宅内）白管</td> <td>1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋内露出（住宅外）</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. 麻 4. アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>機械室内</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. 麻 4. アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>メーターボックス内黒管</td> <td>1. 黒止めペイント (2層) 2. エッチングプライマー (1層)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>メーターボックス内白管</td> <td>1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>メーターボックス内</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床下・暗渠内</td> <td>1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床下・暗渠内</td> <td>1. 黒止めペイント (黒管) 2. 黒止めペイント (白管)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>天井内・PS内</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>スラブ上床板電線がし</td> <td>1. 保護テープ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>スラブ上床板電線がし</td> <td>1. なじみ止め</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>洗面台内</td> <td>1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出</td> <td>1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼被覆材</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出黒管</td> <td>1. 黒止めペイント (2層) 2. エッチングプライマー (1層)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出白管</td> <td>1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>コンクリート内</td> <td>1. 0.4mm厚防食ビニールテープ1/2巻1回巻</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>木造壁内</td> <td>1. 保護テープ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>洗し裏</td> <td>1. 保護テープ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>土中埋設</td> <td>1. ベストバドラム系 2. ベストバドラム系 1/2巻1回巻</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>※ 硬質塩化ビニル管及び銅管のコンクリート、地中埋設部は防食施工しない。  ※ サニタリーバンド及び通気管の屋内露出部分は塗装する。  ※ 屋内露出（便所）の通気管は塗装する。  ※ コンクリート貫通部分には、防食処理を行う。  ※ 間仕切り（PL板除く）貫通の場合は同時にプラスチックプレート取付のこと。  ※ 支持金物仕様PS内（鋼製）、屋外（SUS製）、その他（樹脂製）とする。  ※ さや管ヘッダー工法におけるヘッダー管は保温を行うこと。</p>	施工箇所	保温種別	区別				給水管	排水管	給湯管	ガス管	屋内露出（住宅内）黒管	1. 黒止めペイント (2層) 2. エッチングプライマー (1層)	○	○	○	○	屋内露出（住宅内）白管	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○	屋内露出（住宅外）	1. グラスウール 2. 鉄線 3. 麻 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○	機械室内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. 麻 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○	メーターボックス内黒管	1. 黒止めペイント (2層) 2. エッチングプライマー (1層)	○	○	○	○	メーターボックス内白管	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○	メーターボックス内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス	○	○	○	○	床下・暗渠内	1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス	○	○	○	○	床下・暗渠内	1. 黒止めペイント (黒管) 2. 黒止めペイント (白管)	○	○	○	○	天井内・PS内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス	○	○	○	○	スラブ上床板電線がし	1. 保護テープ	○	○	○	○	スラブ上床板電線がし	1. なじみ止め	○	○	○	○	洗面台内	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○	屋外露出	1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼被覆材	○	○	○	○	屋外露出	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス	○	○	○	○	屋外露出黒管	1. 黒止めペイント (2層) 2. エッチングプライマー (1層)	○	○	○	○	屋外露出白管	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○	コンクリート内	1. 0.4mm厚防食ビニールテープ1/2巻1回巻	○	○	○	○	木造壁内	1. 保護テープ	○	○	○	○	洗し裏	1. 保護テープ	○	○	○	○	土中埋設	1. ベストバドラム系 2. ベストバドラム系 1/2巻1回巻	○	○	○	○
施工箇所	保温種別	区別																																																																																																																																								
		給水管	排水管	給湯管	ガス管																																																																																																																																					
屋内露出（住宅内）黒管	1. 黒止めペイント (2層) 2. エッチングプライマー (1層)	○	○	○	○																																																																																																																																					
屋内露出（住宅内）白管	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○																																																																																																																																					
屋内露出（住宅外）	1. グラスウール 2. 鉄線 3. 麻 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																					
機械室内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. 麻 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																					
メーターボックス内黒管	1. 黒止めペイント (2層) 2. エッチングプライマー (1層)	○	○	○	○																																																																																																																																					
メーターボックス内白管	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○																																																																																																																																					
メーターボックス内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																					
床下・暗渠内	1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																					
床下・暗渠内	1. 黒止めペイント (黒管) 2. 黒止めペイント (白管)	○	○	○	○																																																																																																																																					
天井内・PS内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																					
スラブ上床板電線がし	1. 保護テープ	○	○	○	○																																																																																																																																					
スラブ上床板電線がし	1. なじみ止め	○	○	○	○																																																																																																																																					
洗面台内	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○																																																																																																																																					
屋外露出	1. ポリスチレンフォーム被覆材 2. 粘着テープ 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼被覆材	○	○	○	○																																																																																																																																					
屋外露出	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																					
屋外露出黒管	1. 黒止めペイント (2層) 2. エッチングプライマー (1層)	○	○	○	○																																																																																																																																					
屋外露出白管	1. エッチングプライマー (1層) 2. 黒止めペイント (2層)	○	○	○	○																																																																																																																																					
コンクリート内	1. 0.4mm厚防食ビニールテープ1/2巻1回巻	○	○	○	○																																																																																																																																					
木造壁内	1. 保護テープ	○	○	○	○																																																																																																																																					
洗し裏	1. 保護テープ	○	○	○	○																																																																																																																																					
土中埋設	1. ベストバドラム系 2. ベストバドラム系 1/2巻1回巻	○	○	○	○																																																																																																																																					

18 建設副産物の処理について

資源の有効利用、環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制、再利用、適正処理を推進する。  
現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別保管場所を設置し集積すること。  
また、「再生資源の利用の促進に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び建設廃棄物処理指針その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に準じ、指定された方法により適正に処理を行うこと。  
工事に際しては、工事着手時に「建設副産物処理計画書」、工事竣工時に「建設副産物処理結果報告書」（共に添付書類を含む）を提出すること。

指定副産物（原則として再資源化施設へ持込むもの）	その他の副産物
<ul style="list-style-type: none"> <li>○がれき類（コンクリート塊）（アスファルト塊）</li> <li>・木くず</li> <li>・汚泥</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○廃プラスチック</li> <li>○ガラス、陶磁器くず</li> <li>・廃石膏ボード</li> <li>○金属くず</li> <li>・繊維くず</li> </ul>

特別管理産業廃棄物  
・廃石膏等  
「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル（環境庁大気保全局）」に従い、収集、運搬、処分を行う。  
・廃PCB等  
「電気事業法：電気関係報告規則」及び「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書の作成・提出を行うとともに、適切に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。

※参考受入場所は現場説明書による

建設副産物の処理内容

処理内容	備考
現場内における分別	
現場内分別保管場所の設置	
現場内分別保管場所までの運搬	
分別保管場所からの積み込み・運搬・処分	
「建設副産物の処理計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要

19 フロン処理について

「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」に従い処理すること。

発注者（施設管理者）  
業務用冷凍空調機器の有無の事前確認  
業務用冷凍空調機器の有無の確認  
委託確認書  
取引証明書、業者登録書のコピー

工事請負業者  
フロン回収取引証明書  
取引証明書、業者登録書のコピー

第1種フロン類充てん回収業者  
フロン類回収・運搬

フロン類回収・再生業者  
フロン類破壊処理、一部再生利用

※ 工事請負業者は、第1種フロン類充てん回収業者にフロン回収処理を依頼し、回収後、取引証明書及び第1種フロン類充てん回収業者登録書のコピーの発行を受け、竣工図書に添付すること。  
※ 家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）に該当する機器（ルームエアコン等）については、適切に処理し、管理票（家電リサイクル券）を竣工図書に添付すること。

20 中水通気配管設備

1. 水源  
・雨水  
・雑用水処理水  
・井水

2. 配管材料  
・一般配管  
・塩ビラインング鋼管（SGP-VA）  
・塩ビラインング鋼管（SGP-VB）  
・ポリ粉体鋼管（SGP-PA）  
・ポリ粉体鋼管（SGP-PB）  
・水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HIVP）（屋内）  
・鋼鉄管（一般種）  
・ステンレス鋼管（SUS）（圧縮接続・溶接接続・継手接続）  
・塩ビラインング鋼管（SGP-VD）  
・ポリ粉体鋼管（SGP-PD）  
※ プルゴム系コーキングテープ又はゴムリングで完全に密着すること。  
・塩ビラインング鋼管（SGP-VA）  
・ポリ粉体鋼管（SGP-PA）  
・水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HIVP）  
・水道用硬質塩化ビニル管（VP）  
※ プルゴム系コーキングテープ又はゴムリングで完全に密着すること。  
・ポリエチレン管 1種（PE）（溶着接続・金属継手接続）

3. 接続の防止対策

配管等	対策
屋内隠ぺい配管	1. 保温前の管若草色の着色塗装を行う。 2. 保温後の上には若草色の表示テープを1箇所3回巻きにし、1m間隔に巻く。
屋内・屋外露出配管	1. 保温前の管若草色の着色塗装を行う。 2. 保温後の要所には「処理水」と表示する。
地中埋設部	1. 埋設前の管若草色の表示テープを1箇所3回巻きにし、1m間隔に巻く。 2. 「処理水」の文字入り埋設保護テープ（黄色）を布設する。（地中埋設部）
コンクリート内・埋設部の配管	1. 埋設前の管若草色の表示テープを1箇所3回巻きにし、1m間隔に巻く。 2. 「処理水」の文字入り埋設保護テープ（黄色）を布設する。（地中埋設部）
メーター	1. メーター本体に若草色の着色塗装を行うこと。 2. メーターボックス蓋は「処理水」入りを使用すること。
バルブ等	1. バルブハンドルには若草色の着色塗装を行うこと。 2. バルブ等で誤操作する恐れのある箇所には、標示板等を取り付け処理水の等であることを識別できるようにする。 3. 地中埋設バルブの鉄蓋は「処理水」入りを使用すること。

注）若草色とは黄緑色をいう。  
処理水の若草色表示テープ、黄色の埋設保護テープは福岡市工事を標準品として使用する場合は、上表において「若草色色目」に、「処理水を雑用水」と読みかえる。

4. 試験  
接続がないことを確認するため衛生器具等の取付完了後、系統毎に着色水を用いた通水試験等を行う。

図1-1 配管埋設参考埋設深さH

1	300以上
2	600以上
3	以上

図1-2 水槽埋設参考

図2 弁井

記号	弁の呼び径	B	T	t'	t''	ふた
VC-P	25 以下	200φ	—	—	—	B1
VC-1	40 以下	180x180	550	75	75	B1
VC-2	—	—	850	100	100	100
VC-3	—	—	700	—	—	—
VC-4	50~80	300x300	900	100	100	120 MHA-P300
VC-5	100~200	450x450	1,200	120	120	120 MHA-P450

注（イ）本表のB及び寸法は、5K仕切弁を対象とする。  
（ロ）コンクリート部には、必要に応じ鉄筋を入れる。  
なおコンクリート部は工場製品でない。  
（ハ）根拠部には、必要ある場合は、木ჯვを設ける。

図3-1 ドロップ継ぎ参考図  
（※副管サイズは主管サイズより1サイズ下でも可。）

図3-2 小口径横取付要領図

（1）重荷重  
（2）軽荷重

図4 異種金属接続部

異種金属接続部は、屋外埋設配管を除き電食防止のため、異種金属接続用絶縁継手を使用すること。使用箇所を下記に示す。

1. 密閉型バルブと塩ビラインング鋼管接続部（コア入りバルブは除く。）
2. 衛生器具（水栓類、便器、洗面器等）接続管と塩ビラインング鋼管接続部
3. マイクロエアバンド及びエアセパレーターと塩ビラインング鋼管接続部  
絶縁エルボ又は絶縁オスメソケットを使用すること。
4. 水道メーター（砲金）、伸縮管（砲金）、伸縮メーターユニオン（砲金）と塩ビラインング鋼管接続部
5. 水抜きテスト弁と塩ビラインング鋼管接続部
6. 上記以外の異種金属接続部

図5 防火区画等貫通部措置

給水管、排水管及び通気管等が防火区画等を貫通する場合は、建築基準法施行令第129条の2の5第1項第7号に規定されており、次のいずれかに該当すること。

1. 防火区画等の貫通部分及び両側1m以内を不燃材料で遮ること。（右参考図参照）
2. 平成12年建設省告示第1422号に適合すること。（下表）（難燃材料又は硬質塩化ビニル管（VP）を用いる場合）

用途	難燃の有無	肉厚	給水管等の外径			
			防火構造	30分耐火構造	1時間耐火構造	2時間耐火構造
給水管	無し	5.5mm以上	—	90mm (75)	—	—
		6.6mm以上	—	115mm (100)	90mm	—
排水管及び排水管に付随する通気管	無し	4.1mm以上	—	61mm (50)	—	—
		5.5mm以上	—	90mm (75)	61mm	—
		6.6mm以上	115mm (100)	90mm	61mm	—
		5.5mm以上	—	90mm (75)	—	—
		6.6mm以上	115mm (100)	90mm	—	—
7.0mm以上	141mm (125)	115mm	90mm	—		

※表中の（ ）内は適合可能な硬質塩化ビニル管（JIS K 6741のVU管を除く）の呼び径寸法を示す。  
※呼び径寸法未満の給水管等については、JISに適合した硬質塩化ビニル管であれば、表中の肉厚に満たなくても同一の性能を有しているものとして取り扱う。

3. 国土交通大臣の認定を受けたものであること。

例1）硬質塩化ビニル管（RF-VP）が防火区画貫通用テープを用いる場合（右参考図参照）

例2）耐火二層管を認定条件に従って施工する場合  
（立管はすべて耐火二層管とし、横管は立管の分岐から1mまでを耐火二層管とし、その延長部分を硬質塩化ビニル管とした場合など）

表1 厨房排気ダクトの板厚  
厨房排気ダクト（矩形ダクトに限る）の板厚については、以下による  
（単位：mm）

ダクトの長さ	板厚	
	亜鉛鉄板	ステンレス鋼板
450以下	0.6以上	0.5以上
450を超え1,200以下	0.8以上	0.6以上
1,200を超え1,800以下	1.0以上	0.8以上
1,800を超えるもの	1.2以上	—

特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号 福岡県市泉中央四丁目B番20号 Ⅷ0930-22-3117	工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No M-02	設計
		図面名 機械設備工事特記仕様書-2	縮尺 NO SCALE	製図

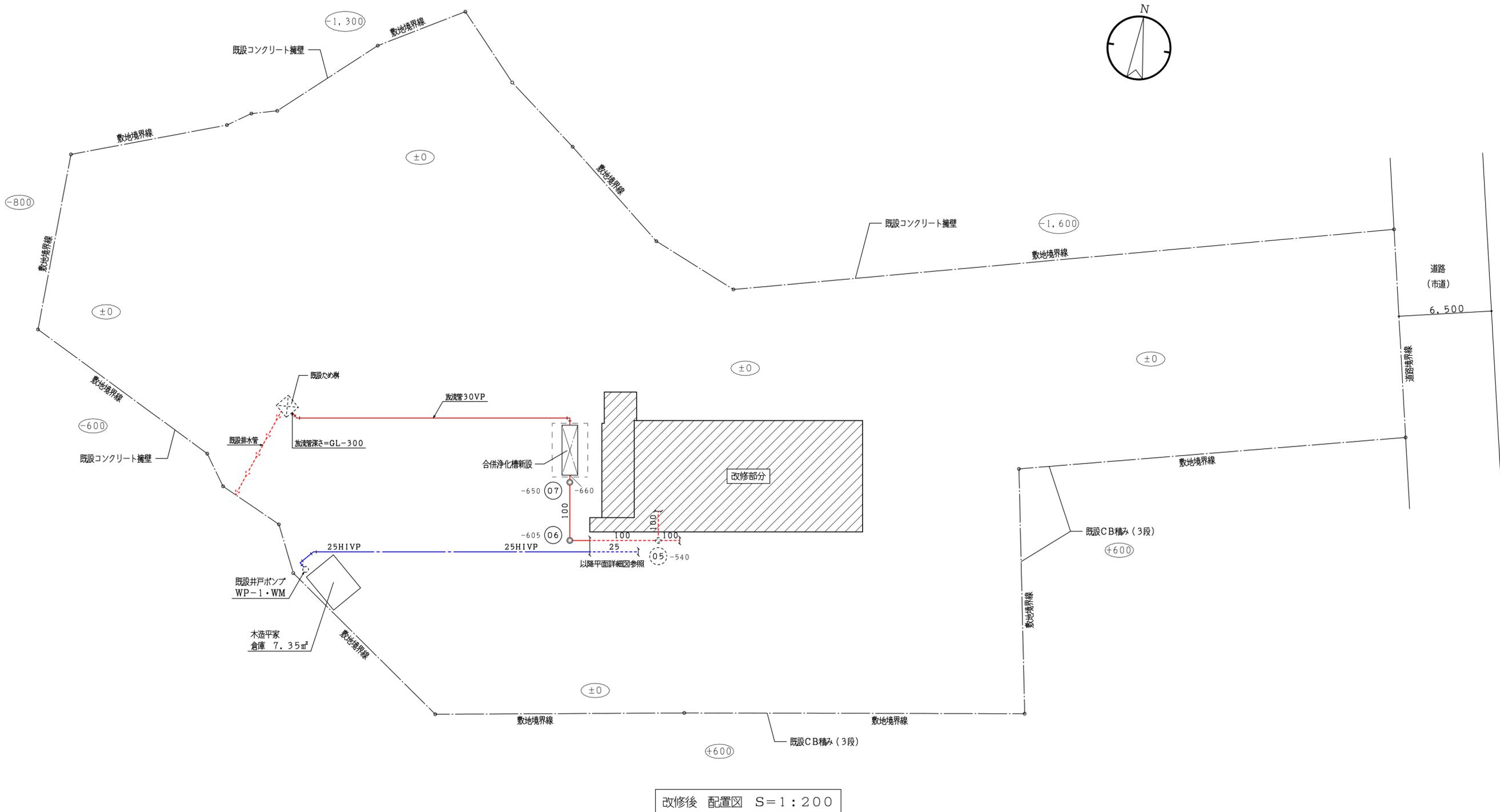
衛 生 器 具 一 覧 表									
器 具 名 称	参 考 型 番 及 び 付 属 品	設 置 場 所						数 量 合 計	備 考
		1 階				屋 外			
		男 子 便 所	女 子 便 所	多 目 的 便 所		ス ロ ー プ 横			
<衛生器具類>									
腰掛便器	CFS497B (フラッシュタンク式)	セット器具等他付属品一式共		1				1	
温水洗浄便座	TCF586AUS 暖房便座、擬音装置 (音姫) 内蔵・洗浄エコリモコン共	セット器具等他付属品一式共		1				1	单相100V-316W
紙巻器	YH702 (棚付二連タイプ)	セット器具等他付属品一式共		1				1	
手すり	T112CL10 (L形タイプ・700×700×120) 樹脂被覆タイプ	セット器具等他付属品一式共		1				1	
自動洗浄小便器	UFS900WR 壁掛型・底リップタイプ、自己発電式	セット器具等他付属品一式共	1					1	
手洗器	LSW570APR (自動水栓、発電タイプ)	セット器具等他付属品一式共	1	1				2	
化粧鏡	YM3545FE (350×450H) 盗難防止形耐食鏡	セット器具等他付属品一式共	1	1				2	
化粧棚	YKH401 (SUS製・L=500タイプ) フック2ヶ所付	セット器具等他付属品一式共	1	1				2	
腰掛便器	C480AN (高座面対応)・自動フラッシュバルブTEFV70ER	セット器具等他付属品一式共			1			1	
温水洗浄便座	TCF5523AHP5 暖房便座、擬音装置 (音姫) 内蔵・タッチスイッチ共	セット器具等他付属品一式共			1			1	单相100V-316W
紙巻器	YH702 (棚付二連タイプ)	セット器具等他付属品一式共			1			1	
手すり	T112CL11 (L形タイプ・800×800×230) 樹脂被覆タイプ	セット器具等他付属品一式共			1			1	
手すり	T112HK7R (可動式・はね上げタイプ) 樹脂被覆タイプ	セット器具等他付属品一式共			1			1	
洗面器	L103A、TENA40A (自動水栓)	セット器具等他付属品一式共			1			1	
傾斜鏡	LM530 (528×664H)	セット器具等他付属品一式共			1			1	
化粧棚	YKH401 (SUS製・L=500タイプ) フック2ヶ所付	セット器具等他付属品一式共			1			1	
散水栓	WB-13A ボックス、水栓柱共	セット器具等他付属品一式共					1	1	

参 考 凡 例						
記号	名 称	区 分	備 考			
----	給水管	屋内	一般	硬質塩ビライニング鋼管 (VA)		
			架空	硬質塩ビライニング鋼管 (VA)		
		屋外	地中	耐衝撃性塩化ビニル管 (HIVP)		
			架空	硬質塩ビライニング鋼管 (VA)		
—G— —T— - - - - -	污水管 雑排水管 通気管	屋内	一般	硬質塩化ビニル管 (VP)		
			架空	硬質塩化ビニル管 (VP)		
		屋外	地中	硬質塩化ビニル管 (VP)		
			架空	硬質塩化ビニル管 (VP)		
		—⊗—	仕切弁	屋内	一般	GV-JIS5K
				屋外	地中	GV-JIS5K

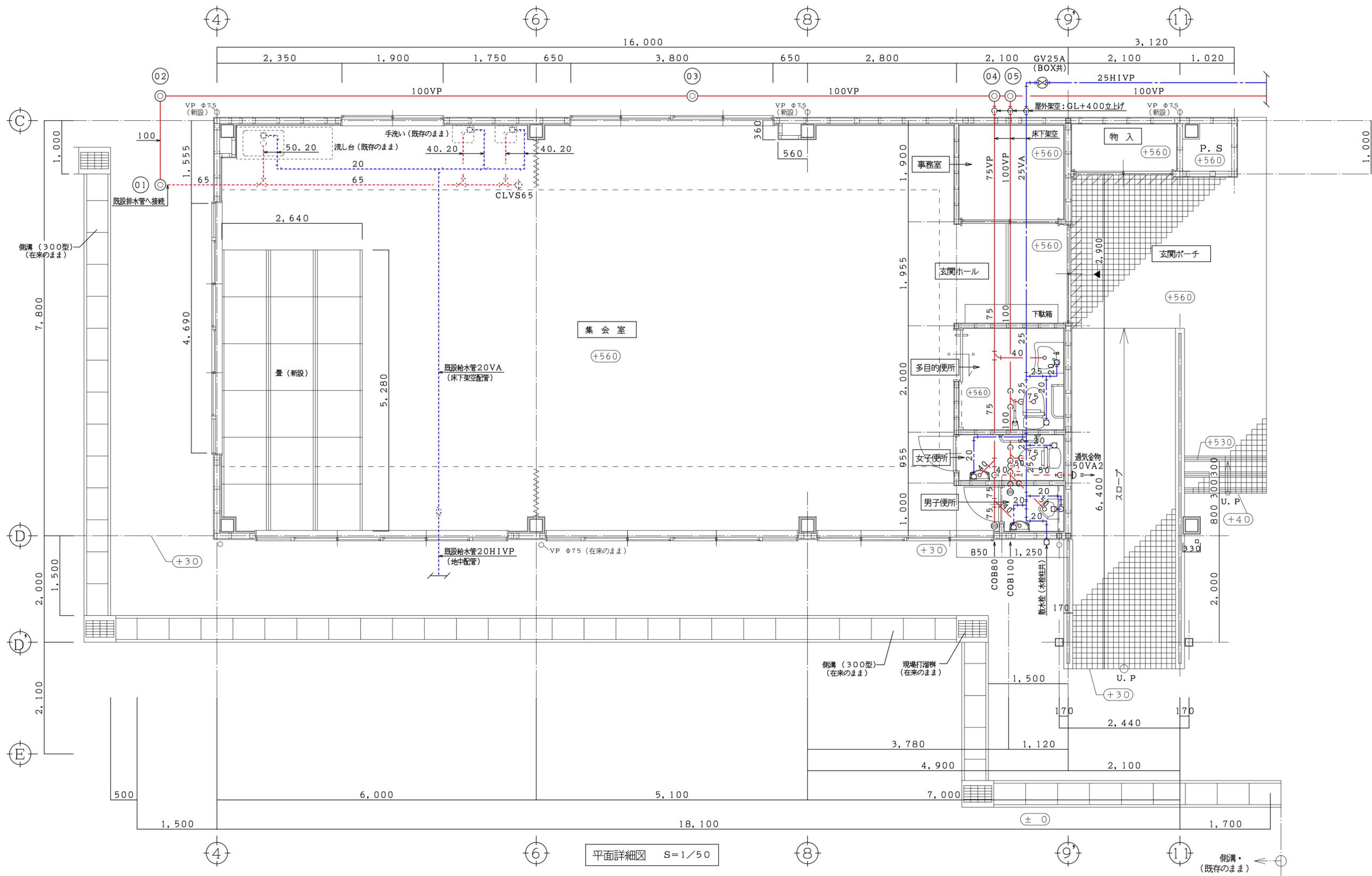
排 水 枳 リ ス ト					
記 号	名 称	形状 (管径・枳径・タイプ)	蓋	枳深さ	備 考
01	樹脂製小口径汚水枳	200φ-100φ 90L	塩ビ製蓋	GL- 350	
02	樹脂製小口径汚水枳	200φ-100φ 90L	塩ビ製蓋	GL- 370	
03	樹脂製小口径汚水枳	200φ-100φ ST	塩ビ製蓋	GL- 475	
04	樹脂製小口径汚水枳	200φ-100φ 90Y	塩ビ製蓋	GL- 535	
05	樹脂製小口径汚水枳	200φ-100φ 90Y	塩ビ製蓋	GL- 540	
06	樹脂製小口径汚水枳	200φ-100φ 90L	塩ビ製蓋	GL- 605	
07	樹脂製小口径汚水枳	200φ-100φ ST	塩ビ製蓋	GL- 650	

※管底寸法は参考値とする。

特 記 事 項		有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅷ0930-22-3117	工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	M-03	設計
			図面名	改修後 (給排水設備) 衛生器具類一覧表 枳リスト・凡例	縮尺	NO SCALE	製図



特記事項		有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録, 大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅷ0930-22-3117	工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	M-04	設計
			図面名	改修後(給排水設備) 配置図	縮尺	S=1/200	製図



平面詳細図 S=1/50

特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所	工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	設計
	一級建築士 黒田 誠治 建築士登録, 大臣-第144966号	図面名	改修後(給排水設備) 平面詳細図	M-05	製図
	福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅱ0930-22-3117			S=1/50	

換気機器仕様表

記号	機器名称	機器仕様	電気特性(消費電力)参考			台数	設置室名
			W	φ	V		
FE-1	排気ファン	パイプ用ファン・角形格子グリルタイプ	7	1	100	1	多目的便所
		150φ×155m <sup>3</sup> /h×3Pa					
		付属品:SUS製深形フード 150φ(ギャラリ付)					
FE-2	排気ファン	パイプ用ファン・角形格子グリルタイプ	2	1	100	1	女子便所
		100φ×75m <sup>3</sup> /h×3Pa					
		付属品:SUS製深形フード 100φ(ギャラリ付)					
FE-3	排気ファン	パイプ用ファン・角形格子グリルタイプ	2	1	100	1	男子便所
		100φ×45m <sup>3</sup> /h×3Pa					
		付属品:SUS製深形フード 100φ(ギャラリ付)					
FE-4	排気ファン	パイプ用ファン・角形格子グリルタイプ	2	1	100	1	事務室
		100φ×40m <sup>3</sup> /h×3Pa					
		付属品:SUS製深形フード 100φ(ギャラリ付)					
AF-1	排気ファン	壁付換気扇・木調格子タイプ	10	1	100	1	事務室
		※冷温気取入れ用					
OG-1	自然給気口	給気グリル 壁取付形(ネットフィルター付)				1	事務室
		100φ×40m <sup>3</sup> /h (風量調節機能付)					
		付属品:SUS製深形フード 100φ(防虫網付)					

凡例

名称	記号	管材質
排気ダクト	≡EA≡	スパイラルダクト(SPD)
給気ダクト	≡OA≡	スパイラルダクト(SPD)+保温

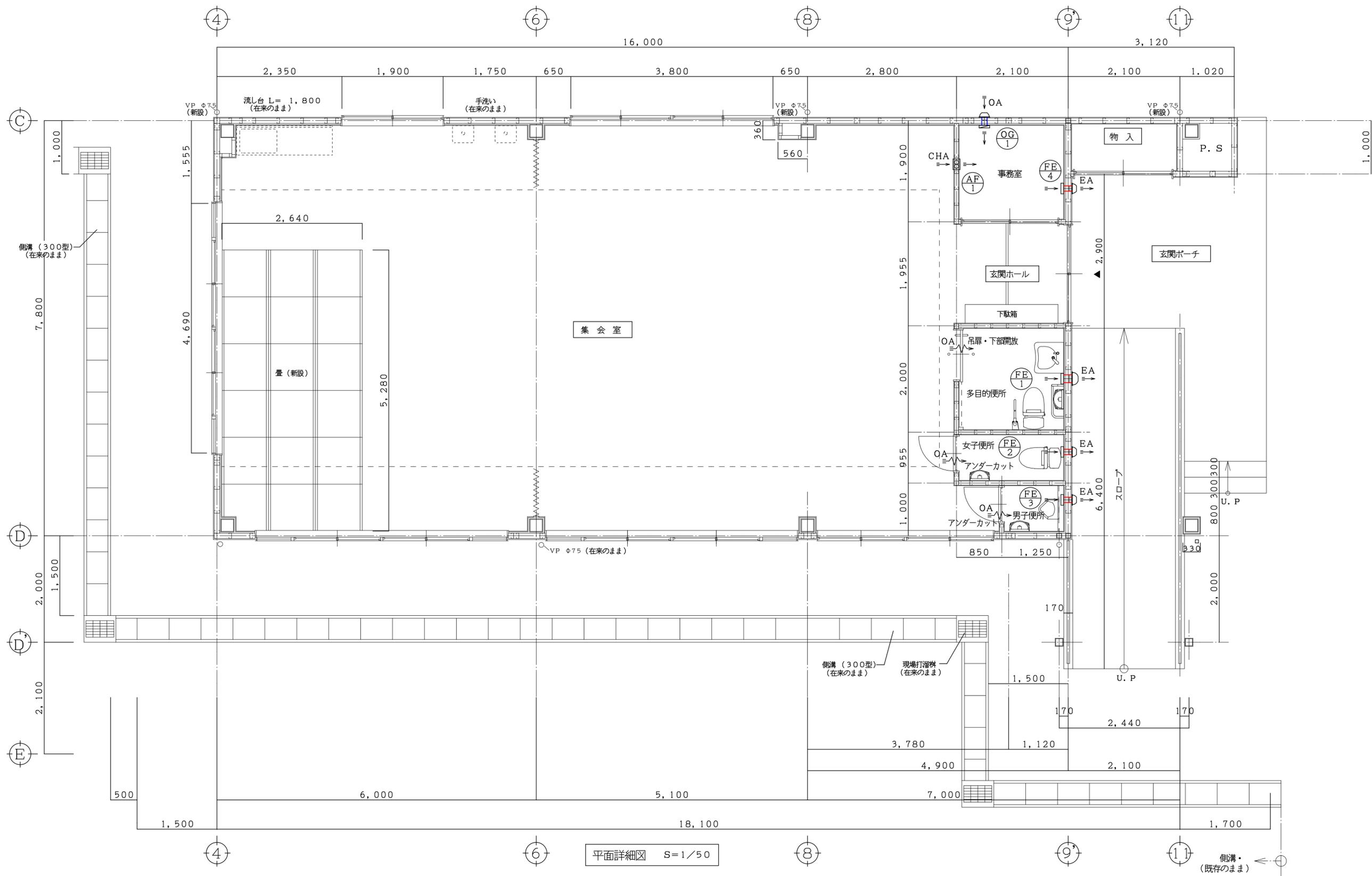
特記事項

--

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録, 大臣-第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

工事名 新田原老人いこいの家改修工事  
 図面名 改修後(換気設備) 機器表、凡例

No M-06  
 縮尺 S=1/100  
 設計 製図



平面詳細図 S=1/50

特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録, 大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅷ0930-22-3117	工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No M-07	設計
		図面名 改修後(換気設備) 平面詳細図	縮尺 S=1/50	製図

撤 去 概 要 表 (参 考)				
棟別	撤去場所	工種	撤 去 概 要	備 考
解体棟	集会室	空調設備	エアコン(室内機・床置形)冷媒管、ドレン管共	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇)	
解体棟	大浴場	給排水設備	衛生器具類(シャワーセット、化粧鏡)	
		換気設備	換気扇(天井扇)	
解体棟	同上脱衣室	給排水設備	衛生器具類(洗面器、化粧鏡)付属水栓共	
		換気設備	換気扇(天井扇)	
解体棟	ボイラー室	給排水設備	給湯機器類(給湯ボイラー・煙導、給湯ポンプ、超音波ポンプ)	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇)	
解体棟	小浴場	給排水設備	衛生器具類(シャワーセット、化粧鏡)	
		換気設備	換気扇(天井扇)	
解体棟	同上脱衣室	給排水設備	衛生器具類(洗面器、化粧鏡)付属水栓共	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇、天井扇)	
解体棟	女子便所	給排水設備	衛生器具類(和風便器、洋風便器、ロータンク)	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇)	
解体棟	女子洗面所	給排水設備	衛生器具類(洗面器、化粧鏡)付属水栓共	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇、天井扇)	
解体棟	身障者便所	給排水設備	衛生器具類(身障者便器、手洗器、傾斜鏡)付属水栓共	
		換気設備	換気扇(天井扇)	
解体棟	男子便所	給排水設備	衛生器具類(和風便器、洋風便器、ロータンク)	
		給排水設備	衛生器具類(小便器、掃除流し)付属水栓共	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇)	
解体棟	男子洗面所	給排水設備	衛生器具類(洗面器、化粧鏡)付属水栓共	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇、天井扇)	
解体棟	リハビリ室	空調設備	エアコン(室内機・壁掛形)冷媒管、ドレン管共	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇)	
解体棟	厨 房	給排水設備	衛生器具類(洗面器、化粧鏡)付属水栓共	
		給排水設備	電気温水器、厨房機器類	
		空調設備	エアコン(室内機・天吊形)冷媒管、ドレン管共	
		換気設備	換気扇(有圧換気扇、壁付換気扇)	

撤 去 概 要 表 (参 考)				
棟別	撤去場所	工種	撤 去 概 要	備 考
解体棟	和 室	空調設備	エアコン(室内機・天吊形)冷媒管、ドレン管共	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇)	
解体棟	会議室	換気設備	換気扇(壁付換気扇)	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇)	
解体棟	職員用便所	給排水設備	衛生器具類(和風便器、、ロータンク、小便器)	
		給排水設備	衛生器具類(洗面器、化粧鏡)付属水栓共	
解体棟	事務室	空調設備	エアコン(室内機・壁掛形)冷媒管、ドレン管共	
		換気設備	換気扇(壁付換気扇)	
解体棟	管理人室	給排水設備	衛生器具類(和風便器、ロータンク)	
		事務室	空調設備	エアコン(室内機・壁掛形)冷媒管、ドレン管共
解体棟	洋 間	空調設備	エアコン(室内機・壁掛形)冷媒管、ドレン管共	
		空調設備	エアコン(室内機・壁掛形)冷媒管、ドレン管共	
解体棟	南側外部	給排水設備	給水管(地中配管、露出配管)	
		給排水設備	排水管・排水樹、オイルタンク・オイル管、ガス管、煙導)	
		空調設備	エアコン(室外機・地上置)冷媒管、ドレン管共	冷媒ガス回収後、公共機関で破壊処分
解体棟	西側外部	給排水設備	受水槽、給水ポンプ、給水管	
		給排水設備	吸気ブローア、排水樹・排水管	
		空調設備	エアコン(室外機・地上置)冷媒管、ドレン管共	冷媒ガス回収後、公共機関で破壊処分
解体棟	北側外部	給排水設備	給水管、散水栓	
		給排水設備	排水管・排水樹	
		空調設備	エアコン(室外機・地上置)冷媒管、ドレン管共	冷媒ガス回収後、公共機関で破壊処分

<特記事項>

1. 撤去範囲(1): 屋内は機器や器具類を撤去する。なお、配管・ダクト類は建築工事で建物解体と同時に撤去する。
2. 撤去範囲(2): 機械室内は機器・煙導を撤去する。なお、配管類は建築工事で建物解体と同時に撤去する。
3. 撤去範囲(3): 屋外は露出箇所及び地中埋設箇所の機器・配管・排水樹等、全てを撤去する。
4. 土工事の根切り及び埋戻しは本工事、アスファルト剥き取りは建築工事とする。
5. 浄化槽の撤去は建築工事とする。
6. 機械設備工事の撤去に伴う、発生材全ての廃棄処分は本工事とする。
7. 図中に無い、撤去が必要と思われる機械設備は全て撤去する。(現地調査し見込むこと)

特記事項		有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117	工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	M-08	設計
			図面名	改修前(機械設備) 撤去概要・特記事項	縮尺	NO SCALE	製図



撤去機器類一覧表（給排水衛生設備・その2）																																									
図面記号	機器類名称	機器類概要	設置場所																	数量	備考																				
			1階														屋外																								
			集会室	大浴場	同左脱衣室	ボイラー室	小浴場	同左脱衣室	女子便所	女子洗面所	身障者便所	男子便所	男子洗面所	リハビリ室	厨房	和室	会議室	職員用便所	事務室			台所	管理人室	洋間	南側外部	西側外部	北側外部														
機器類仕様		参考：外形寸法（mm）・重量（kg）																																							
		幅（W）	奥行（D）	高さ（H）	重量																																				
	<厨房機器類>																																								
①	電気温水器	丸型 有効容量370Lタイプ	640φ	1865	63																																				
②	流し台	二槽シンク	1800	750	800	85																																			
③	流し台	一槽シンク	1500	750	800	55																																			

排水柵リスト（撤去）					
記号	名称	形状（管径・柵径・タイプ）	蓋	柵深さ	備考
A	インバート柵	350×350	铸铁製蓋 MHB	GL- 300	
B	インバート柵	350×350	铸铁製蓋 MHB	GL- 330	
C	インバート柵	450×450	铸铁製蓋 MHB	GL- 455	
D	インバート柵	450×450	铸铁製蓋 MHB	GL- 515	
E	インバート柵	450×450	铸铁製蓋 MHB	GL- 600	
F	インバート柵	350×350	铸铁製蓋 MHB	GL- 270	
G	インバート柵	350×350	铸铁製蓋 MHB	GL- 280	
H	インバート柵	350×350	铸铁製蓋 MHB	GL- 365	
I	インバート柵	600×600	铸铁製蓋 MHB	GL- 650	

※管底寸法は参考値とする。

参考凡例			
記号	名称	区分	備考
----	給水管	屋内	一般 硬質塩化ビニリング鋼管（VA）
			架空 硬質塩化ビニリング鋼管（VA）
		屋外	地中 硬質塩化ビニリング鋼管（VD）
			架空 硬質塩化ビニリング鋼管（VA）
—G— —G— —G—	汚水管 雑排水管 通気管	屋内	一般 硬質塩化ビニル管（VP）
			架空 硬質塩化ビニル管（VP）
		屋外	地中 硬質塩化ビニル管（VP）
			架空 硬質塩化ビニル管（VP）
—G—	ガス管	屋内	一般 配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）
			架空 配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）
		屋外	地中 配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）
			架空 配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）
—O—	オイル管	屋内	一般 配管用炭素鋼鋼管（SGP-黒）
			架空 配管用炭素鋼鋼管（SGP-黒）
		屋外	地中 配管用炭素鋼鋼管（SGP-黒）
			架空 配管用炭素鋼鋼管（SGP-黒）
—⊗—	仕切弁	屋内 一般 GV-JIS5K	
		屋外 地中 GV-JIS5K	

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

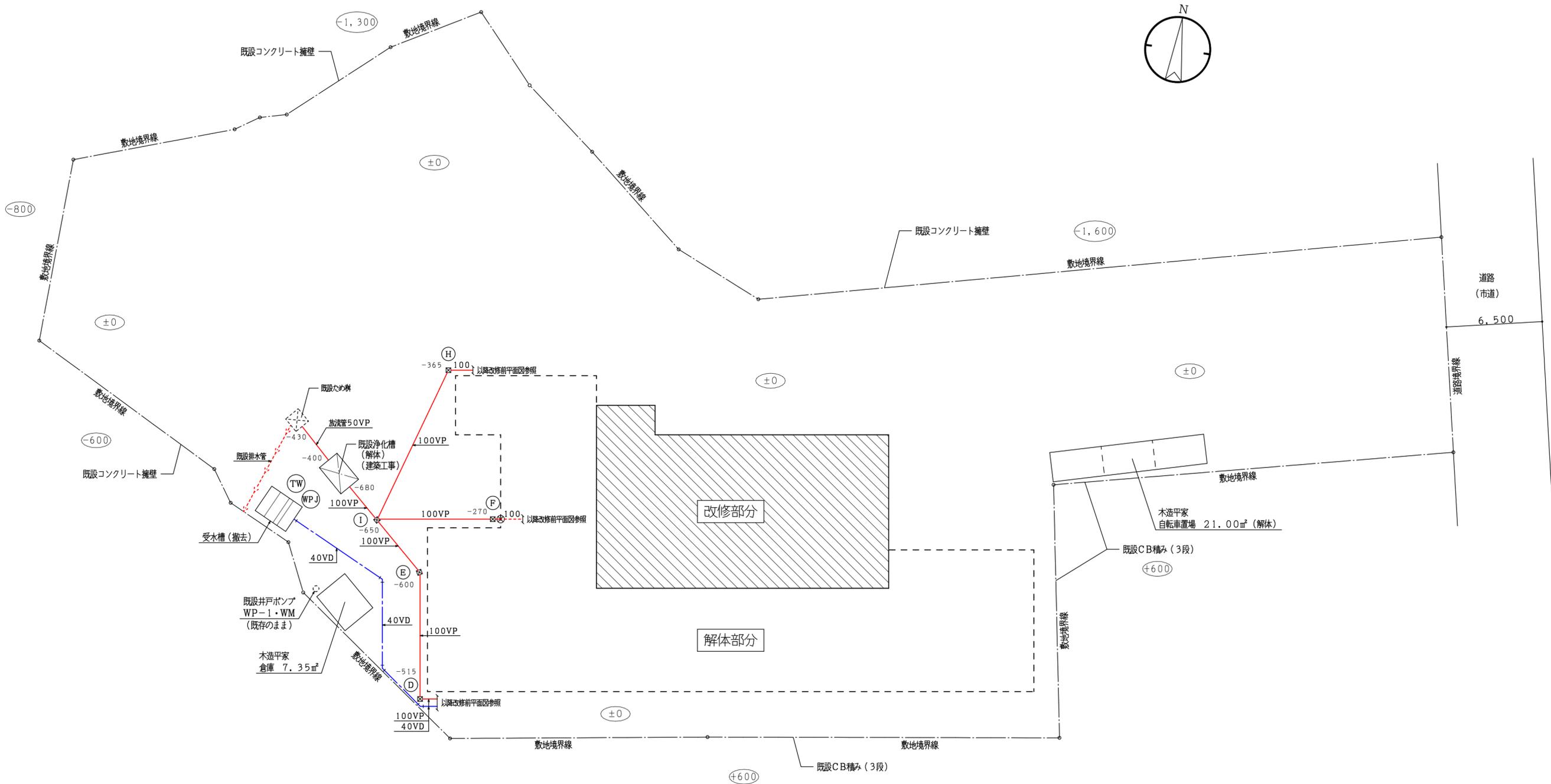
工事名 新田原老人いこいの家改修工事

No M-10

設計

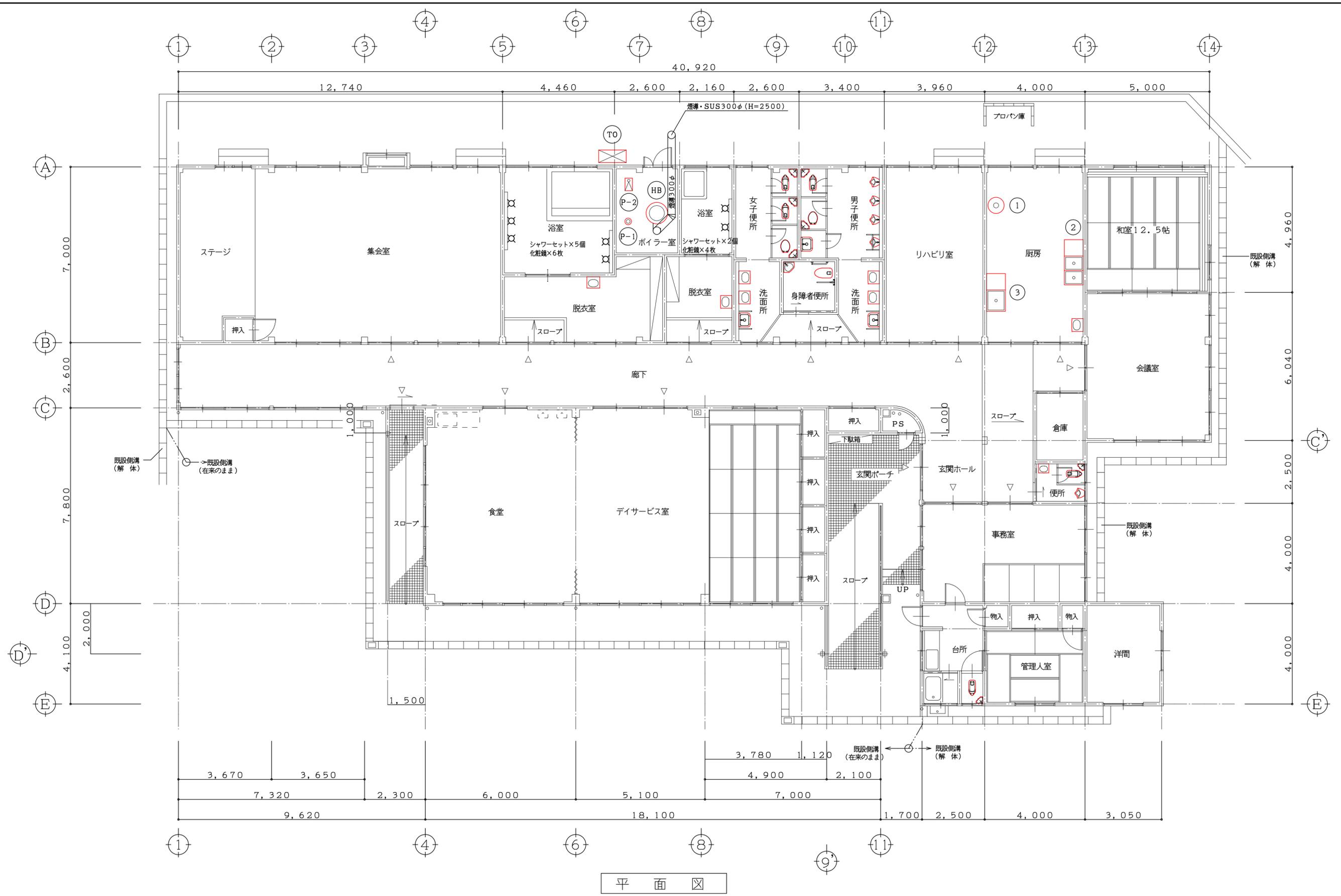
図面名 改修前（給排水設備） 撤去機器類一覧表（2）  
 柵リスト・凡例

縮尺 NO SCALE 製図



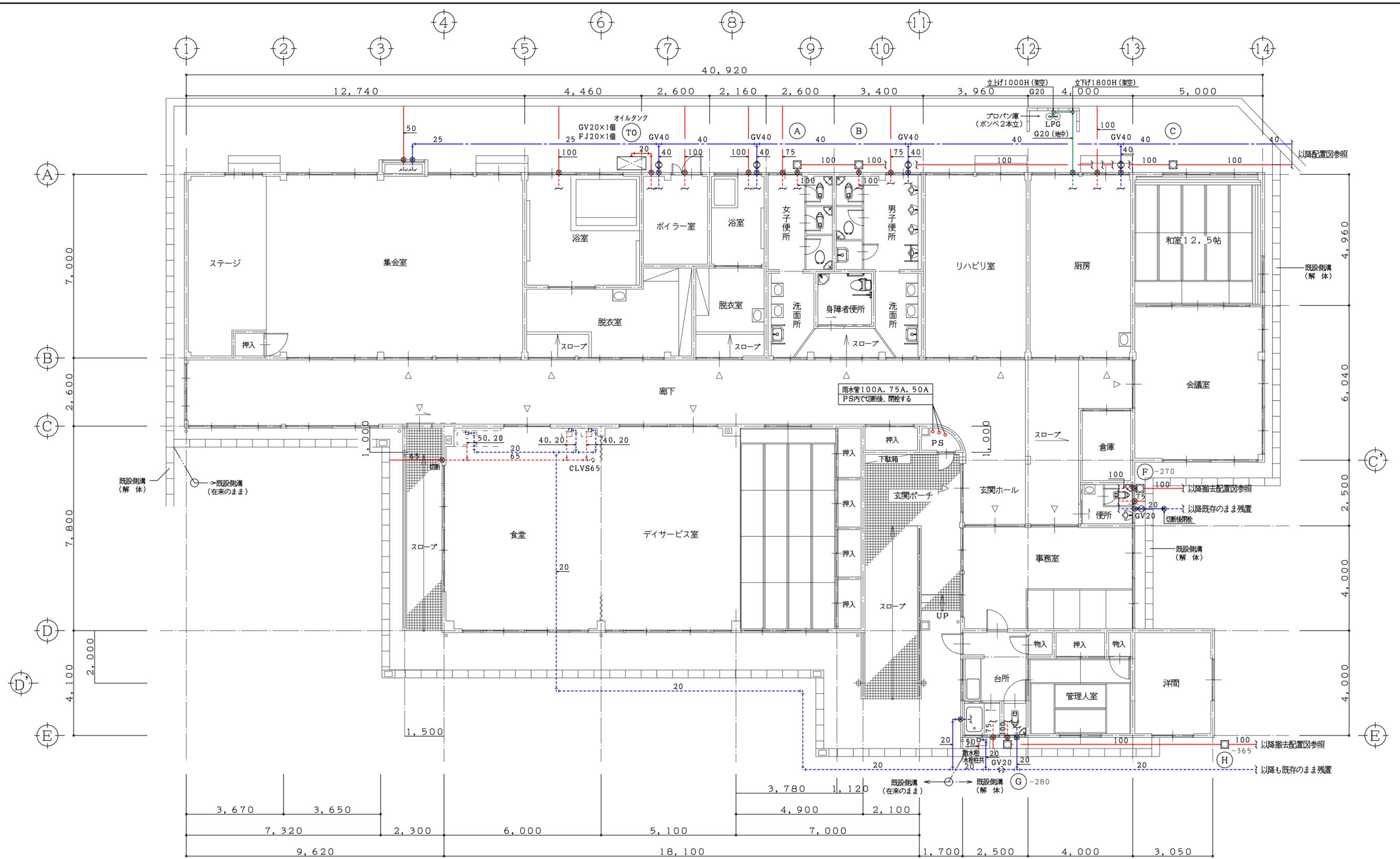
改修前 配置図 S=1:200

特記事項		有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録, 大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅱ0930-22-3117	工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	M-11	設計
			図面名	改修前(給排水設備) 配置図	縮尺	S=1/200	製図



平面図

特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 Ⅱ0930-22-3117	工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No M-12	設計
		図面名 改修前(給排水設備) 屋内機器類撤去平面図	縮尺 S=1/100	製図

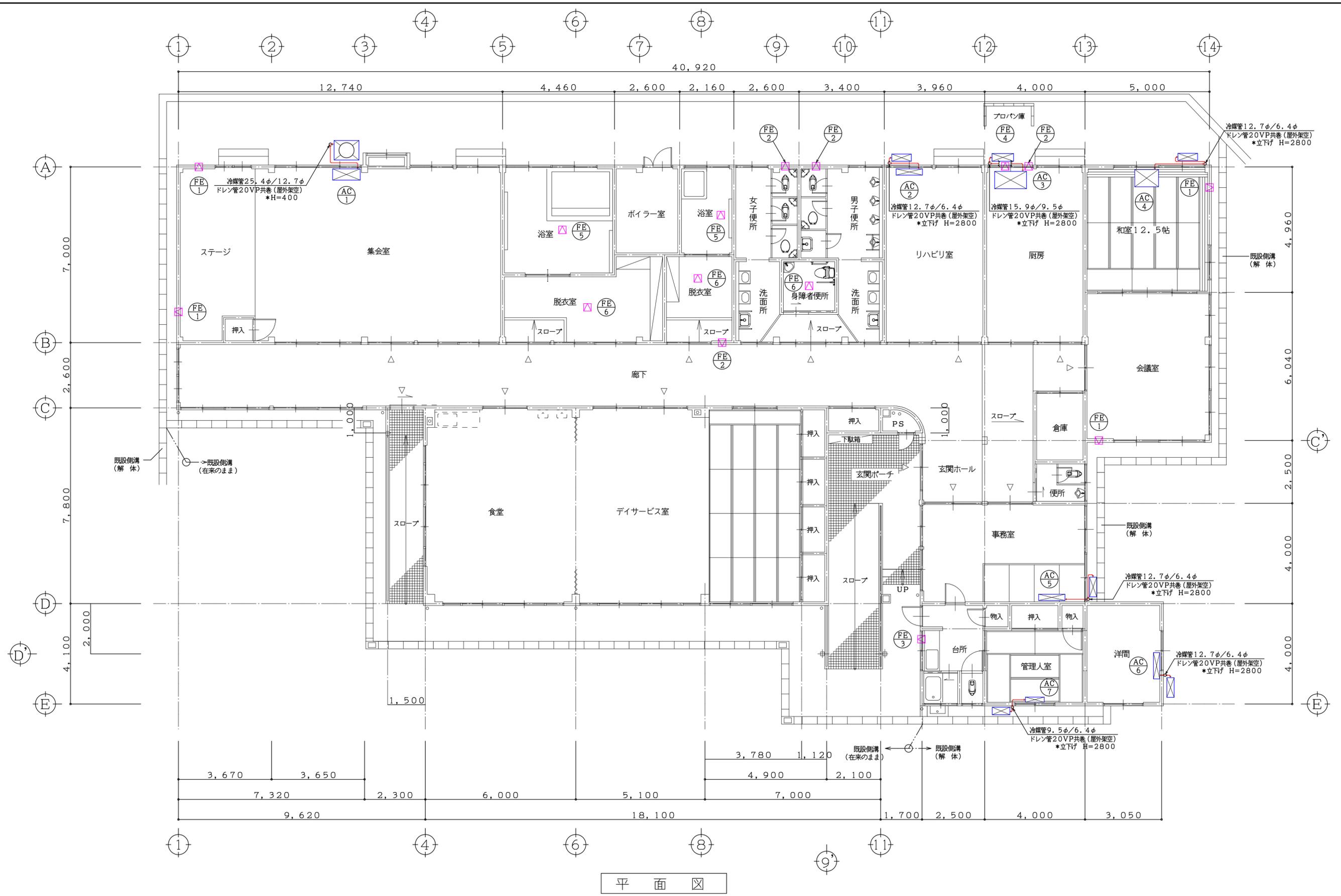


平面図

- < 注記 >
1. 図中の実線は撤去する機器・配管・構等を示す。
  2. 図中の点線は残置する機器・配管・構等を示す。
  3. 図中の ⊗ 印は切断位置を示す。

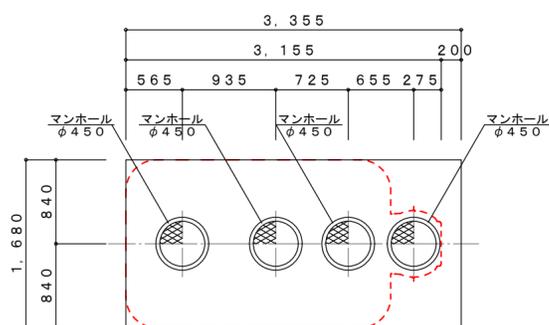
特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117	工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No M-13	設計
	図面名 改修前(給排水設備) 屋外配管等撤去平面図	縮尺 S=1/100	製図	



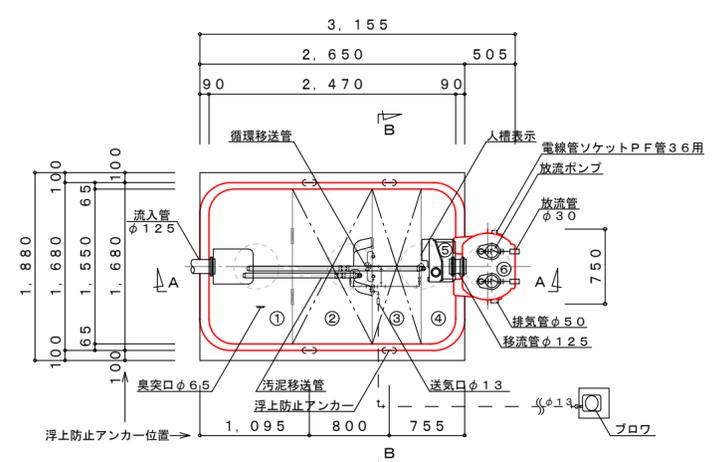


平面図

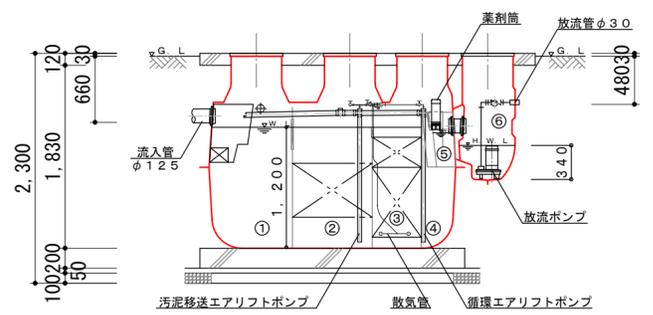
特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117	工事名 新田原老人いこいの家改修工事	No	設計
		図面名 改修前(空調換気設備) 撤去平面図	M-15	製図
			S=1/100	



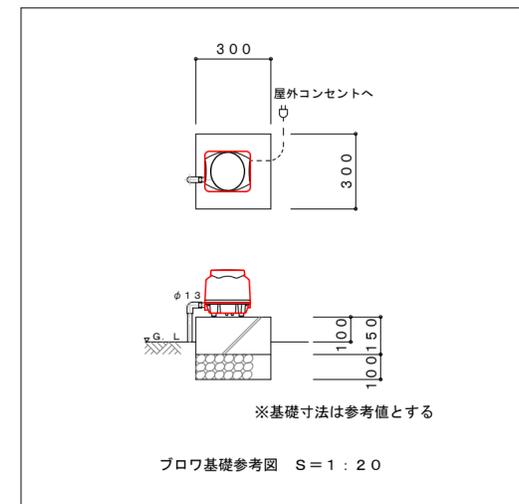
スラブ平面図 S=1:50



内部平面図 S=1:50



A-A断面図 S=1:50



フロウ基礎参考図 S=1:20

仕様表					
設計番号					
処理方式	接触ろ床方式				
型式名称	(参考) フジクリーン CV-14 型 ※吊上目安重量: 320kg				
処理対象人員	14人				
汚水量	2.80m <sup>3</sup> /d				
流入水質	BOD 200mg/L	COD 100mg/L	T-N 45mg/L	SS 160mg/L	
放流水質	BOD 20mg/L	COD 30mg/L	T-N 20mg/L	SS 15mg/L	
① 沈殿分離槽	有効容量	1.332	m <sup>3</sup>		
② 嫌気ろ床槽	有効容量	1.335	m <sup>3</sup>		
③ 接触ろ床槽	有効容量	0.830	m <sup>3</sup>		
④ 処理水槽	有効容量	0.469	m <sup>3</sup>		
⑤ 消毒槽	有効容量	0.030	m <sup>3</sup>		
⑥ 放流ポンプ槽	有効容量	0.092	m <sup>3</sup>		
総容量	有効容量	3.996	m <sup>3</sup>		
機器装置仕様					
ブロウ	吐出量	口径	消費電力	運転方式	台数
	100L/min	φ13	69W	連続運転	1
放流ポンプ	吐出量	口径	出力	運転方式	台数
	100L/min	φ30	150W	自動交互運転	2
槽本体	FRP				
パイプ類	PVC、PPまたはPE				
ろ材	PPまたはPE				
マンホール	PPまたはFRP (500K)				
消毒剤	固形塩素剤				

配管仕様	露出配管 (ブロウ廻り)	VP
	土中配管	φ40以下~VP・φ50以上~VU
	槽内配管	メーカー仕様

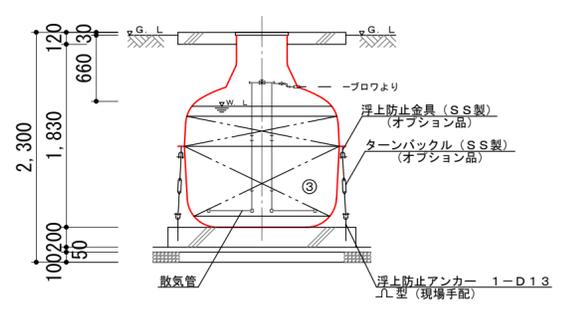
- 注1) 上部は歩行者荷重とする。
- 注2) 機器電源は単相100V、総電力は369W、一次側引込電気容量は15A以上とする。
- 注3) 図中の" G. L " は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
- 注4) 浄化槽からブロウまでの距離は10m以内とする。
- 注5) 流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注6) 臭突管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注7) ブロウ付近にアース付きコンセント×3を設置のこと。設置は浄化槽工事範囲外とする。
- 注8) 地耐力は60kN/m<sup>2</sup>以上必要とする。(実際の工事業者が確認後施工の事)
- 注9) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウエルポイント工事は別途とする。

放流ポンプ槽配管仕様	
排気管	VU50
電線管	PFD36

- 注1) 放流ポンプ槽の排気管は必ず接続のこと。接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注2) 排気管の放出部は、側溝の最大水位より100mm以上(目安)上部に設置のこと。
- 注3) 排気管は雨水配管や放流配管、他の汚水配管と絶対に合流接続しないこと。
- 注4) 排気管は途中で水溜りが起こるようなV字配管にしないこと。
- 注5) 電線管の両端はシリコンシーラントなどで必ずコーキング処理のこと。
- 注6) これらの処理を怠ると、浄化槽内で発生したガスが浄化槽内、および電線管の接続先付近に設置している設備・機器の金属類を腐食し、機器破損・障害の生ずるおそれがあります。

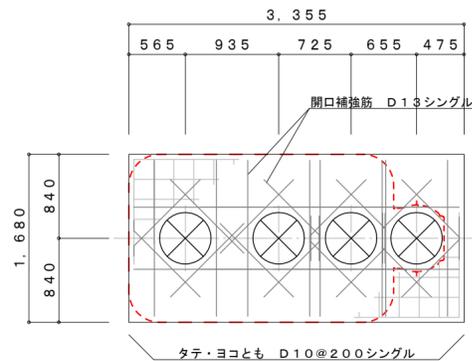
施工高さ範囲					
MH	項目	嵩上げ高さ	流入管底	放流管底	施工全高
簡易ロック	最小寸法 (この図面)	0H	G. L-400	G. L-220	2040H
	最小寸法 (嵩上)	50H	G. L-460	G. L-280	2100H
	最大寸法	300H	G. L-710	G. L-530	2350H
ボルトロック	最小寸法	100H	G. L-530	G. L-350	2170H
	最大寸法	300H	G. L-730	G. L-550	2370H

注) 製品全高は、製品規格で+10mm、-20mmの公差があります。  
流入・放流管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。



B-B断面図 S=1:50

特記事項	有限会社 黒田一級建築設計事務所	工事名	新田原老人いこいの家改修工事	No	設計
	一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号	図面名	改修後 (給排水設備) 浄化槽構造図	M-16	製図
	福岡県市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117			縮尺	S=1/50

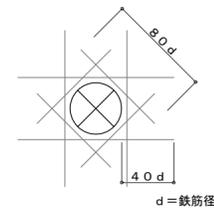


スラブ配筋図 S=1:50

一般事項

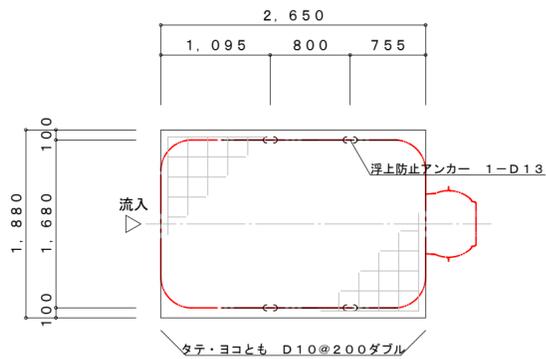
コンクリート  $F_c = 21 \text{ N/mm}^2$   
 鉄筋 SD295A  
 鉄筋かぶり スラブ 40  
                   ベース 60  
 定着及継手 40d  
 地業 砕石又はRC 40~0

注1) 上部は歩行者荷重とする。  
 注2) 図中の" G. L " は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。  
 注3) 地耐力は60kN/m<sup>2</sup>以上必要とする。  
 (実際の工事業者が確認後施工の事)

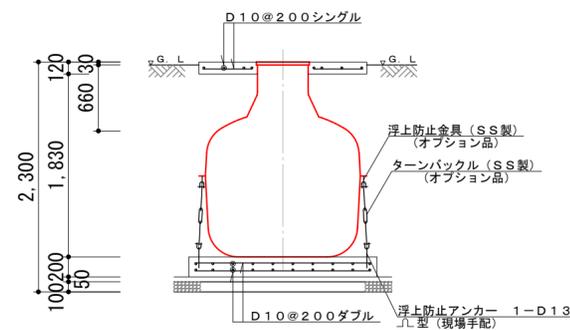


開口補強筋詳細図

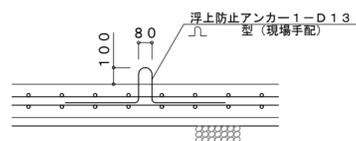
(ダイヤモンド補強: D13シングル)



ベース配筋図 S=1:50



断面配筋図 S=1:50



(計4カ所)

浮上防止アンカー詳細図 S=1:30

施工高さ範囲

MH	項目	嵩上げ高さ	流入管底	放流管底	施工全高
簡易ロック	最小寸法 (この図面)	0H	G. L-400	G. L-220	2040H
	最小寸法 (嵩上)	50H	G. L-460	G. L-280	2100H
	最大寸法	300H	G. L-710	G. L-530	2350H
ボルトロック	最小寸法	100H	G. L-530	G. L-350	2170H
	最大寸法	300H	G. L-730	G. L-550	2370H

注) 製品全高は、製品規格で+10mm、-20mmの公差があります。  
 流入・放流管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。

特記事項

有限会社 黒田一級建築設計事務所  
 一級建築士 黒田 誠治 建築士登録、大臣-第144966号  
 福岡県行橋市泉中央四丁目8番20号 TEL0930-22-3117

工事名

新田原老人いこいの家改修工事

図面名

改修後 (給排水設備) 浄化槽配筋図

No

M-17

縮尺

S=1/50

設計

製図